

資

料

# 1 . 自然条件・社会構造

## ( 1 ) 気候

平均気温 ( 令和3年 )

( 単位 : )

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
島 原	6.8	9.8	13.6	16.5	19.7	23.9	27.4	26.9	25.7	21.0	14.0	8.8	17.8
口之津	7.1	10.0	13.4	16.2	19.2	22.9	27.0	26.8	25.1	20.6	14.0	8.9	17.6
雲仙岳	2.7	6.0	9.7	12.2	15.7	19.8	23.1	22.7	21.3	16.1	9.3	4.2	13.6
長 崎	7.4	10.3	13.9	16.7	19.8	23.7	27.9	27.3	25.7	21.1	14.1	9.2	18.1

降水量 ( 令和3年 )

( 単位 : mm )

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全 年
島 原	19.5	102.5	124.5	124.0	466.0	182.0	275.5	1,103.5	157.0	14.0	102.5	37.0	2,708.0
口之津	19.0	87.0	85.5	106.0	410.5	121.5	141.5	940.5	163.5	11.0	115.0	30.0	2,231.0
雲仙岳	32.0	127.5	197.0	187.5	571.5	292.5	282.5	1,587.5	223.0	16.0	153.0	52.5	3,722.5
長 崎	32.0	58.0	99.0	140.0	328.0	174.5	62.0	935.0	204.5	10.0	99.0	61.5	2,203.5

日照時間 ( 令和3年 )

( 単位 : h )

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全 年
島 原	154.4	160.4	173.4	222.8	159.3	170.2	172.4	152.4	181.5	234.8	153.3	158.9	2,093.8
口之津	158.9	165.1	175.3	220.3	152.8	161.8	189.6	178.6	185.3	241.7	165.6	161.6	2,156.6
雲仙岳	111.7	103.1	146.1	170.6	116.2	124.0	91.5	92.5	120.5	180.1	119.2	96.7	1,472.2
長 崎	120.8	144.7	173.4	193.9	146.0	162.4	180.8	160.1	159.6	220.1	151.0	108.0	1,920.8

( 気象庁 H P )

## ( 2 ) 土地利用状況

( 単位 : ha、% )

区 分	総 数	田	畑	宅 地	山 林	原 野	池 沼	そ の 他
長 崎 県 ( A )	205,412	26,039	40,751	20,675	96,828	13,696	65	7,358
	100.0	12.7	19.8	10.1	47.1	6.7	0.0	3.6
島原半島 ( B )	26,189	4,754	9,160	3,251	7,794	287	5	939
	100.0	18.2	35.0	12.4	29.8	1.1	0.0	3.6
構 成 比 ( B/A )	12.7	18.3	22.5	15.7	8.0	2.1	7.7	12.8

\* 市町の土地課税台帳および土地補充課税台帳に登録された土地のうち、課税対象外(国・公有地、公共用地、墓地、道路など)固定資産税が非課税とされている土地を除いたもの。

( 長崎県統計年鑑 ( 令和3年版 ) )

\* 単位変換 ( m<sup>2</sup> → ha ) による端数処理のため総数と一致しない場合がある。

(3) 経済活動別総生産

(単位：百万円、%)

区分	年度	総額 (構成比)	第一次産業				第二次産業								
			計	農業	林業	水産業	計	鉱業	製造業	建設業					
長崎県	R元	4,789,758 (100.0)	117,114 (2.4)	71,557 (1.5)	4,743 (0.1)	40,814 (0.9)	1,139,037 (23.8)	7,455 (0.2)	808,865 (16.9)	322,716 (6.7)					
	H30	4,676,556 (100.0)	131,692 (2.8)	78,528 (1.7)	4,917 (0.1)	48,246 (1.0)	1,179,381 (25.2)	4,232 (0.1)	820,988 (17.6)	354,162 (7.6)					
島原半島	R元	349,077 (100.0)	36,484 (10.5)	32,737 (9.4)	1,988 (0.6)	1,760 (0.5)	54,225 (15.5)	134 (0.0)	27,905 (8.0)	26,185 (7.5)					
	H30	349,252 (100.0)	37,117 (10.6)	33,334 (9.5)	1,942 (0.6)	1,840 (0.5)	62,444 (17.9)	547 (0.2)	34,304 (9.8)	27,592 (7.9)					
島原市	R元	134,124 (100.0)	8,231 (6.1)	7,691 (5.7)	260 (0.2)	280 (0.2)	18,020 (13.4)	-	10,698 (8.0)	7,322 (5.5)					
	H30	136,854 (100.0)	8,542 (6.2)	7,989 (5.8)	264 (0.2)	288 (0.2)	25,088 (18.3)	-	15,919 (11.6)	9,168 (6.7)					
雲仙市	R元	116,435 (100.0)	15,659 (13.4)	13,778 (11.8)	726 (0.6)	1,156 (1.0)	22,640 (19.4)	-	11,710 (10.1)	10,930 (9.4)					
	H30	110,613 (100.0)	14,935 (13.5)	12,918 (11.7)	790 (0.7)	1,227 (1.1)	21,578 (19.5)	-	12,059 (10.9)	9,519 (8.6)					
南島原市	R元	98,518 (100.0)	12,594 (12.8)	11,268 (11.4)	1,002 (1.0)	324 (0.3)	13,565 (13.8)	134 (0.1)	5,497 (5.6)	7,933 (8.1)					
	H30	101,784 (100.0)	13,640 (13.4)	12,427 (12.2)	888 (0.9)	325 (0.3)	15,778 (15.5)	547 (0.5)	6,326 (6.2)	8,905 (8.7)					
区分	年度	第三次産業													輸入品に 課される 税・関税 等
		計	電気ガス 水道業	卸売 小売業	運輸 郵便業	宿泊飲食 サービス業	情報 通信業	金融 保険業	不動産業	専門 科学技術	公務	教育	保健衛生 社会事業	その他の サービス業	
長崎県	R元	3,514,090 (73.4)	206,612 (4.3)	441,999 (9.2)	189,324 (4.0)	131,806 (2.8)	125,341 (2.6)	151,762 (3.2)	493,828 (10.3)	252,606 (5.3)	400,343 (8.4)	291,324 (6.1)	614,104 (12.8)	215,042 (4.5)	19,518 (0.4)
	H30	3,337,579 (71.4)	115,327 (2.5)	449,274 (9.6)	245,764 (5.3)	139,072 (3.0)	131,127 (2.8)	156,344 (3.3)	471,388 (10.1)	244,949 (5.2)	309,930 (6.6)	296,972 (6.4)	542,604 (11.6)	234,829 (5.0)	27,904 (0.6)
島原半島	R元	256,947 (73.6)	10,233 (2.9)	29,181 (8.4)	11,661 (3.3)	13,339 (3.8)	3,182 (0.9)	7,660 (2.2)	41,640 (11.9)	10,390 (3.0)	24,167 (6.9)	27,062 (7.8)	61,788 (17.7)	16,642 (4.8)	1,422 (0.4)
	H30	247,607 (70.9)	7,915 (2.3)	29,508 (8.4)	16,492 (4.7)	13,671 (3.9)	2,551 (0.7)	7,272 (2.1)	40,561 (11.6)	10,831 (3.1)	18,944 (5.4)	27,588 (7.9)	53,696 (15.4)	18,577 (5.3)	2,084 (0.6)
島原市	R元	107,326 (80.0)	6,511 (4.9)	15,104 (11.3)	5,680 (4.2)	4,472 (3.3)	1,287 (1.0)	4,167 (3.1)	14,329 (10.7)	4,969 (3.7)	9,807 (7.3)	10,027 (7.5)	23,899 (17.8)	7,073 (5.3)	547 (0.4)
	H30	102,408 (74.8)	4,656 (3.4)	15,328 (11.2)	6,374 (4.7)	4,417 (3.2)	1,084 (0.8)	3,798 (2.8)	13,660 (10.0)	5,939 (4.3)	7,688 (5.6)	10,690 (7.8)	20,872 (15.3)	7,903 (5.8)	817 (0.6)
雲仙市	R元	77,662 (66.7)	2,991 (2.6)	6,587 (5.7)	3,455 (3.0)	6,426 (5.5)	1,776 (1.5)	1,455 (1.2)	13,989 (12.0)	1,821 (1.6)	7,050 (6.1)	8,428 (7.2)	19,139 (16.4)	4,545 (3.9)	474 (0.4)
	H30	73,441 (66.4)	2,065 (1.9)	6,631 (6.0)	4,096 (3.7)	6,786 (6.1)	1,303 (1.2)	1,473 (1.3)	14,269 (12.9)	1,416 (1.3)	5,526 (5.0)	8,453 (7.6)	16,277 (14.7)	5,144 (4.7)	660 (0.6)
南島原市	R元	71,959 (73.0)	731 (0.7)	7,490 (7.6)	2,526 (2.6)	2,441 (2.5)	119 (0.1)	2,038 (2.1)	13,322 (13.5)	3,600 (3.7)	7,310 (7.4)	8,607 (8.7)	18,750 (19.0)	5,024 (5.1)	401 (0.4)
	H30	71,758 (70.5)	1,194 (1.2)	7,549 (7.4)	6,022 (5.9)	2,468 (2.4)	164 (0.2)	2,001 (2.0)	12,632 (12.4)	3,476 (3.4)	5,730 (5.6)	8,445 (8.3)	16,547 (16.3)	5,530 (5.4)	607 (0.6)

\* 端数処理の関係上、総数と内訳の合計が一致しない場合がある。

(令和元年度長崎県の市町民経済計算)

(4) 人口1人当り総生産

区分	R元			H30		
	総生産	1人当り総生産		総生産	1人当り総生産	
		(百万円)	(円)		(%)	(百万円)
長崎県	4,789,758	3,614,352	100.0	4,676,556	3,491,431	100.0
島原半島	349,077	2,721,063	75.3	349,252	2,681,871	76.8
島原市	134,124	3,079,558	85.2	136,854	3,117,190	89.3
雲仙市	116,435	2,790,333	77.2	110,613	2,604,375	74.6
南島原市	98,518	2,290,797	63.4	101,784	2,321,080	66.5

(令和元年度長崎県の市町民経済計算、人口は長崎県異動人口調査 令和元年10月1日現在)

(5) 面積・世帯数・人口・産業別就業者数

(単位: km<sup>2</sup>、世帯、人、%)

区 分		島 原 市	雲 仙 市	南島原市	半島計 A	県 計 B	A/B(%)	
土地面積 (km <sup>2</sup> )		82.96	214.31	170.13	467.40	4,130.99	11.3	
世帯数	令和2年	17,095	15,141	16,060	48,296	558,230	8.7	
	平成27年	17,068	15,376	16,664	49,108	560,720	8.8	
人 口	令和2年	43,338	41,096	42,330	126,764	1,312,317	9.7	
		男	20,157	19,378	19,598	59,133	616,912	9.6
		女	23,181	21,718	22,732	67,631	695,405	9.7
	平成27年	45,436	44,115	46,535	136,086	1,377,187	9.9	
		男	20,999	20,847	21,574	63,420	645,763	9.8
		女	24,437	23,268	24,961	72,666	731,424	9.9
	増 減	-	27	-235	-604	-812	-2,490	-
		-	-2,098	-3,019	-4,205	-9,322	-64,870	-
		( - )/	0.2	-1.5	-3.6	-1.7	-0.4	-
		( - )/	-4.6	-6.8	-9.0	-6.9	-4.7	-
人口密度 (人/km <sup>2</sup> )		522	192	249	271	318	-	
産業別就業者数		133,577	115,961	98,117	347,655	4,770,240	7.3	
第1次産業	8,231	15,659	12,594	36,484	117,114	31.2		
	構成率	6.1	13.4	12.8	10.5	2.4	-	
第2次産業	18,020	22,640	13,565	54,225	1,139,037	4.8		
	構成率	13.4	19.4	13.8	15.5	23.8	-	
第3次産業	107,326	77,662	71,959	256,947	3,514,090	7.3		
	構成率	80.0	66.7	73.0	73.6	73.4	-	

(注) 土地面積は令和4年4月1日現在の国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町別面積調」による。

(注) 世帯数、人口、産業別就業者数は令和2年国勢調査による。

## 2. 管内3市財政状況等（令和2年度）

（単位：百万円、％）

市 名		島 原 市	雲 仙 市	南 島 原 市	管 内 計	県 内 計
特定地域の指定	過 疎				3	15
	辺 地				2	15
歳 入	地 方 交 付 税	6,028	11,367	12,655	30,050	191,449
	地 方 税	4,726	3,900	3,676	12,302	159,312
	国 庫 支 出 金	9,576	9,813	9,798	29,187	312,043
	地 方 債	2,084	3,856	5,844	11,784	87,950
	県 支 出 金	2,707	3,136	2,663	8,506	68,845
	そ の 他	3,771	4,856	6,706	15,333	160,403
	計	28,892	36,928	41,342	107,162	980,002
	伸率(%)	17.3	14.2	15.9	15.7	21.4
歳 出	普通建設事業費	2,838	5,461	7,564	15,863	123,450
	人 件 費	3,189	3,743	4,166	11,098	101,921
	扶 助 費	6,418	6,909	5,995	19,322	196,350
	公 債 費	1,773	2,905	4,081	8,759	80,010
	補 助 費 等	7,802	9,711	9,262	26,775	227,214
	物 件 費	2,954	2,753	3,052	8,759	91,594
	そ の 他	3,477	3,679	4,708	11,864	130,144
	計	28,451	35,161	38,828	102,440	950,683
伸率(%)	18.1	14.0	15.1	15.5	21.5	
実 質 収 支	301	1,485	1,874	3,660	19,259	
実 質 収 支 比 率	2.7	9.1	10.9	8.2	5.4	
単 年 度 収 支	△ 21	75	281	335	2,206	
標 準 財 政 規 模	11,336	16,247	17,195	44,778	381,802	
財 政 力 指 数	0.45	0.28	0.25	0.31	0.4	
経 常 収 支 比 率	92.6	83.9	87.2	-	92.1	
実 質 公 債 費 比 率	3.1	3.5	△ 4.1	-	5.7	
地 方 債 現 在 高		23,805	22,539	23,173	69,517	783,371
	対 標 財 ( % )	210.0	138.7	134.8	155.2	205.2
積 立 金 現 在 高	財 調	713	1,991	3,383	6,087	51,333
	減 債	806	12,676	4,233	17,715	52,063
	そ の 他	4,660	7,906	9,323	21,889	150,419

\* 端数処理の関係上、総数と内訳の合計が一致しない場合がある

（長崎市町村便覧 令和3年版）

### 3 . 商工・観光

#### ( 1 ) 卸売・小売業の事業所数・従業者数・年間商品販売額

区 分	事業所数	(対県比較) (%)	従業者数	(対県比較) (%)	1事業所当たり 従業者数	(対県比較) (%)
県 計	14,737		95,219		6.5	
島原半島	1,721	11.7%	8,877	9.3%	5.2	80.0%
島 原 市	650	4.4%	3,771	4.0%	5.8	89.2%
雲 仙 市	492	3.3%	2,358	2.5%	4.8	73.8%
南島原市	579	3.9%	2,748	2.9%	4.7	72.3%

区 分	年間商品販売額 (百万円)	(対県比較) (%)	1事業所当たり 年間商品販売額 (百万円)	(対県比較) (%)	1従業者当たり 年間商品販売額 (百万円)	(対県比較) (%)
県 計	2,986,949		203		31	
島原半島	190,696	6.4%	111	54.7%	21	67.7%
島 原 市	101,030	3.4%	155	76.4%	27	87.1%
雲 仙 市	41,774	1.4%	85	41.9%	18	58.1%
南島原市	47,892	1.6%	83	40.9%	17	54.8%

(出典:平成28年経済センサス - 活動調査)

## (2) 企業誘致実績一覧

### 現在操業中の企業

R4.3.31現在

進出企業名	業務内容	工場所在地	立地年月	備考
プラスナイロン株式会社	ハンティーストッキング	島原市有明町大三東戊761	S40.5	
長崎ワコール縫製(株) (現九州ワコール製造(株))	婦人洋装下着の製造	雲仙市瑞穂町西郷辛1572	S42.2	
ニュープラスナイロン株式会社 (現プラスナイロン(株)愛野工場)	ハイツクス、ハンティーストッキング	雲仙市愛野町乙2-11 (現在はプラスナイロン(株)愛野工場)	S44.8	H15.10プラスナイロン(株)へ 吸収合併
株式会社長崎みつぎ被服	防寒服、ワーキングウェア	雲仙市小浜町北野735-5	S45.3	H4所在地変更 旧:南串山町甲1340
株式会社長崎カイトックファクトリー	ナイトウェア	雲仙市吾妻町田之平名200-1	S48.5	
株式会社大光食品	冷凍食品	島原市本町甲183-1	S61.9	
㈱エースフーズ	冷凍食品の製造	雲仙市瑞穂町古部乙10-4	S63.1	
㈱ファッションモード	婦人服縫製	雲仙市瑞穂町古部乙10-8	S63.7	
本多産業株式会社長崎工場	フッ素樹脂コートガラス織布及びコンパハヘル製造	雲仙市吾妻町布江名677	H1.9	
株式会社サンチュウ	コードレス電話機	島原市大手原町甲2141-9	H2.8	
(株)筑波エレクトロニクス 長崎工場	OA機器組み立て製造、プリント基板実装	南島原市口之津町丙2134	H3.6	H25.7 社名変更
プリマルーケ(株)	調理食品、調理生肉、惣菜の製造	雲仙市国見町土黒己120	H7.3	
三貴工業(株)	産業機械製造	雲仙市吾妻町田之平名106-15	H13.11	
パパ商店(株) 長崎支店	鋼材卸、1次加工及び2次加工	雲仙市吾妻町栗林名1207-1	H20.8	H10愛野町進出
日本トータルテレマーケティング株式会社	テレマーケティング業	南島原市深江町丁2150	H22.4	
(株)ミカド観光センター	カステラ等製造業	雲仙市国見町土黒丙304	H23.7	
(株)雲仙湯けむりファーム千々石センター	きのこ等製造業	雲仙市千々石町戊1607-1	H23.10	
(株)雲仙湯けむりファーム小浜センター	きのこ等製造業	雲仙市小浜町南木指1760	H23.12	
(株)フィルアップ	IT開発業務	南島原市深江町丁4621-1	H25.4	H30所在地変更
有限会社 和泉屋	菓子製造業	雲仙市愛野町乙5864	H27.7	
(株)椿説屋	食肉処理施設	島原市上折橋町甲1612	H27.9	
株式会社 旭工業	自動車内装品シートカバー縫製	雲仙市瑞穂町伊福甲1714-2、1714-3	H28.3	
株式会社 セラク	IT農業の研究開発	南島原市加津佐町戊1208	H28.6	
三益製薬(株)	薬草の研究開発、健康補助食品の製造販売	島原市上折橋町甲1596-1	H28.12	
株式会社落水正商店	液卵加工	雲仙市愛野町乙5287の1	H28.10	
株式会社 ききつ青果	青果物の選果場兼集荷場	雲仙市吾妻町田之平名136-17	H29.1	
島原ソーイング(株)下宮工場	紳士服	島原市下宮町甲2447	R2.11	
吉田海運(株)雲仙営業所	一般貨物自動車運送業	雲仙市吾妻町本村名78	R3.8	
平成農産運輸(株)愛野物流センター	青果物冷蔵倉庫及び常温倉庫	雲仙市愛野町乙2360-1	R3.10	

(3) 製造業の存立状況(平成31年)

(単位:人、百万円)

	島原市			雲仙市			南島原市			島原半島計			県計		
	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
食料品製造業	45	1,091	17,631	31	788	15,020	110	836	5,827	186	2,715	38,477	544	14,907	305,603
飲料・たばこ・飼料製造業	2	19	X	1	4	X	1	5	X	4	28	X	43	733	25,494
繊維工業	8	350	2,175	11	769	6,583	10	293	1,479	29	1,412	10,238	96	3,675	28,483
木材・木製品製造業(家具を除く)	1	22	X				1	7	X	2	29	X	25	308	6,818
家具・装備品製造業	3	19	212	1	10	X	1	6	X	5	35	212+X	36	342	5,273
パルプ・紙・紙加工品製造業													15	399	4,632
印刷・同関連業	2	18	X				1	8	X	3	26	X	63	1,007	10,806
化学工業	1	25	X							1	25	X	16	437	21,989
石油製品・石炭製品製造業				1	4	X				1	4	X	7	69	1,622
プラスチック製品製造業(別掲を除く)				2	65	X				2	65	X	29	925	19,810
ゴム製品製造業													6	85	980
なめし革・同製品・毛皮製造業													1	6	X
窯業・土石製品製造業	2	36	X	5	84	890	7	94	1,326	14	214	2,216+X	168	2,749	44,173
鉄鋼業	2	63	X							2	63	X	26	926	33,631
非鉄金属製造業													4	48	708
金属製品製造業	2	44	X	2	46	X	6	41	523	10	131	523+X	168	4,182	70,079
はん用機械器具製造業	1	151	X				1	70	X	2	221	X	58	4,935	338,470
生産用機械器具製造業	1	20	X	1	96	X				2	116	X	44	1,635	35,173
業務用機械器具製造業													7	593	40,595
電子部品・デバイス・電子回路製造業	1	5	X							1	5	X	16	4,773	300,328
電気機械器具製造業													40	2,321	45,280
情報通信機械器具製造業													3	1,090	X
輸送用機械器具製造業	2	76	X	1	16	X				3	92	X	131	7,795	301,910
その他の製造業	3	18	149							3	18	149	35	690	11,403
合計	76	1,957	36,290	56	1,882	28,659	138	1,360	10,237	270	5,199	75,186	1,581	54,630	1,719,212

(出典:2020年工業統計)

「X」は少数の事業所に関する数字であるため秘匿した箇所である



(4) 年次別観光客動向(観光客延べ数)

(単位:人、%)

区分	11年 (1999)	12年 (2000)	13年 (2001)	14年 (2002)	15年 (2003)	16年 (2004)	17年 (2005)	18年 (2006)	19年 (2007)	20年 (2008)	21年 (2009)	22年 (2010)	23年 (2011)	24年 (2012)	25年 (2013)	26年 (2014)	27年 (2015)	28年 (2016)	29年 (2017)	30年 (2018)	31年 (2019)	R2年 (2020)	R3年 (2021)
県計	29,913,333	31,510,837	31,630,904	30,907,877	30,482,644	28,208,130	28,900,152	28,906,475	28,641,420	27,882,096	28,249,099	29,100,913	28,198,126	29,666,311	31,163,405	32,412,482	33,284,100	32,226,796	35,120,787	35,502,250	34,711,335	19,007,812	19,198,326
(前年比)	0.9	5.3	0.4	0.2	2.4	4.4	2.4	0.0	1.7	1.4	0.9	2.7	3.7	4.3	5.5	4.8	2.7	3.2	9.0	1.1	2.2	45.2	1.0
島原半島	5,971,257	6,712,866	6,477,164	6,530,565	6,504,702	6,060,981	6,048,218	5,667,310	5,915,811	6,834,488	6,923,057	6,925,011	6,258,832	6,626,013	6,865,084	6,878,513	6,890,739	6,273,525	5,203,419	5,029,331	4,911,007	2,905,451	2,562,290
(前年比)	1.6	12.4	3.5	0.8	0.4	6.8	3.5	6.3	4.4	1.9	0.2	0.0	9.6	2.0	3.6	0.2	0.2	9.0	17.1	3.3	2.4	40.8	11.1
県計に占める割合	(20.0)	(21.3)	(20.5)	(21.1)	(21.3)	(21.5)	(20.9)	(19.6)	(20.7)	(24.9)	(24.5)	(23.8)	(22.2)	(22.3)	(22.0)	(21.2)	(20.7)	(19.5)	(14.8)	(14.2)	(14.1)	(15.3)	(13.5)
島原市	723,519	775,078	749,255	804,399	828,683	755,073	708,230	666,196	690,810	1,603,489	1,486,056	1,541,920	1,455,658	1,483,653	1,604,257	1,515,666	1,594,575	1,380,780	1,007,150	1,057,992	1,101,127	545,284	515,255
(前年比)	1.3	7.1	3.3	7.4	3.0	8.9	6.2	5.9	3.7	1.1	7.3	3.8	5.6	1.9	8.1	5.5	5.2	13.4	27.1	5.0	4.1	50.5	5.5
雲仙市	4,423,810	4,528,583	4,289,485	4,200,473	4,203,840	3,944,533	3,823,447	3,554,394	3,792,125	3,886,932	4,028,798	3,964,693	3,453,120	3,461,352	3,522,330	3,628,888	3,594,621	3,359,146	3,040,244	2,851,731	2,752,536	1,832,123	1,594,539
(前年比)	5.0	2.4	5.3	2.1	0.1	6.2	3.1	7.0	6.7	2.5	3.6	1.6	12.9	0.2	1.8	3.0	0.9	6.6	9.5	6.2	3.5	33.4	13.0
南島原市	823,928	1,409,205	1,438,424	1,525,693	1,472,179	1,361,375	1,516,541	1,446,720	1,432,876	1,444,067	1,408,203	1,418,398	1,350,054	1,681,008	1,738,497	1,733,959	1,701,543	1,533,599	1,156,025	1,119,608	1,057,344	528,044	472,496
(前年比)	62.6	71.0	2.1	6.1	3.5	7.5	3.1	4.6	1.0	0.8	2.5	0.7	4.8	6.8	3.4	0.3	1.9	9.9	24.6	3.2	5.6	50.1	10.5

(出典:県観光統計)

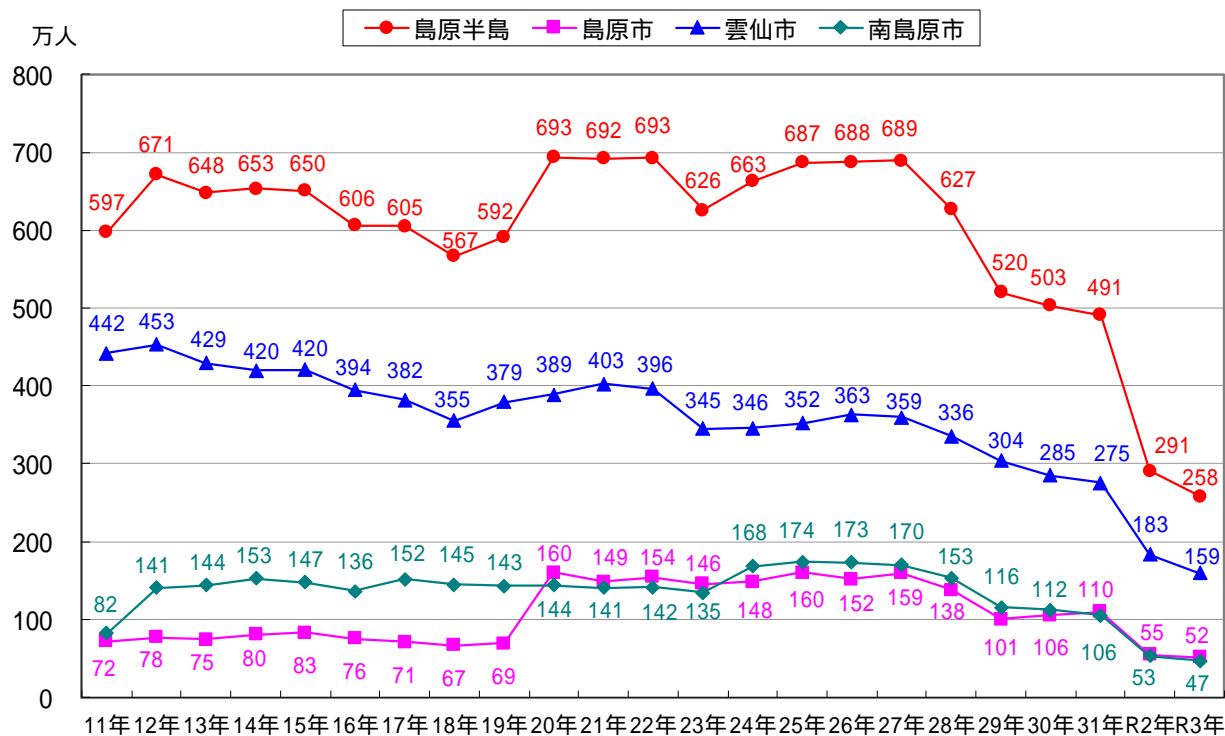
(5) 年次別宿泊客動向(宿泊客延べ滞在数)

(単位:人、%)

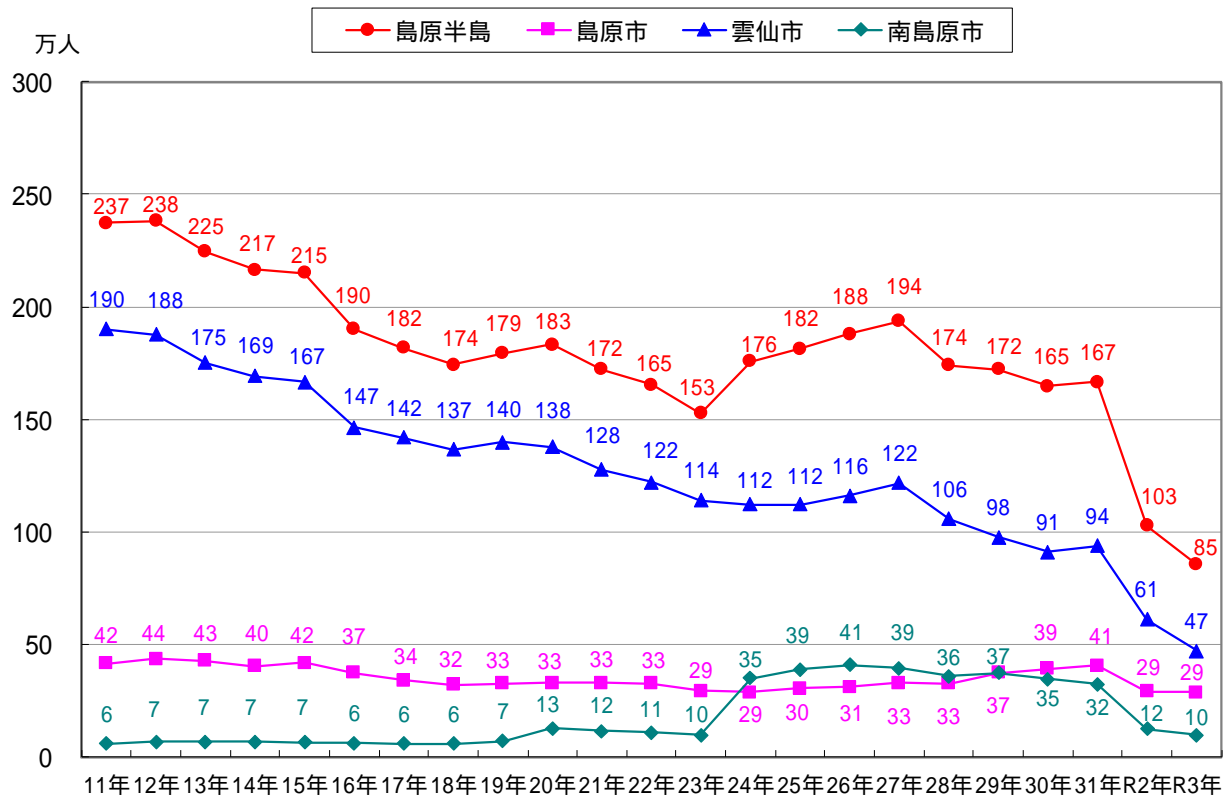
区分	11年 (1999)	12年 (2000)	13年 (2001)	14年 (2002)	15年 (2003)	16年 (2004)	17年 (2005)	18年 (2006)	19年 (2007)	20年 (2008)	21年 (2009)	22年 (2010)	23年 (2011)	24年 (2012)	25年 (2013)	26年 (2014)	27年 (2015)	28年 (2016)	29年 (2017)	30年 (2018)	31年 (2019)	R2年 (2020)	R3年 (2021)
県計	12,735,733	13,023,324	12,909,637	12,387,786	12,349,760	11,107,246	10,890,687	11,127,760	11,414,683	10,522,114	9,700,949	9,975,420	9,832,859	10,462,224	11,274,385	11,699,245	12,436,352	11,372,738	14,651,373	15,017,528	14,740,730	7,907,324	7,857,288
(前年比)	1.5	2.3	0.9	4.0	2.8	8.2	0.8	2.2	3.6	2.3	7.8	2.8	1.4	4.0	9.1	3.7	6.3	8.6	28.8	2.5	1.8	46.4	0.6
島原半島	2,372,402	2,380,770	2,245,286	2,166,192	2,150,079	1,899,934	1,816,814	1,744,671	1,793,188	1,833,532	1,721,674	1,653,609	1,526,601	1,758,652	1,816,014	1,880,787	1,937,723	1,741,595	1,722,879	1,647,253	1,666,302	1,026,058	854,662
(前年比)	4.3	0.4	5.7	3.5	0.7	11.6	4.2	4.0	2.8	2.2	6.1	4.0	7.7	0.5	3.3	3.6	3.0	10.1	1.1	4.4	1.2	38.4	16.7
県計に占める割合	(18.6)	(18.3)	(17.4)	(17.5)	(17.4)	(17.1)	(16.7)	(15.7)	(15.7)	(17.4)	(17.7)	(16.6)	(15.5)	(16.8)	(16.1)	(16.1)	(15.6)	(15.3)	(11.8)	(11.0)	(11.3)	(13.0)	(10.9)
島原市	415,757	436,305	426,180	403,805	417,403	373,917	340,709	319,764	325,147	329,809	329,809	326,936	292,068	285,970	304,771	311,042	327,311	326,700	372,649	389,637	405,466	290,342	287,387
(前年比)	1.9	4.9	2.3	5.3	3.4	10.4	8.9	6.1	1.7	1.4	0.0	0.9	10.7	2.1	6.6	2.1	5.2	0.2	14.1	4.6	4.1	28.4	1.0
雲仙市	1,899,616	1,876,085	1,751,218	1,694,162	1,667,408	1,465,078	1,418,097	1,367,095	1,397,706	1,376,353	1,276,189	1,219,417	1,139,170	1,122,440	1,123,375	1,161,169	1,215,741	1,057,759	977,711	911,909	937,216	611,059	469,907
(前年比)	4.9	1.2	6.7	3.3	1.6	12.1	3.2	3.6	2.2	1.5	7.3	4.4	6.6	1.5	0.1	3.4	4.7	13.0	7.6	6.7	2.8	34.8	23.1
南島原市	57,029	68,380	67,888	68,225	65,268	60,939	58,008	57,812	70,335	127,370	115,676	107,256	95,363	350,242	387,868	408,576	394,671	357,136	372,519	345,707	323,620	124,657	97,368
(前年比)	3.5	19.9	0.7	0.5	4.3	6.6	1.5	0.3	21.7	81.1	9.2	7.3	11.1	16.5	10.7	5.3	3.4	9.5	4.3	7.2	6.4	61.5	21.9

(出典: 県観光統計)

## 観光客動向(観光客延べ数)



## 宿泊客動向(宿泊客延べ滞在数)



(6) 令和3年(1月~12月) 観光客数内訳

(単位:人、%)

区分	観光客数										観光客実数				
	日帰り客数 a	宿泊客延滞数 b(c+d)	延宿泊客数 c	宿泊客実数 d	平均宿泊数 c/d	観光客延滞数 e(a+b)	2年延数 f	前年比 e/f*100	増減 e-f	県内客 g	県外客 h	観光客実数 i(g+h)	2年実数 j	前年比 i/j*100	
県計	11,341,038	7,857,288	4,446,305	3,410,983	1.30	19,198,326	19,007,812	101.0	190,514	7,443,716	7,308,305	14,752,021	14,582,767	101.2	
島原半島	1,727,628	854,662	451,777	402,885	1.12	2,582,290	2,905,451	88.9	323,161	1,177,480	953,033	2,130,513	2,360,463	90.3	
島原市	227,868	287,387	153,569	133,818	1.15	515,255	545,284	94.5	30,029	223,813	137,873	361,686	393,601	91.9	
雲仙市	1,124,632	469,907	246,814	223,093	1.11	1,594,539	1,832,123	87.0	237,584	694,078	653,647	1,347,725	1,503,489	89.6	
南島原市	375,128	97,368	51,394	45,974	1.12	472,496	528,044	89.5	55,548	259,589	161,513	421,102	463,373	90.9	

(出典:県観光統計)

(7) 令和3年(1月～12月) 観光消費額

(単位：千円、%)

区分	日帰り客		宿泊客		宿泊客				3年合計 (A)+(B)	2年合計	対前年比	
	交通費	飲食娯楽費	土産代	日帰合計(A)	宿泊費	交通費	飲食娯楽費	土産代				宿泊合計(B)
県計	24,334,502	24,550,581	26,045,415	74,930,498	42,961,557	18,317,339	30,594,711	19,969,017	111,842,624	186,773,122	187,254,558	0.3
島原半島	3,557,128	3,512,756	2,585,646	9,655,530	6,468,707	2,187,955	5,043,546	706,079	14,406,287	24,061,817	25,562,860	5.9
島原市	861,341	962,514	215,107	2,038,962	1,685,420	1,005,855	3,773,391	196,043	6,660,709	8,699,671	8,943,908	2.7
雲仙市	2,069,323	2,061,450	2,086,192	6,216,965	4,239,277	1,003,721	1,143,284	475,188	6,861,470	13,078,435	13,970,808	6.4
南島原市	626,464	488,792	284,347	1,399,603	544,010	178,379	126,871	34,848	884,108	2,283,711	2,648,144	13.8

(出典：県観光統計)

( 8 ) 主要観光施設の利用状況 ( 令和3年 1 月 ~ 1 2 月 )

( 単位 : 人 , % )

施設名	島原城					雲仙岳災害記念館					雲仙仁田道 通行台数を掲載					ほっとふと105					鍋島邸				
	利用者数			対比		利用者数			対比		利用者数			対比		利用者数			対比		利用者数			対比	
	H31	R2	R3	H31-R3	R2-R3	H31	R2	R3	H31-R3	R2-R3	H31	R2	R3	H31-R3	R2-R3	H31	R2	R3	H31-R3	R2-R3	H31	R2	R3	H31-R3	R2-R3
1 月	14,199	13,423	5,132	63.9	61.8	14,563	11,712	2,505	82.8	78.6	4,206	3,983	1,916	54.4	51.9	11,952	11,198	4,991	58.2	55.4	214	198	63	70.6	68.2
2 月	19,184	15,567	10,118	47.3	35.0	12,968	10,253	2,799	78.4	72.7	3,442	3,052	1,900	44.8	37.7	10,373	11,707	6,539	37.0	44.1	3,870	2,943	2,872	25.8	2.4
3 月	19,388	10,535	10,028	48.3	4.8	16,393	439	5,300	67.7	1,107.3	4,624	3,439	2,517	45.6	26.8	13,222	9,471	7,732	41.5	18.4	1,107	278	457	58.7	64.4
4 月	22,069	2,571	8,104	63.3	215.2	19,603	0	3,877	80.2	皆無	5,671	2,080	5,122	9.7	146.3	13,136	2,822	7,834	40.4	177.6	368	57	136	63.0	138.6
5 月	25,300	526	8,365	66.9	1,490.3	29,079	341	4,250	85.4	1,146.3	18,407	8,357	6,379	65.3	23.7	18,658	3,329	8,711	53.3	161.7	380	34	152	60.0	347.1
6 月	12,865	4,327	5,094	60.5	17.5	15,681	3,866	4,410	71.9	14.1	4,057	3,482	2,979	26.6	14.4	10,307	5,565	5,567	46.0	0.0	237	96	83	65.0	13.5
7 月	11,384	6,402	8,917	21.7	39.3	19,484	6,360	8,406	56.9	32.2	2,871	1,217	4,011	39.7	229.6	6,944	5,898	4,905	29.4	16.8	154	131	161	4.5	22.9
8 月	16,105	8,423	4,671	71.0	44.5	34,912	8,388	5,981	82.9	28.7	5,137	6,058	1,562	69.6	74.2	8,858	4,988	4,293	51.5	13.9	165	75	48	70.9	36.0
9 月	13,402	9,462	5,381	59.8	43.1	13,792	6,411	3,397	75.4	47.0	4,472	4,851	3,557	20.5	26.7	8,289	7,186	6,223	24.9	13.4	195	122	104	46.7	14.8
10 月	21,579	13,554	14,284	33.8	5.4	16,336	8,527	10,471	35.9	22.8	10,134	13,777	9,803	3.3	28.8	11,087	10,873	7,657	30.9	29.6	336	365	156	53.6	57.3
11 月	23,886	20,924	17,579	26.4	16.0	17,865	12,291	13,338	25.3	8.5	25,557	21,157	21,289	16.7	0.6	16,345	12,200	10,398	36.4	14.8	744	216	245	67.1	13.4
12 月	13,971	11,072	11,414	18.3	3.1	14,000	6,441	10,801	22.9	67.7	3,572	3,434	3,796	6.3	10.5	9,308	7,103	7,180	22.9	1.1	135	168	139	3.0	17.3
1 ~ 3 月	52,771	39,525	25,278	52.1	36.0	43,924	22,404	10,604	75.9	52.7	12,272	10,474	6,333	48.4	39.5	35,547	32,376	19,262	45.8	40.5	5,191	3,419	3,392	34.7	0.8
4 ~ 6 月	60,234	7,424	21,553	64.2	190.3	64,363	4,207	12,537	80.5	198.0	28,135	13,919	14,480	48.5	4.0	42,101	11,716	22,112	47.5	88.7	985	187	371	62.3	98.4
7 ~ 9 月	40,891	24,287	18,969	53.6	21.9	68,188	21,159	17,784	73.9	16.0	12,480	12,126	9,130	26.8	24.7	24,091	18,072	15,421	36.0	14.7	514	328	313	39.1	4.6
10 ~ 12 月	59,436	45,550	43,277	27.2	5.0	48,201	27,259	34,610	28.2	27.0	39,263	38,368	34,888	11.1	9.1	36,740	30,176	25,235	31.3	16.4	1,215	749	540	55.6	27.9
1 ~ 6 月	113,005	46,949	46,831	58.6	0.3	108,287	26,611	23,141	78.6	13.0	40,407	24,393	20,813	48.5	14.7	77,648	44,092	41,374	46.7	6.2	6,176	3,606	3,763	39.1	4.4
7 ~ 12 月	100,327	69,837	62,246	38.0	10.9	116,389	48,418	52,394	55.0	8.2	51,743	50,494	44,018	14.9	12.8	60,831	48,248	40,656	33.2	15.7	1,729	1,077	853	50.7	20.8
合 計	213,332	116,766	109,077	48.9	6.6	224,676	75,029	75,535	66.4	0.7	92,150	74,887	64,831	29.6	13.4	138,479	92,340	82,030	40.8	11.2	7,905	4,683	4,616	41.6	1.4

R2年4月20日から5月24日まで  
新型コロナウイルス感染症拡大による休館

R2年3月4日から5月24日までメソナクス及び  
新型コロナウイルス感染症拡大による休館

R2年4月20日から5月24日まで  
新型コロナウイルス感染症拡大による休館

( 9 ) 自然公園・ジオパーク

雲仙天草国立公園（雲仙地区）内の主な自然公園利用施設

管理主体	施設名	概要
環境省	雲仙お山の情報館	雲仙の自然、文化、歴史に関する情報の提供や温泉に関する展示を行っている。
	雲仙諏訪の池ビジターセンター	諏訪の池周辺の自然情報を提供している。また、屈折式の大天体望遠鏡を使った天体観測ができる。
	平成新山ネイチャーセンター	火山と共生する動植物の解説を行っている。屋外では火山活動からの自然の再生の様子が観察できる。
	雲仙温泉園地（地獄周辺）	地獄内に整備された歩道から噴出する温泉や噴気を観察できる。
	白雲の池野営場	雲仙温泉街に近い、木立に囲まれたキャンプ場。
	普賢岳新登山道	有明海の大パノラマ、平成新山を間近に望むことができる。
長崎県	仁田峠園地	標高約 1100mで遊歩道や駐車場が整備されている。ミヤマキリシマ、紅葉等、四季折々の風景が素晴らしい。
	池の原園地	国指定天然記念物のミヤマキリシマ群落が広がる。遊歩道や休憩施設が整備されている。
	宝原園地	展望台から眺めるミヤマキリシマの花々が美しい。
	雲仙温泉園地（原生沼）	木道からミズゴケ湿原である原生沼を観察できる。
	絹笠山周回線歩道	サンセットヒルと呼ばれた絹笠山の山頂から温泉街を眺めることができる。
	田代原野営場	山々に囲まれたキャンプ場。梅雨期のヤマボウシが美しい。
	田代原トレイルセンター	田代原周辺の自然環境を紹介するとともに、九千部岳や吾妻岳等への登山の拠点として利用できる。
	九州自然歩道	南島原市の口ノ津港から佐世保市の栗ノ木峠までを結ぶ。雲仙地区は高岩山～温泉街～仁田峠～妙見岳～九千部岳を通過する本格的な山岳コース。

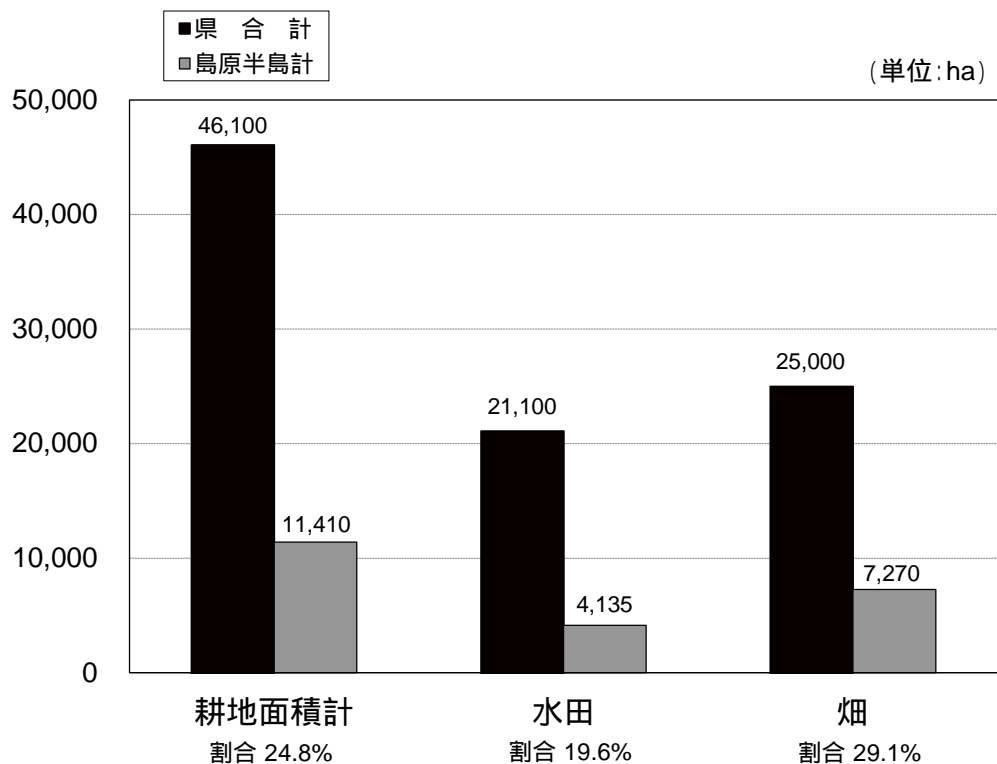
島原半島ユネスコ世界ジオパークの主なジオサイト

テーマ：人と火山の共生

サブテーマ	ジオサイト
普賢岳の平成噴火	平成新山、1991年6月上木場火砕流堆積物、南千本木火砕流露頭
雲仙火山の活動	妙見カルデラ、塔の坂安山岩露頭、湯河内火砕流堆積物露頭、 俵石岩屑なだれ堆積物露頭、野岳カルデラ、一本松火砕流堆積物露頭、 霊丘公園の島原岩屑なだれ堆積物、弁天山の島原岩屑なだれ堆積物、 上折橋町の六ツ木火砕流堆積物露頭、絹笠山
島原半島のはじまり	早崎半島の玄武岩露頭、国崎半島、宮崎鼻、向小屋海岸の坂瀬川層群露頭、 鳳上岳、女島
断層地形	千々石断層、金浜断層、深江断層
Aso-4 火砕流堆積物	国見町尾茂浜の Aso-4 火砕流堆積物

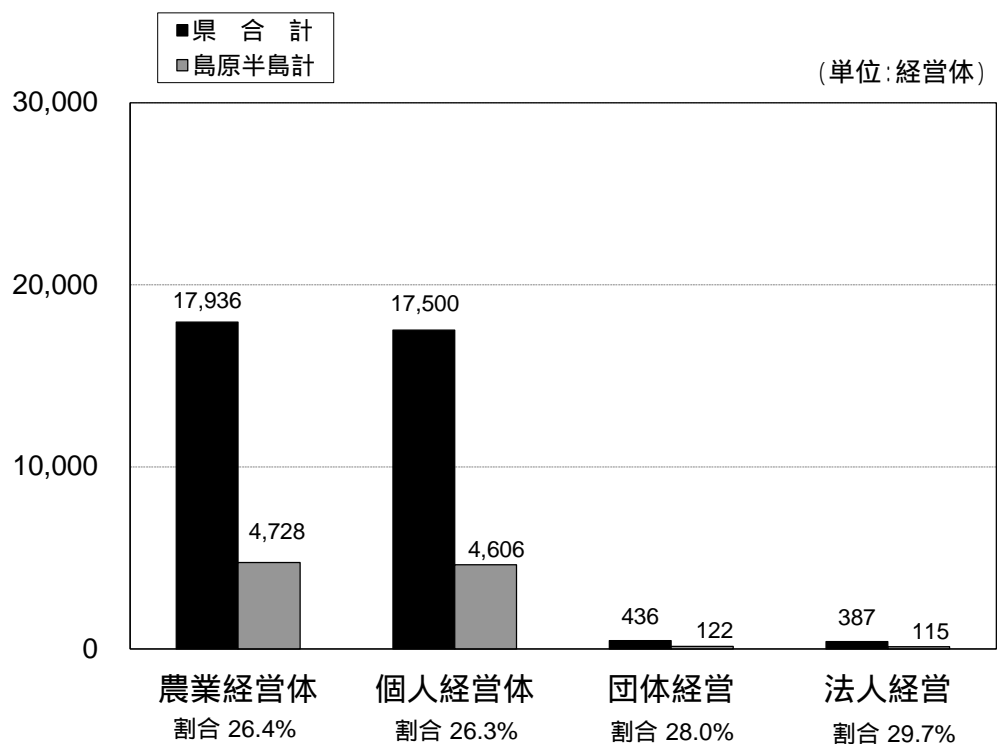
## 4. 農業

### (1) 耕地種類別面積 (2020 農林業センサス)



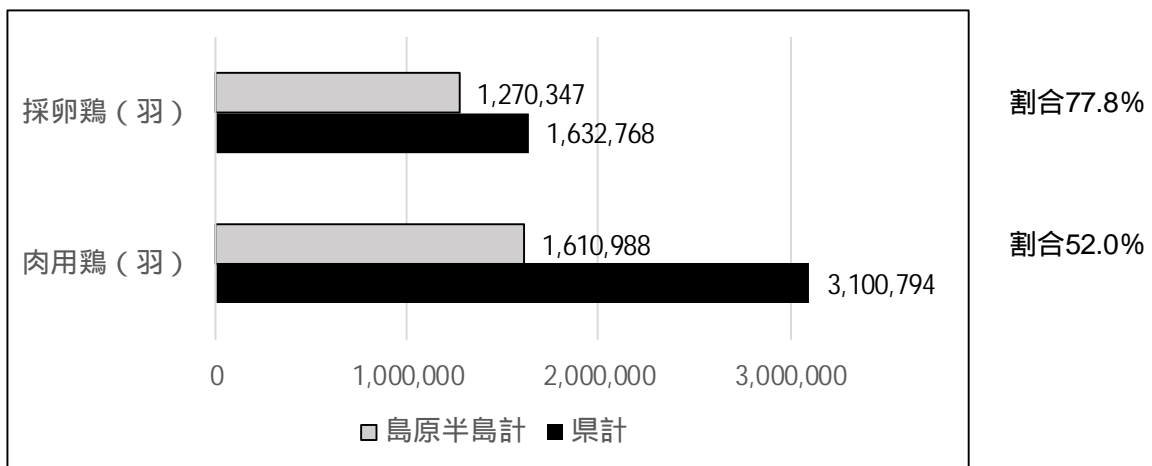
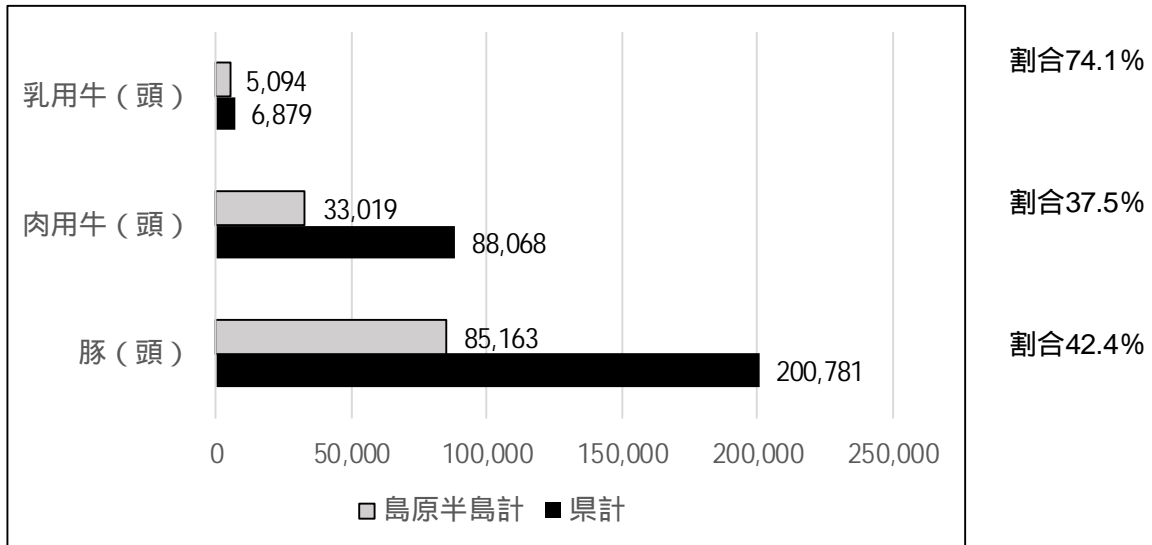
「割合」は、島原半島の耕地面積等が県合計に占める割合のこと(P46～49)

### (2) 農業経営体 (2020 農林業センサス)

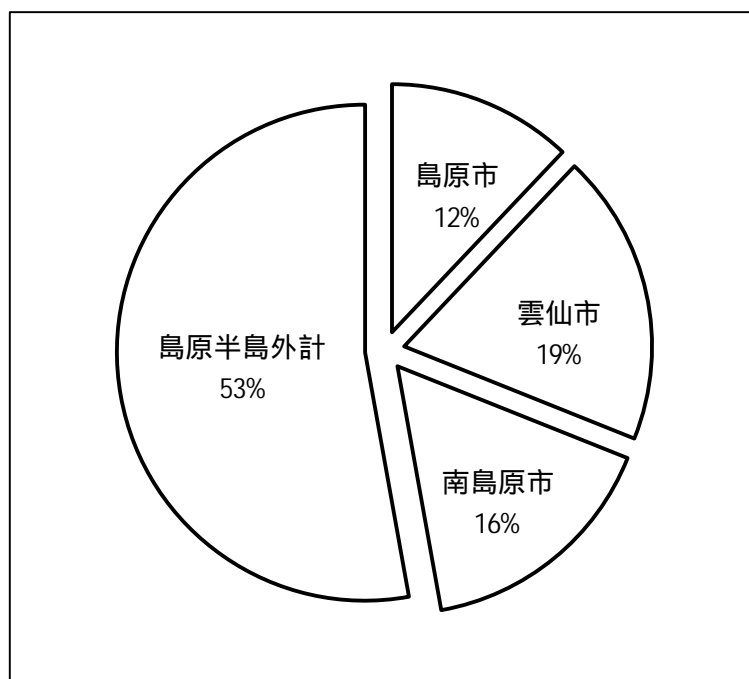




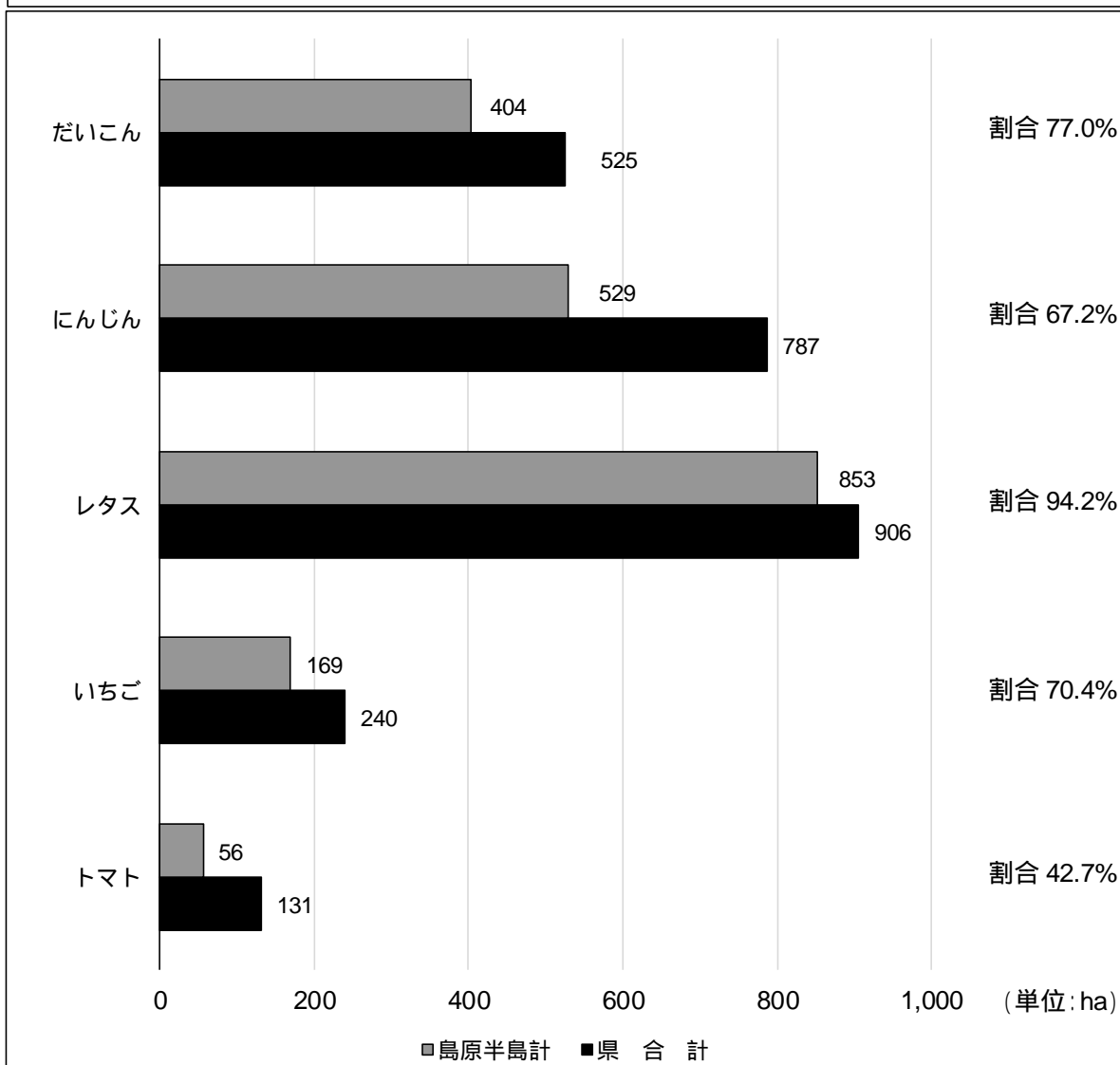
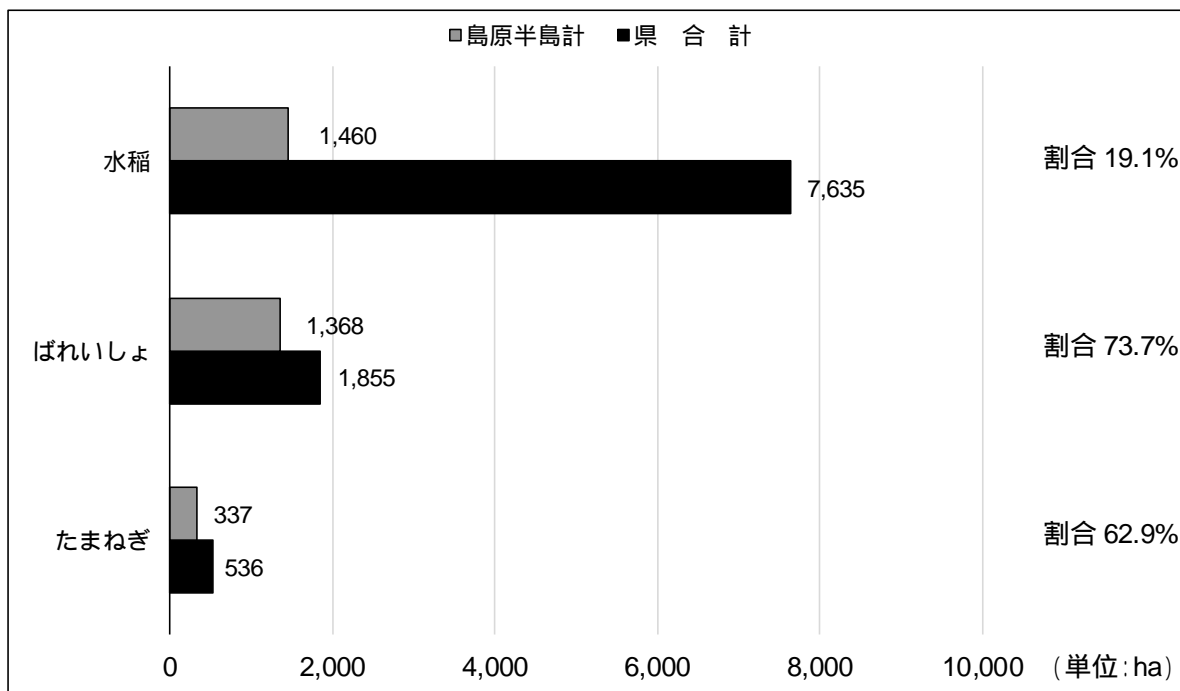
( 3 ) 主要家畜の飼養頭羽数 ( R 3 年 4 月 畜産課調べ )



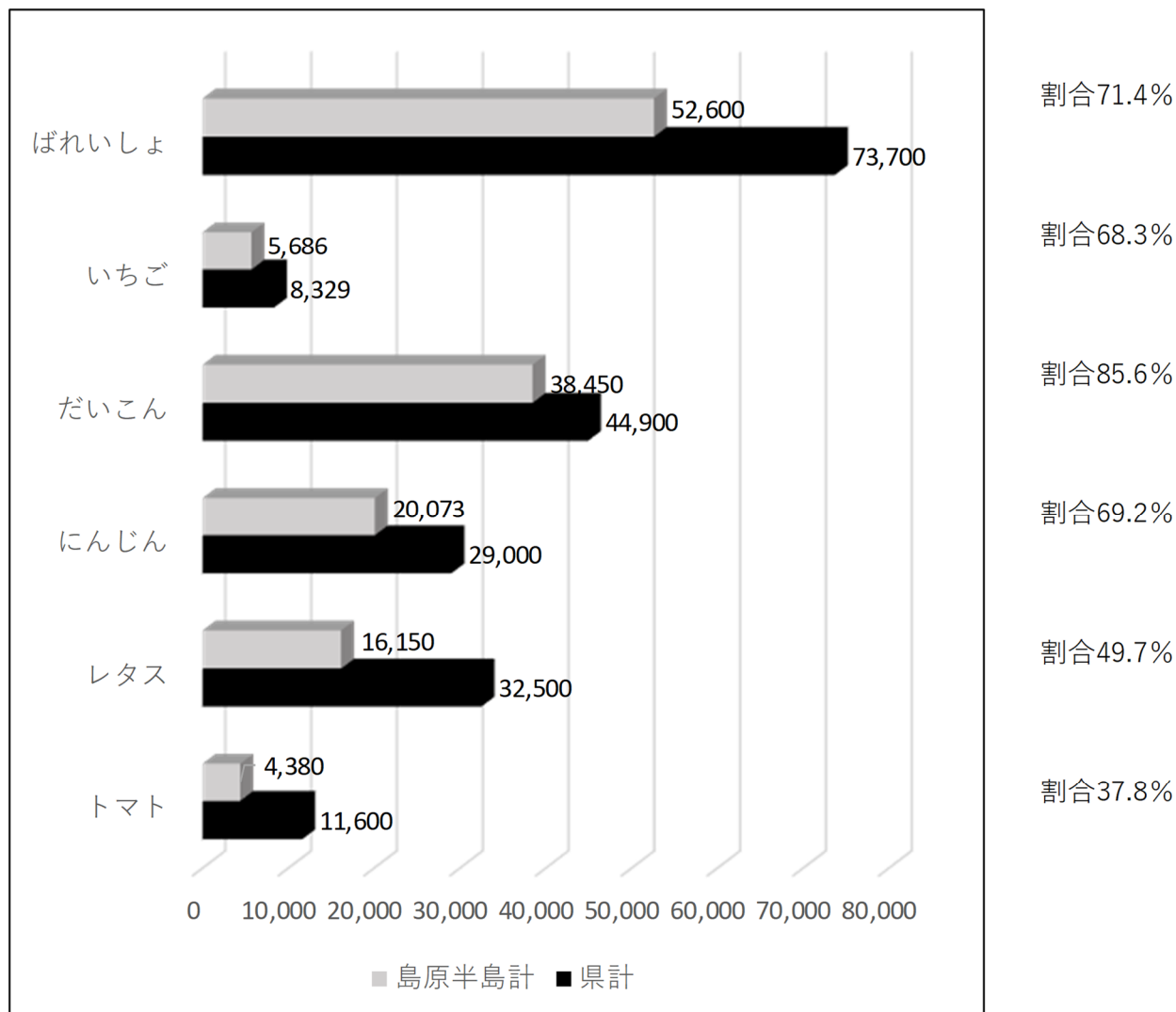
( 4 ) 農業産出額シェア ( 令和 2 年 農水省市町村別 農業産出額 ( 推計 ) )



( 5 ) 主要農作物別作付面積 ( 2020 農林業センサス )



( 6 ) 【参考】主要作物(野菜)の出荷量(第68次長崎農林水産統計年報)R2



島原半島の出荷量は、指定野菜の出荷量、ただしいちごは農業団体調べ

- ・指定野菜は、野菜のうち特に消費量の多いものを国が定めている。指定産地は、その指定野菜の作付規模が大きな産地を国が指定。
- ・指定産地については、野菜の価格下落時、農家に補てんする仕組み(野菜価格安定制度)がある。
- ・指定野菜は、きゅうり、キャベツ、さといも、だいこん、たまねぎ、トマト、なす、にんじん、ねぎ、はくさい、ピーマン、ばれいしょ、ほうれんそう、レタスの14品目。

## 5 . 農業・農村整備

### ( 1 ) 農地 ( 管内 ) の整備状況 ( 令和 3 年度まで )

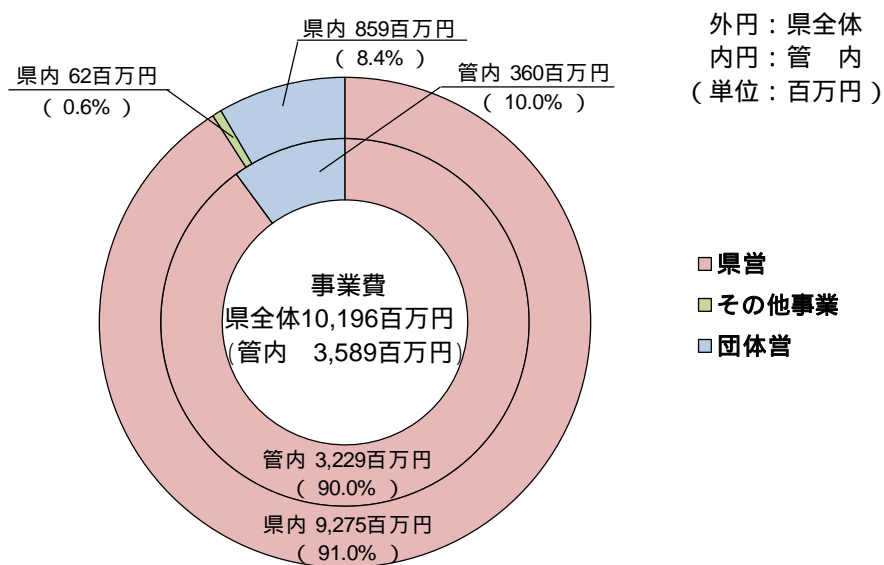
( 単位 : ha、 % )

区分	耕地面積	整備済	整備率	県全体整備率
田	4,135	1,758	42.5	58.7
畑	6,532	1,820	27.9	27.0
計	10,667	3,578	33.5	43.5

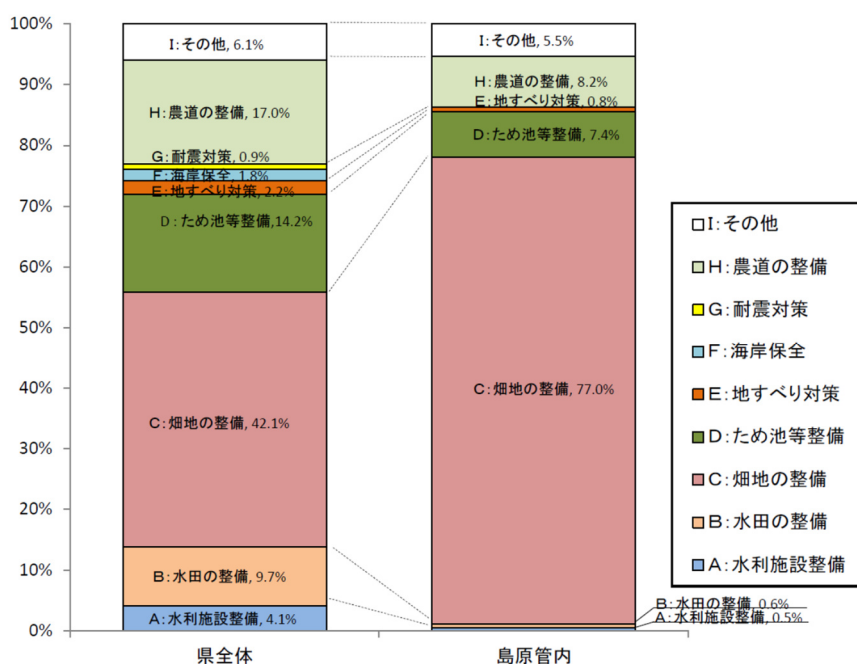
畑の耕地面積は樹園地除く

### ( 2 ) 農業農村整備事業費

#### 規模別構成 ( 令和 4 年度実施予算 )



#### 事業別構成 ( 令和 4 年度実施予算 )



# 令和4年度主要事業一覧

令和4年度  
(事業費：千円)

新  な  が  さ  き  農  業  農  村  整  備  推  進  計  画  に  よ  る  区  分					県  全  体  予  算		島  原  管  内  予  算	
					地区数	事業費	地区数	事業費
担  手  確  保  の  た  め  の  生  産  基  盤  の  強  化	県  営	(補助)  水利施設等保全高度化事業 一般型(基幹水利施設保全型)	A:水利施設整備			0	0	
		(非公共)  農業水路等長寿命化・防災減災事業(長寿命化)		4	101,953	0	0	
		(補助、農交)  農業競争力強化農地整備事業(経営体育成型)		4	574,995	0	0	
		(補助)  農業競争力強化農地整備事業(中山間地域型)	B:水田の整備	3	149,237	1	24,000	
		(補助)  農地中間管理機構関連農地整備事業		3	295,000	0	0	
		(補助)  農業競争力強化農地整備事業(耕作放棄地型)		1	216,001	0	0	
		(補助、農交)  水利施設等保全高度化事業(畑地帯担い手育成型、畑地帯総合整備型)	C:畑地の整備	20	4,071,349	11	2,908,079	
		(補助)  水利施設等保全高度化事業 特別型(畑地帯担い手支援型)		1	160,000	0	0	
		(農交)  農地整備事業(基幹農道整備〔一般型〕)	H:農道の整備	1	200,000	0	0	
		(農交)  農地整備事業(一般農道整備〔一般型〕)		1	35,000	0	0	
		(農交)  地方創生道整備推進交付金(広域農道)		1	1,200,000	0	0	
		(補助)  農業競争力強化農地整備事業(実施計画策定)	I:その他	2	43,000	1	26,091	
		(農交)  農地整備事業(実施計画策定事業)		1	13,000	0	0	
	小  計				42	7,059,535	13	2,958,170
	団  体  営	(補助)  農村整備整備事業(計画策定等事業、強靱化型)	H:農道の整備	2	140,000	1	100,000	
		(農交)  地方創生道整備推進交付金		3	220,000	2	210,000	
		(補助)  農業競争力強化農地整備事業(農村環境計画策定)	I:その他	1	5,000	0	0	
		(補助)  農業経営高度化支援事業(指導費、調査・調整事業、促進費)		21	204,549	9	60,429	
		(非公共)  農地耕作条件改善事業		8	305,290	2	120,400	
		小  計				35	874,839	14
計				77	7,934,374	27	3,448,999	
農  村  の  暮  ら  し  を  支  え  る  環  境  整  備	県  営	(補助)  農村地域防災減災事業(ため池等整備事業)	D:ため池等整備	21	1,209,500	4	248,000	
		(補助)  農村地域防災減災事業(農村災害対策整備事業)		3	253,000	0	0	
		(補助)  農村地域防災減災事業(ため池等整備事業〔実施計画策定〕)		2	62,499			
		(補助)  農村地域防災減災事業(調査計画事業)		5	120,000	1	18,000	
		(補助)  農村地域防災減災事業(農道防災対策工事〔整備事業〕)	G:耐震対策	1	94,000	0	0	
		(補助)  農村地域防災減災事業(地すべり対策事業)	E:地すべり対策	2	235,200	1	30,000	
		(補助)  海岸メンテナンズ事業	F:海岸保全	5	101,728	0	0	
		(農交)  海岸保全施設整備事業(高潮対策)		1	92,815	0	0	
	小  計				40	2,168,742	6	296,000
	団  体  営	(補助)  水利施設等保全高度化事業(実施計画策定事業)	A:水利施設整備	12	127,800	3	18,600	
		(補助)  水利施設等保全高度化事業(水利施設(洪水調節機能強化型))		1	2,000	0	0	
		(非公共)  農業水路等長寿命化・防災減災事業(長寿命化)		6	205,889	0	0	
		(補助)  農村地域防災減災事業(調査計画事業)	D:ため池等整備	11	84,000	1	13,000	
		(非公共)  農業水路等長寿命化・防災減災事業(ため池の保全・避難対策)		6	28,100	1	1,400	
小  計				36	447,789	5	33,000	
計				76	2,616,531	11	329,000	
県  営  合  計					82	9,228,277	19	3,254,170
団  体  営  合  計					71	1,322,628	19	523,829
小  計					153	10,550,905	38	3,777,999
その他事業(土地改良施設維持管理適正化事業、土地改良区体制強化事業等)						71,116		
全  体  合  計					153	10,622,021	38	3,777,999

※ R3年度補正予算はR4年度に計上。

※ (農交)は「農山漁村地域整備交付金」、(補助)は「農業農村整備事業費(補助)」、(非公共)は「非公共事業」をいう。

## 6. 林業

### (1) 森林面積

#### 所有形態別森林面積

(単位：ha)

区分	総土地	森林面積	国有林					民有林					
			林野庁所管			その他 省庁	県営林 等	市町村 営林等	財産区 有林	私有林			
			国有林	官公 造林地									
県全体 A	413,098	242,419	24,117	23,655	21,495	2,161	463	218,302	6,548	21,005	556	190,191	
島原管内合計 B	46,740	19,852	7,065	7,065	7,065	-	-	12,787	551	1,538	16	10,680	
内 訳	島原市	8,296	3,583	2,602	2,602	2,602	-	-	982	113	129	16	724
	雲仙市	21,431	10,367	3,768	3,768	3,768	-	-	6,599	259	1,139	-	5,201
	南島原市	17,013	5,901	695	695	695	-	-	5,206	179	271	-	4,755
B/A	11%	8%	29%	30%	33%			6%	8%	7%	3%	6%	

令和2年度長崎県の森林・林業統計（令和3年3月31日現在）

四捨五入のため、計と内訳が一致しない場合がある

#### 民有林樹種別森林面積

単位（面積：ha、蓄積：千m<sup>3</sup>）

区分	総数		針葉樹										広葉樹		
			総数		すぎ		ひのき		まつ		その他 針葉樹				
	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	
県全体 A	206,032	47,207	91,974	31,490	28,893	13,778	59,582	16,983	3,173	668	326	61	114,058	14,934	
島原管内合計 B	11,856	3,804	7,813	3,249	1,871	1,017	5,695	2,169	238	62	9	1	4,043	555	
内 訳	島原市	735	224	521	195	39	21	409	155	73	19	0	0	214	28
	雲仙市	6,292	2,172	4,510	1,929	1,299	709	3,140	1,203	64	17	8	1	1,782	243
	南島原市	4,829	1,408	2,781	1,124	533	288	2,146	811	101	25	1	0	2,047	284
B/A	6%	8%	8%	10%	6%	7%	10%	13%	8%	9%	3%	2%	4%	4%	

令和2年度長崎県の森林・林業統計（令和3年3月31日現在）

四捨五入のため、計と内訳が一致しない場合がある

( 2 ) 過去 5 カ年間の除間伐実施面積

( 単位 : ha )

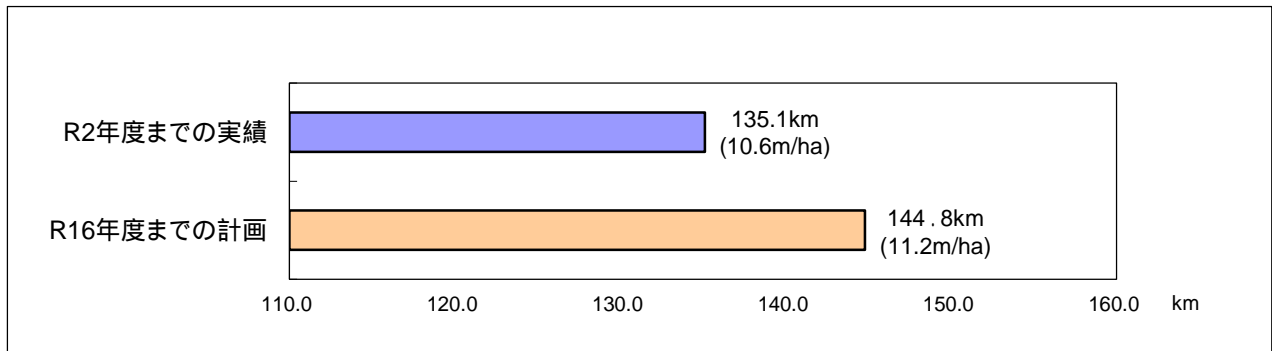
年度 区分	H29	H30	H31(R1)	R2	R3	計	年平均	備考
補 助	106	127	130	149	63	575	115.0	
そ の 他	8	13	24	15	15	75	15.0	
計	114	140	154	164	78	650	130.0	

( 3 ) 森林組合の概況

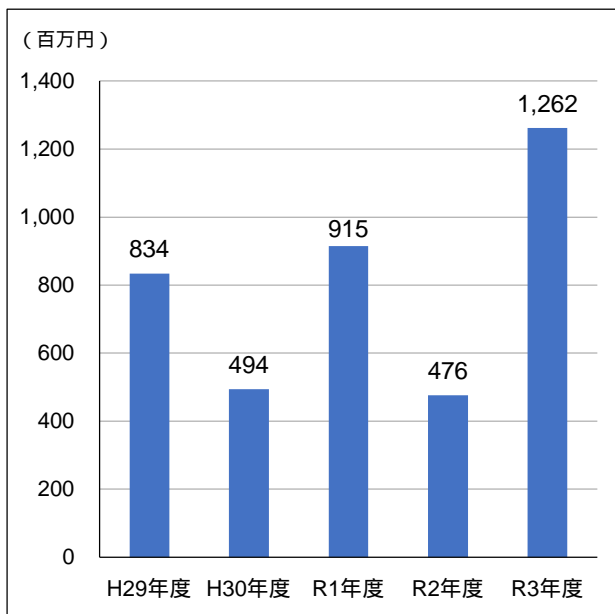
組合名	設立	組合員数	払込済出資金	職員数	作業員数	事務所の所在地
雲仙森林組合	S49.4.12	4,003 名	27,008 千円	4 名	6 名	雲仙市小浜町南木指 2912-1

第 48 回雲仙森林組合通常総代会・森林組合一斉調査等資料による

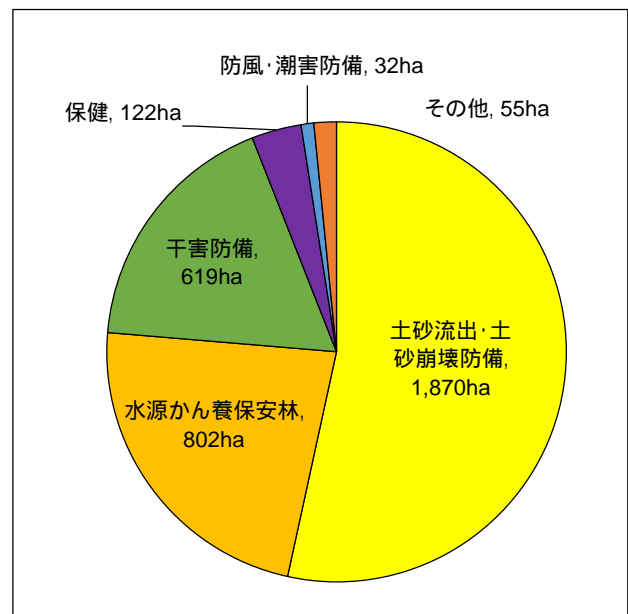
( 4 ) 林道開設実績及び計画



( 5 ) 過去 5 カ年間の治山事業実績



( 6 ) 保安林種別指定面積



全体面積 3,500ha ( 令和 4 年 3 月 31 日現在 )

## 7. 水産

### 海面漁業・養殖業生産量の推移

(単位:トン)

	海区・市	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
海面漁業	長崎有明海区	3,280	2,801	3,166	2,880	2,662	2,174	2,053	2,143	1,691	1,408	1,422	1,263	1,403	1,133
	橘湾海区	15,391	17,224	10,799	10,121	10,446	7,536	6,520	10,940	11,622	12,132	10,034	10,815	7,481	5,412
	小計(a)	18,671	20,025	13,965	13,001	13,108	9,710	8,573	13,083	13,313	13,540	11,456	12,078	8,884	6,545
	島原市	527	522	673	587	575	447	560	495	391	262	374	290	(非公表)	(非公表)
	雲仙市	8,073	8,511	6,953	5,769	5,601	2,923	2,444	5,982	6,681	6,406	5,263	6,397	(非公表)	(非公表)
	南島原市	2,528	2,059	2,001	1,870	1,825	1,520	1,388	1,405	1,166	933	871	820	(非公表)	(非公表)
	小計(b)	11,128	11,092	9,627	8,226	8,001	4,890	4,392	7,882	8,238	7,601	6,508	7,507	-	-
	県計(c)	300,059	302,844	267,851	253,082	270,027	245,424	244,050	240,390	295,998	286,490	317,069	290,591	250,771	228,051
	a/c (%)	6.2	6.6	5.2	5.1	4.9	4.0	3.5	5.4	4.5	4.7	3.6	4.2	3.5	2.9
	b/c (%)	3.7	3.7	3.6	3.3	3.0	2.0	1.8	3.3	2.8	2.7	2.1	2.6	-	-
海面養殖業	長崎有明海区	2,171	2,387	2,408	2,290	2,524	2,261	2,167	2,304	2,191	1,448	1,700	1,862	1,723	1,299
	橘湾海区	1,363	1,621	1,831	1,779	1,673	1,641	1,729	1,819	1,536	1,484	1,733	1,612	1,516	1,056
	小計(a)	3,534	4,008	4,239	4,069	4,197	3,902	3,896	4,123	3,727	2,932	3,433	3,474	3,239	2,355
	島原市	1,093	1,246	1,237	1,009	1,255	1,074	978	1,025	984	401	563	525	(非公表)	(非公表)
	雲仙市	1,026	898	804	789	721	817	592	586	471	420	532	522	(非公表)	(非公表)
	南島原市	798	775	589	843	844	908	771	799	785	592	606	784	(非公表)	(非公表)
	小計(b)	2,917	2,919	2,630	2,641	2,820	2,799	2,341	2,410	2,240	1,413	1,701	1,831	-	-
	県計(c)	21,425	22,563	23,103	21,188	21,112	21,727	21,310	22,083	21,178	19,469	23,104	23,752	24,468	23,021
	a/c (%)	16.5	17.8	18.3	19.2	19.9	18.0	18.3	18.7	17.6	15.1	14.9	14.6	13.2	10.2
	b/c (%)	13.6	12.9	11.4	12.5	13.4	12.9	11.0	10.9	10.6	7.3	7.4	7.7	-	-
合計	長崎有明海区	5,451	5,188	5,574	5,170	5,186	4,435	4,220	4,447	3,882	2,856	3,122	3,125	3,126	2,432
	橘湾海区	16,754	18,845	12,630	11,900	12,119	9,177	8,249	12,759	13,158	13,616	11,767	12,427	8,997	6,468
	小計(a)	22,205	24,033	18,204	17,070	17,305	13,612	12,469	17,206	17,040	16,472	14,889	15,552	12,123	8,900
	島原市	1,620	1,768	1,910	1,596	1,830	1,521	1,538	1,520	1,375	663	937	815	(非公表)	(非公表)
	雲仙市	9,099	9,409	7,757	6,558	6,322	3,740	3,036	6,568	7,152	6,826	5,795	6,919	(非公表)	(非公表)
	南島原市	3,326	2,834	2,590	2,713	2,669	2,428	2,159	2,204	1,951	1,525	1,477	1,604	(非公表)	(非公表)
	小計(b)	14,045	14,011	12,257	10,867	10,821	7,689	6,733	10,292	10,478	9,014	8,209	9,338	-	-
	県計(c)	321,484	325,407	290,954	274,270	291,139	267,151	265,360	262,473	317,176	305,959	340,173	314,343	275,239	251,072
	a/c (%)	6.9	7.4	6.3	6.2	5.9	5.1	4.7	6.6	5.4	5.4	4.4	4.9	4.4	3.5
	b/c (%)	4.4	4.3	4.2	4.0	3.7	2.9	2.5	3.9	3.3	2.9	2.4	3.0	-	-

資料:海面漁業生産統計調査、農林水産関係市町村別統計



## 8 . 建 設

### ( 1 ) 道路一覽表

( 単位 : m )

道路種別	路 線 名	実 延 長	改 良 済	未 改 良	舗 装 済	改 良 率	舗 装 率
一 般 国 道	251号	102,373.0	102,344.0	29.0	102,373.0	100.0%	100.0%
	389号	44,022.5	38,761.9	5,260.6	43,900.7	88.1%	99.7%
	( 国 道 計 )	146,395.5	141,105.9	5,289.6	146,273.7	96.4%	99.9%
	長 崎 県 計	760,160.4	735,577.4	24,583.0	754,250.0	96.8%	99.2%
主 要 地 方 道	小 浜 北 有 馬 線	13,970.8	13,644.4	326.4	13,970.8	97.7%	100.0%
	雲 仙 西 有 家 線	8,573.9	8,088.7	485.2	8,573.9	94.3%	100.0%
	愛 野 島 原 線	35,441.7	13,622.4	21,819.3	35,411.8	38.4%	99.9%
	( 主 要 地 方 道 計 )	57,986.4	35,355.5	22,630.9	57,956.5	61.0%	99.9%
	長 崎 県 計	822,777.1	683,728.2	139,048.9	791,669.5	83.1%	96.2%
一 般 県 道	雲 仙 千 々 石 線	9,593.4	8,805.7	787.7	9,511.7	91.8%	99.1%
	加 津 佐 ( 停 ) 山 口 線	2,997.6	2,997.6	0.0	2,997.6	100.0%	100.0%
	雲 仙 神 代 線	11,083.1	11,083.1	0.0	11,083.1	100.0%	100.0%
	雲 仙 有 家 線	8,442.6	6,293.3	2,149.3	8,442.6	74.5%	100.0%
	雲 仙 深 江 線	3,239.6	2,486.6	753.0	3,239.6	76.8%	100.0%
	島 原 湊 停 車 場 線	213.0	213.0	0.0	213.0	100.0%	100.0%
	北 野 千 々 石 線	8,811.7	710.4	8,101.3	8,810.0	8.1%	100.0%
	野 田 島 原 線	6,417.6	2,692.6	3,725.0	6,205.1	42.0%	96.7%
	千 本 木 島 原 港 線	14,025.2	9,829.6	4,195.6	9,915.6	70.1%	70.7%
	磯 石 原 松 尾 ( 停 ) 線	5,344.8	3,108.0	2,236.8	5,153.3	58.1%	96.4%
	山 口 南 有 馬 線	8,747.2	6,952.8	1,794.4	7,841.7	79.5%	89.6%
	平 石 千 々 石 線	8,934.5	3,457.3	5,477.2	7,664.5	38.7%	85.8%
	矢 次 南 有 馬 線	6,973.3	4,736.1	2,237.2	5,449.3	67.9%	78.1%
	野 田 道 西 郷 港 線	5,392.7	4,391.6	1,001.1	5,121.4	81.4%	95.0%
	荒 牧 尾 登 線	6,341.2	2,588.9	3,752.3	5,428.8	40.8%	85.6%
	( 一 般 県 道 計 )	106,557.5	70,346.6	36,210.9	97,077.3	66.0%	91.1%
	長 崎 県 計	857,898.0	636,849.8	221,048.2	816,747.8	74.2%	95.2%
県 道 計		164,543.9	105,702.1	58,841.8	155,033.8	64.2%	94.2%
長 崎 県 計		1,680,675.1	1,320,578.0	360,097.1	1,608,417.3	78.6%	95.7%
合 計		310,939.4	246,808.0	64,131.4	301,307.5	79.4%	96.9%
長 崎 県 計		2,440,835.5	2,056,155.4	384,680.1	2,362,667.3	84.2%	96.8%

( R3.4.1 現在 )

(2) 交通量



(3) 都市計画

公園緑地の決定及び事業認可状況

都市名	名称	位置	計画決定		事業認可(2期)			公園別
			面積 ha	決定年月日 告示番号	面積 ha	事業施行 期間	許可年月日 告示番号	
雲仙市 島原市	9・5・1 百花台公園	国見町多比良戊 有明町湯江丁	48.4	H12.9.26 県告993号	18.7	H12~H28	H12.12.27 県告2480号	広域公園

風致地区の一覧表

区域名	都市名	名称	面積(ha)	最終決定年月日
島原 都市計画	島原市	1. 瓢箪畑風致地区	42.3	H7.3.22
		2. 森岳城風致地区	10.5	H7.3.22
		3. 島原海岸風致地区	14.8	H7.3.22
		4. 霊丘公園風致地区	4.5	H7.3.22
		5. 九十九島風致地区	13.0	H7.3.22
		6. 秩父が浦風致地区	85.7	H8.9.10
		小計	170.8	
小浜 都市計画	雲仙市(小浜町)	1. 富津弁天風致地区	58.0	H16.5.17
		2. 湯町風致地区	43.0	H16.5.17
		3. 雲仙登山道沿線風致地区	44.0	H16.5.17
		小計	145.0	
千々石 都市計画	雲仙市(千々石町)	1. 千々石海岸風致地区	36.0	S12.4.22
		2. 城山風致地区	34.5	S12.4.22
		3. 雲仙登山道沿線風致地区	24.5	S12.4.22
		4. 猿葉山風致地区	218.0	S12.4.22
		小計	313.0	
加津佐 都市計画	南島原市(加津佐町)	1. 岩戸山風致地区	33.5	S12.4.12
		2. 女嶋山風致地区	33.3	H3.2.26
		小計	66.8	
		合計	695.6	

( 4 ) 河川一覽表

一級河川

水系名	河川名	所在地	流域面積(km <sup>2</sup> )	実測延長(km)	告示年月日
本明川	土井川	雲仙市	4.72	1.960	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	田川原川	"	1.76	2.292	S46. 3.31 260号の2 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	山田川	"	5.26	5.561	S26. 2. 2 35号 S38. 3.30 165号 S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	長谷川	"	2.48	2.105	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	黒仁田川	"	1.82	0.723	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	有明川	諫早市 雲仙市	9.90	4.794	S40. 3.31 226号 S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	千鳥川	雲仙市	5.51	3.919	S33. 3.28 169号 S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	今木場川	"	1.50	1.858	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
1水系	8河川		32.95	23.212	

二級河川

水系名	河川名	所在地	流域面積(km <sup>2</sup> )	実測延長(m)	告示年月日
中尾川	中尾川	島原市	9.72	3,757	S33. 3.28 169号 H 6.12. 6 1161号
水無川	水無川	島原市 南島原市深江町	15.92	3,162	S27. 8.29 519号 H 6.12. 6 1161号
白水川	白水川	島原市	2.80	2,133	S35. 3.31 221号 H 6.12. 6 1161号
西川	西川	〃	5.60	3,610	S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
鮎川	鮎川	〃	1.40	1,362	S37. 3.31 218号 H 6.12. 6 1161号
新湊川	新湊川	〃	1.50	1,960	S37. 3.31 218号 H 6.12. 6 1161号
大手川	大手川	〃	2.10	1,432	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号
北川	北川	〃	2.30	2,980	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号
湯江川	湯江川	島原市有明町	13.47	4,917	S26.12.14 616号 S29.12.28 795号 H 6.12. 6 1161号
	前川内川	〃	(1.30)	1,320	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
神代川	神代川	雲仙市国見町	15.31	4,341	S26. 2. 2 35号 S33. 3.28 169号 S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
	みのつる川	〃	(3.94)	1,310	S38. 3.30 165号 H 6.12. 6 1161号
土黒川	土黒川	〃	16.78	8,554	S26. 2. 2 35号 S33. 3.28 169号 S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
	土黒西川	〃	(6.14)	3,170	S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
栗谷川	栗谷川	島原市有明町 雲仙市国見町	5.00	4,477	S33. 3.28 169号 S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
多比良川	多比良川	雲仙市国見町	2.60	3,800	S42. 3.31 168号の3 H 6.12. 6 1161号
倉地川	倉地川	〃	2.50	3,212	S45. 3.31 182号 S55. 4.30 378号 H 6.12. 6 1161号
	後牟田川	〃	(0.05)	300	S54. 3.31 248号 H 6.12. 6 1161号
西郷川	西郷川	雲仙市瑞穂町	13.34	7,634	S26.12.14 616号 S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
船津川	船津川	〃	2.40	3,270	S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
松江川	松江川	〃	2.70	3,900	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号
権現川	権現川	〃	1.39	2,945	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
田内川	田内川	雲仙市吾妻町	5.00	5,045	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号
千々石川	千々石川	雲仙市 小浜町 千々石町	35.37	12,680	S22. 8. 1 387号 H 6.12. 6 1161号
	上峯川	雲仙市千々石町	(11.74)	1,898	S26. 2. 2 35号 H 6.12. 6 1161号
	清水川	〃	(4.71)	1,950	S37. 3.31 218号 H 6.12. 6 1161号
境川	境川	雲仙市小浜町	8.04	4,200	S49. 3.30 786号 H 6.12. 6 1161号
川内川	川内川	雲仙市南串山町	3.00	2,000	S44. 3.31 204号 H 6.12. 6 1161号
小津波見川	小津波見川	〃	1.13	1,288	S59. 3.30 310号 H 6.12. 6 1161号

水系名	河川名	所在地	流域面積(km <sup>2</sup> )	実測延長(m)	告示年月日
堀川	堀川	南島原市加津佐町	13.17	4,000	S26. 2. 2 35号 H 6.12. 6 1161号
	山口川	"	(3.91)	1,600	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
	中尾川	"	(2.65)	260	S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
	千壇川	"	(0.96)	360	S51. 3.31 231号 H 6.12. 6 1161号
小松川	小松川	"	5.52	3,700	S29.12.28 792号 S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
	谷山川	"	(0.97)	282	S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
津波見川	津波見川	"	2.70	1,890	S44. 3.31 204号 H 6.12. 6 1161号
貝瀬川	貝瀬川	南島原市口之津町	2.90	1,971	H12. 3.31 516号 H16. 3.26 544号 H 6.12. 6 1161号
有馬川	有馬川	南島原市南有馬町	30.54	7,553	S22. 8. 1 387号 S35. 7.15 458号 S36. 3.31 159号 S40. 3.31 226号 S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
	高江川	南島原市北有馬町	(4.80)	1,500	S43. 1. 4 1号 H 6.12. 6 1161号
	西正寺川	"	(3.33)	2,000	S44. 3.31 204号 H 6.12. 6 1161号
	坂下川	"	(8.97)	2,500	S44. 3.31 204号 H 6.12. 6 1161号
	七つ川	南島原市南有馬町	(1.45)	700	S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
	恵通谷川	"	(1.07)	560	S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
	どんどん川	"	(1.96)	2,220	S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
田町川	田町川	"	2.15	1,383	S40. 3.31 226号 S50. 3.28 242号 H 6.12. 6 1161号
六反田川	六反田川	"	1.23	700	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
葉山川	葉山川	"	1.04	1,210	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
中谷川	中谷川	"	2.05	680	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
大手川	大手川	南島原市北有馬町	5.30	1,637	S40. 3.31 226号 S46. 3.31 266号の2 H 6.12. 6 1161号
須川川	須川川	南島原市西有家町	2.30	1,393	S40. 3.31 226号 S49. 3.31 787号 H 6.12. 6 1161号
竜石川	竜石川	"	5.50	550	S44. 3.31 204号 H 6.12. 6 1161号
有家川	有家川	南島原市 有家町 西有家町	29.10	2,240	S22. 8. 1 387号 H 6.12. 6 1161号
蒲河川	蒲河川	南島原市有家町	8.52	3,232	S29.12.28 792号 S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号
新川	新川	南島原市布津町	3.50	621	S40. 3. 31 226号 H 6.12. 6 1161号
深江川	深江川	南島原市深江町	12.57	3,725	S33. 3.28 169号 S48. 3.31 270号 H 6.12. 6 1161号
	中の間川	"	(1.05)	780	S48. 3.31 270号 H 6.12. 6 1161号
	畦津川	"	(1.80)	1,280	S48. 3.31 270号 H 6.12. 6 1161号
39水系	57河川		297.46	153,134	

( 5 ) 海岸一覽表 ( 国土交通省水管理・国土保全局所管 )

沿岸名	海岸名	地区名	地先名	指定延長(m)	告示年月日
有明海	吾妻	平江	浜の田	1,026	S33. 3.28
	瑞穂	古部	道祖崎	442	S33. 3.28
	"	道祖尾	道祖尾	878	S33. 3. 5
	"	大正	大正	1,554	S33. 3. 5
	"	西郷	西郷	2,958	S39. 8.19
	"	"	栗林	1,120	S39. 8.17
	国見	土黒	今出	550	S33. 3.28
	有明	大三東	大野	529	S33. 3.28
	"	"	江崎	675	S34. 8.10
	"	"	半田	573	S33. 3.28
	"	"	金洗	362	S34. 8.10
	島原	三会	三会	1,480	S33. 3.28
	"	安德	秩父が浦	2,364	H 5. 3.26
	"	"	安德	1,766	H 5. 3.26
	布津	坂下	東高塩	497	S35.12.27
	有家	石田	塩屋	375	S33. 3.28
	北有馬	田平	宮の坂	629	S39.12.22
	南有馬	大江	大江	1,374	S33. 3.28
	"	吉川	菖蒲田長浜	225	S33. 3.28
	"	"	菖蒲田	1,095	S33. 3.28
有明海計	20			20,472	
橘湾	口之津	早崎	白浜	1,195	S35.11.15
	加津佐	串	串	565	S33. 3.28
	"	津波見	権田	1,613	S33. 3.28
	"	"	津波見	1,055	S33. 3.28
	南串山	京泊	小津波見	1,995	S34. 3.30
	"	荒巻	後平	738	S33. 3.28
	小浜	飛子	小浜竹比	1,016	S35. 6.10
	"	金浜	長門平	636	S34. 3.30
	千々石	塩屋	曲り	1,116	S33. 3.28
	愛野	愛津	愛野竹比	2,220	S33. 3.28
橘湾計	10			12,149	
合計	30			32,621	

## (6) 港湾一覽表

番号	港名	所在地	港格	管理者	港湾区域(水域)面積(ha)	港湾区域(陸域)面積(ha)	港湾区域指定年月日
1	西郷港	雲仙市	地方港湾	長崎県	22.9	1.5	S27.7.1
2	神代港	雲仙市	"	"	39.3	0.4	S43.6.25
3	多比良港	雲仙市	"	"	567.0	34.9	S29.7.1
4	島原港	島原市	"	"	616.8	14.4	S45.9.1
5	堂崎港	南島原市	"	"	88.0	2.3	S52.3.29
6	須川港	南島原市	"	"	115.0	1.2	S27.5.1
7	口ノ津港	南島原市	"	"	156.7	5.0	S27.5.1
8	小浜港	雲仙市	"	"	400.0	5.0	S27.7.11
9	石田港	南島原市	56条港湾	"	15.0	-	S3.2.1

## (7) 漁港一覽表

番号	港名	所在地	港格	管理者	漁港区域面積(ha)	漁港区域指定年月日
1	大正漁港	雲仙市	1種漁港	雲仙市	40.7	H15.1.7
2	湯江漁港	島原市	"	島原市	91.7	S26.9.7
3	大三東漁港	"	"	"	44.4	S28.12.23
4	松尾漁港	"	"	"	17.3	S33.6.5
5	三会漁港	"	"	"	22.7	S27.7.29
6	猛島漁港	"	"	"	92.3	S28.2.12
7	枯木漁港	"	"	"	8.5	S33.6.5
8	深江漁港	南島原市	"	南島原市	174.0	S28.2.2
9	布津漁港	"	"	"	190.0	S33.6.5
10	貝崎漁港	"	"	"	71.8	S29.7.12
11	蒲河漁港	"	"	"	5.8	S34.12.15
12	有家漁港	"	"	"	68.8	S28.12.23
13	龍石漁港	"	"	"	76.9	S26.3.9
14	南有馬漁港	"	"	"	164.3	S26.9.7
15	早崎漁港	"	"	"	12.6	R2.2.6
	加津佐漁港	"	"	長崎県	144.3	S28.2.12
17	京泊(南串山)漁港	雲仙市	2種漁港	雲仙市	393.2	H30.5.25
18	木指漁港	"	1種漁港	"	202.6	S28.2.12
19	富津漁港	"	"	"	98.4	S28.2.12
20	千千石漁港	"	"	"	142.9	S28.12.28

県管理



(8) 地すべり指定地一覧表

番号	地域名		所在地		地域面積 (ha)					家屋数 (戸)	移動 土砂量 (立方米)	告示 年月日	告示 番号	地すべり地の 状況発生年月 日その他	摘 要
	区域名	関係 河川名	市	町	耕地	山林	宅地	その他	計						
9	口之津		南島原	口之津	6.151	7.132	6.726	1.786	21.795	561		S34.11.5	2216	28年6月、7月	
10	宮ノ原		南島原	加津佐	1.620	3.090	1.960	1.020	7.690	58	64,940	H25.6.25	6074	-	

(9) 砂防指定地一覧表

市町村	番号	河川名	溪流名	所在地	指定関係事項		
					告示年月日	告示番号	面積 (ha)
島原市	1	水無川	水無川	市上木場	S27.10.9	1,282	0.42
	2	"	"	"	S32.12.21	1,693	0.90
	3	"	"	"	S37.11.14	2,864	2.28
	4	"	"	"	S39.9.17	2,687	4.95
	5	"	"	白谷町 南島原市深江町	S53.1.25	55	3.20
	6	"	"	門内町 南島原市深江町	S60.11.6	1,473	2.18
	7	"	"	北安徳町	H5.3.25	956	291.45
	8	"	"	南島原市深江町	H6.7.4	1,556	50.51
	9	"	赤松谷川	中木場	S43.2.16	198	4.38
	10	"	"	中木場、南島原市深江町	S47.3.29	604	7.50
	11	"	"	南上木場、南島原市深江町	S51.7.17	1,073	5.20
	12	鮎川	鮎川	中木場	S37.11.14	2,865	9.67
	13	"	"	"	S.39.1.11	8	8.89
	14	"	"	島原市大下町	H.30.5.8	650	1.80
	15	新湊川	新湊川	新山	S37.11.14	2,864	4.10
	16	白水川	白水川	新山	S31.3.3	356	5.70
	17	大手川	大手川	萩原町	H1.10.21	1,778	3.81
	18	"	"	萩が丘町外	H4.7.13	1,309	0.58
	19	北川・大手川	北川・大手川	市島原温泉街	S42.3.22	711	4.20
	20	北川	"	下折橋町外	S7.2.6	178	1.90
	21	中尾川	中尾川	市杉谷	S32.11.13	1,408	9.07
	22	"	"	"	S37.11.14	2,864	1.87
	23	"	"	上折橋町外	H4.3.25	795	3.50
	24	"	"	下折橋町	H6.1.20	95	16.08
	25	"	"	六ツ木町外	H6.1.20	95	8.06
	26	"	"	北千本木町外	H6.1.20	95	3.51
	27	"	"	前浜町外	H6.7.4	1,556	31.02
	28	"	"	北千本木町外	H6.7.4	1,556	150.54
	29	"	"	宇土町	H6.7.4	1,556	6.57
	30	湯江川	湯江川	有明町	S32.12.21	1,693	1.40
	31	"	"	"	H1.10.21	1,778	3.18
	32	"	"	"	S37.11.14	2,864	2.00
	33	"	"	"	H4.3.25	795	2.73
	34	"	"	"	H8.8.16	1,717	8.98
雲仙市	35	多比良川	多比良川	国見町	S43.2.16	198	4.08
	36	土黒川	土黒川	国見町	S32.11.13	1,408	1.40
	37	"	土黒川	"	S37.11.14	2,864	2.47
	38	"	魚洗川	"	S39.9.17	2,687	0.46
	39	"	土黒川	"	S62.11.2	1,854	0.83
	40	"	"	"	H4.3.25	795	1.45
	41	"	土黒西川	"	S41.8.30	2,989	1.17
	42	"	有無川	"	H5.1.22	106	6.65
	43	神代川	茅場川	国見町	S47.3.29	604	10.88
	44	"	神代川	"	H9.6.24	1,367	33.32
	45	西郷川	上木場川	瑞穂町	S60.12.21	1,674	0.39
	46	松江川	松江川	"	S53.7.19	1,205	0.57
	47	船津川	船津川	"	S35.12.14	2,609	1.30

市町村	番号	河川名	溪流名	所在地	指定関係事項		
					告示年月日	告示番号	面積 (ha)
雲仙市	48	山田川	黒仁田川	吾妻町	S32.12.21	1,693	0.90
	49	"	牧の内川	"	S32.12.21	1,693	2.80
	50	"	"	"	H 6 11.10	2,170	0.43
	51	"	長谷川	"	S47. 8 .15	1,463	15.12
	52	湯田川	湯田川	"	S52. 9 .13	1,270	1.67
	53	"	"	"	H 9. 6.24	1,367	0.99
	54	"	"	"	H10.12.14	2,131	0.78
	55	阿母山川	大久保川	"	H11. 3 .19	746	1.14
	56	千鳥川	野平川	愛野町	S53. 1 .25	55	1.10
	57	"	"	"	H 4. 3 .13	629	2.37
	58	有明川	今木場川	"	S47. 2 .14	190	5.60
	59	"	"	"	H 3. 4 .11	1,216	1.02
	60	"	木場川	"	S49. 5.23	804	2.25
	61	"	小無田川	"	S49. 5.23	804	2.45
	62	"	"	"	H14.12.13	1,100	0.54
	63	"	桜山川	"	S52. 4 .22	744	3.85
	64	千々石川	千々石川	千々石町	S24.12. 2	907	0.70
	65	"	"	"	S42. 7 .31	2,193	2.39
	66	"	"	"	S49. 5 .23	804	2.88
	67	"	上峰川	"	S25. 9 .15	1,048	0.37
	68	"	"	"	S37.11.14	2,864	7.07
	69	"	"	"	H 6. 11.10	2,170	0.54
	70	"	飯岳川	"	S42. 5 .26	1,596	5.70
	71	" (清水川)	鳥屋平川	"	S47.11.20	1,937	1.68
	72	古賀川	古賀川	小浜町	H 8. 3 .21	729	0.77
	73	黒谷川	黒谷川	"	H11. 9 .24	1,765	1.88
	74	鬢串川	鬢串川	"	S51. 3 . 5	249	2.52
	75	川内川	川内川	南串山町	S47. 2 .14	190	3.30
	76	平松川	平松川	小浜町	H22.12.14	1,468	3.18
	77	石合川	石合川	"	H23.12.7	1,257	2.90
	78	向平川	向平川	小浜町	H25.11.27	1,144	1.58
	79	脇の谷川	脇の谷川	"	H30. 9.12	1,096	1.64
80	浦川	浦川	"	R1.11.18	788	1.35	
南島原市	81	津波見川	津波見川	加津佐町	S44. 3 .13	553	3.10
	82	小松川	花房川	"	S47. 3 .29	604	2.70
	83	"	木場川	"	S48. 5 .22	1,099	1.68
	84	堀川	堀川	"	S32. 9 . 6	1,085	3.00
	85	"	中尾川	"	S47. 3 .29	604	2.70
	86	"	山口川	"	S43. 2 .16	198	4.26
	87	"	登竜川	"	S52. 4 .22	744	3.50
	88	"	中内野川	"	S59. 1 .19	40	2.16
	89	貝瀬川	貝瀬川	口之津町	S55. 5 . 1	945	4.83
	90	"	"	"	H11. 3 .19	746	1.13
	91	木葉川	木葉川	"	S63.10.21	2,048	0.78
	92	六反田川	六反田川	南有馬町	S48. 5 .22	1,099	3.08
	93	有馬川	高江川	北有馬町	S47. 3 .29	604	4.05
	94	"	釘山川	"	S47. 3 .29	604	3.25
	95	"	(釘山川)	"	H 7. 2 . 6	178	3.91
	96	"	浦口川	"	S47. 3 .29	604	1.35
	97	大手川	矢櫃川	"	S62.11. 2	1,854	0.78
	98	渡瀬川	渡瀬川	布津町	H 6. 1 .20	95	0.03
	99	深江川	深江川	深江町	S52. 4 .22	744	3.36
	100	"	"	"	S60.11. 6	1,473	0.38
	101	"	梶木川	"	S47.11.20	1,937	3.36
	102	"	中の間川	"	S51. 3 . 5	249	7.54
	103	"	"	"	H 5. 11.24	2,209	3.68
	104	"	"	"	H 6. 1 .20	95	3.10
	105	"	内野川	"	H 6. 1 .20	95	5.34
	106	馬場川	馬場川	"	S48. 5 .22	1,099	2.78
		計		106箇所		886.39	

( 1 0 ) 長崎県災害危険区域の指定

長崎県告示 第 875号 平成6年9月9日付(島原市)

長崎県告示 第1,053号 平成6年11月11日付(島原市・深江町)

(1) 指定地の区域 中尾川・水無川地区

(2) 所在地

長崎県告示第875号

中尾川水系の砂防指定地(平成6年7月4日建設省告示第1556号第2号、第3号、及び第4号、昭和32年建設省告示第1408号、平成4年建設省告示第795号、平成6年建設省告示95号指定)内  
・六ツ木橋の西側(上流部)の砂防指定地の区域

長崎県告示第1,053号

水無川水系の砂防指定地(平成6年7月4日建設省告示第1556号第1号指定)の中  
・国道第57号線より西側(上流部)の砂防指定地の区域(平成5年長崎県告示685号及び  
平成5年長崎県告示第907号で指定した土地の区域並びに深江町大野木場名の一部を除く)。

(3) (根拠法令等) 建築基準法第39条第1項

長崎県災害危険区域の指定等に関する条例第2条第1項第2号

指定の効果

安全確保のため、建築物(住居等)の建築が制限される。

(根拠法令等)長崎県災害危険区域の指定等に関する条例第6号

がけ地移転(がけ地近接等危険住宅移転事業)、集団移転(防災集団移転促進事業)の適用が出来る。

( 1 1 ) 急傾斜指定地一覧表

番号	指定区域名	所在地	告示関係事項				摘要
			告示年月日	告示番号	面積(ha)	人家(戸)	
1	田端	雲仙市愛野町	S45.9.22	第628	0.207	7	
2	本下	"	"	"	0.013	6	
	本下	"	S63.1.22	第38	0.33	9	
3	新崎	"	S45.9.22	第628	0.28	12	
4	中島	"	"	"	0.193	5	
	中島	"	H17.3.31	第352号の33	0.11	3	
5	貝森	南島原市有家町	S45.9.22	第628	0.55	11	
	貝森	"	S59.1.17	第56	0.73	14	
6	栄町	南島原市口之津町	S45.9.22	第628	0.078	5	
7	汐入崎	南島原市布津町	"	"	0.26	5	
8	中ノ場(A)	雲仙市南串山町	S48.8.7	第640	0.36	12	
9	中ノ場(B)	"	"	"	0.66	10	
10	平	"	"	"	0.55	6	
11	田ノ平波戸	"	"	"	0.45	20	
12	西平	"	"	"	1.9	37	
13	西浜	"	"	"	1.5	8	
14	椎木川	"	"	"	1.2	8	
15	板引	雲仙市南串山町	S48.8.7	第640	2.8	10	
16	後山	"	"	"	0.5	8	
17	境ノ尾	雲仙市愛野町	S57.1.26	第86	0.56	6	
18	城ノ尾	"	"	"	0.658	5	
19	浜	"	"	"	1.0	8	

番号	指定区域名	所在地	告示関係事項				摘要
			告示年月日	告示番号	面積 (ha)	人家 (戸)	
20	順 手	"	S57.12.14	第1116	0.227	5	
	順 手	"	H 4. 5.12	第541	0.027	1	
21	瀬ノ上	南島原市加津佐町	S58. 2. 4	第114	0.491	6	
22	須 川	南島原市西有家町	S58. 2.22	第195	0.410	12	
23	里 坊	"	"	"	1.461	11	
24	島ノ屋敷	雲仙市小浜町	S58. 3.15	第265	0.582	8	
	島ノ屋敷	"	H10. 1.18	第65	0.250	15	
25	境ノ尾前	雲仙市愛野町	S59.11.20	第899	0.860	9	
	境ノ尾前	"	H 3. 2. 1	第92	0.020	2	
	境ノ尾前	"	H17. 3.31	第352号の32	0.190	7	
26	横 田	雲仙市吾妻町	S60. 2. 5	第95	0.800	11	
27	浜小路	南島原市有家町	S63. 7.15	第639	0.320	6	
28	馬 場	雲仙市吾妻町	H 2. 5.29	第599	0.230	11	
29	岩 戸	雲仙市瑞穂町	H 2.10.30	第1015	0.160	5	
30	浜 方	雲仙市小浜町	"	第1016	0.120	10	
31	小牟田	雲仙市愛野町	H 3. 2. 1	第93	0.710	11	
32	土居口	"	"	第94	0.140	5	
33	飛 子	雲仙市小浜町	H 4.12. 8	第1123	0.180	14	
	飛 子	"	H15. 3. 7	第267	0.850	18	
	飛 子	"	H17. 3.31	第352号の31	1.550	4	
34	火 泥	雲仙市吾妻町	H 4.12. 8	第1124	0.420	10	
35	早 崎	南島原市口之津町	H 5. 1.12	第57	0.220	10	
36	新 町	雲仙市愛野町	H 6. 5.20	第564	0.400	11	
37	山ノ口	"	"	第563	0.460	5	
38	湯之崎	雲仙市小浜町	H 6. 6.24	第632	0.340	22	
39	田ノ河内向	雲仙市南串山町	"	第634	0.300	6	
40	早崎(2)	南島原市口之津町	H 7. 3. 3	第238	0.230	5	
	早崎(2)	"	H10. 7. 7	第857	0.040	4	
41	横 田	雲仙市瑞穂町	H 9. 3.14	第276	0.760	11	
42	金 浜	雲仙市小浜町	H 9. 4.15	第669	0.130	5	
43	上木場	雲仙市瑞穂町	H10. 1.20	第68	0.740	12	
44	野 平	雲仙市愛野町	H10. 8.14	第955	0.272	6	
45	南大泊	南島原市口之津町	H12. 2.29	第238	0.360	15	
46	石 合	雲仙市小浜町	H13. 6. 1	第674	0.720	12	
47	西川向	南島原市南有馬町	H14.11. 1	第1244	0.360	11	
48	飛子下光手	雲仙市小浜町	H13. 9. 4	第945	0.670	5	
49	潮入崎	南島原市布津町	H14. 6.21	第803	0.410	5	
50	島ノ屋敷	雲仙市小浜町	H20. 9. 9	第818	0.170	1	
51	中ノ場(3)	雲仙市南串山町	H25.11. 5	第1013	0.820	10	
52	飛子清水	雲仙市小浜町	H22. 3.12	第233	0.180	6	
53	蒲 河	南島原市有家町	H25. 6.18	第670	0.180	5	
54	田 端	雲仙市愛野町	R 1. 7. 9	第122	0.100	2	
計			54箇所		32.749	565	

## 9 . 福祉・保健

### ( 1 ) 福祉の指標

市 町 村 名		島 原 市	雲 仙 市	南島原市	半 島 計	県 計	
世 帯 数		R3.10.1 推計	16,950	15,226	15,887	48,063	557,233
人 口			42,597	40,629	41,381	124,607	1,296,657
生活保護	世 帯 数	R4.3	378	487	288	1,145	20,875
	人 員		456	569	334	1,349	26,463
	保 護 率 ( % )		1.08	1.41	0.81	1.10	2.05
老人・介護福祉	65 歳 以 上 人 口	R3.10.1 推計	15,599	14,759	17,112	47,470	432,622
	65歳以上人口比率(%)		36.6	36.6	36.3	38.1	33.3
	老 人 ク ラ ブ 数	R4.4.1	66	86	141	293	1,499
児童福祉	出 生 児 数	R3	295	261	219	775	8,899
	保 育 所 入 所 児 数	R4.4.1	1,124	967	994	3,085	24,476
障害者福祉	身 体 障 害 者 数	R4.3.31	2,245	2,384	2,464	7,093	69,782
	障 害 者 手 当 等 受 給 者 数	R4.3.31	95	69	78	242	2,552
	知 的 障 害 者 数	R4.3.31	537	648	581	1,766	16,150
	障 害 者 支 援 施 設 等 入 所 者 数 ( 定 員 )	R4.3.31	300	40	130	470	2,457
民生委員	民 生 委 員 児 童 委 員 数	R4.4.1	107	136	159	402	3,488
	主 任 児 童 委 員 数		13	14	16	43	342

## (2) 医療提供体制

### 初期救急医療体制（在宅当番医制）

日曜・休日の初期救急医療体制として、開業医の在宅当番医制を2医師会で実施

《R3年度の実績》

- ・島原市医師会（島原市） 参加 24 施設（内科 15、内科以外 9）  
上記施設の中から 2 施設（内科、整形外科等）が当番実施
- ・南高医師会（雲仙市、南島原市） 参加 56 施設（雲仙市 31、南島原市 25）  
上記施設の中から 4 地区に分けて 4 施設が当番実施

### 二次救急医療体制（病院群輪番制）

二次救急医療体制として、長崎県島原病院ほか 5 病院が、半島東側と西側の 2 地域に分かれて 3 病院の輪番制で 365 日体制をとっている。

区域	市	施設名	経営主体	所在地
東側	島原市	長崎県島原病院	長崎県病院企業団	島原市下川尻町 7895
	島原市	柴田長庚堂病院	医療法人	島原市中堀町 68
	南島原市	泉川病院	医療法人	南島原市深江町丁 2405
西側	雲仙市	愛野記念病院	医療法人	雲仙市愛野町甲 3838-1
	雲仙市	公立小浜温泉病院	雲仙・南島原保健組合	雲仙市小浜町マリーナ 3-2
	南島原市	哲翁病院	医療法人	南島原市口之津町甲 1181

### 救急告示病院

「救急病院等を定める省令」に基づき、相当の知識及び経験を有する医師を常時配置する等一定の要件を満たし「自ら救急業務に協力する」ことを申し出て県が認定・告示した施設

市	施設名	経営主体	所在地	当初認定日
島原市	長崎県島原病院	長崎県病院企業団	島原市下川尻町 7895	H21.4.1
南島原市	泉川病院	医療法人	南島原市深江町丁 2405	H4.9.4
雲仙市	愛野記念病院	医療法人	雲仙市愛野町甲 3838-1	H11.3.29
雲仙市	公立小浜温泉病院	雲仙・南島原保健組合	雲仙市小浜町マリーナ 3-2	H14.3.1
島原市	柴田長庚堂病院	医療法人	島原市中堀町 68	H11.6.24

医療施設等の概況

(ア) 施設数・病床数

令和4年4月1日現在

市	病 院							
	施設数		病床数					
		療養病床を有する施設数	精神	感染	結核	療養	一般	合計
島原市	9	5	370	4	0	294	401	1,069
雲仙市	4	4	204	0	0	194	265	663
南島原市	4	3	30	0	0	230	163	423
計	17	12	604	4	0	718	829	2,155

令和4年4月1日現在

市	一般診療所							歯科診療所	
	施設数			病床数				施設数	病床数 (療養以外)
	無床	有床		療養以外	療養				
				病床数	病床数	施設数			
島原市	45	32	13	228	191	37	3	28	0
雲仙市	36	28	8	116	83	33	3	22	0
南島原市	35	26	9	138	132	6	1	22	0
計	116	86	30	482	406	76	7	72	0

人口10万人対

市	人口	病 院		一般診療所		歯科
		施設数	病床数	施設数	病床数	施設数
島原市	42,130	21.4	2,537.4	106.8	541.2	66.5
雲仙市	40,231	9.9	1,648.0	89.5	288.3	54.7
南島原市	40,877	9.8	1,034.8	85.6	337.6	53.8
計	123,238	13.8	1,748.6	94.1	391.1	58.4

人口：長崎県統計課 異動人口集計表（令和4年4月1日現在）による。

(イ) 医療施設従事者数 令和2年12月31日現在

	人数	10万対(人)
医師	249	196.4
歯科医師	101	79.7
薬剤師	191	150.7
助産師	18	13.8
看護師	1,079	828.6
准看護師	613	470.7

薬剤師は薬局就業者を含む  
については、令和2年データ算定中につき、平成30年12月31日現在

資料：医師・歯科医師・薬剤師統計、衛生行政報告例による。

人口：長崎県統計課 異動人口集計表（令和2年10月1日現在）による。

(3) 食品衛生・生活衛生対策

食品衛生関係営業許可施設数(旧食品衛生法)

令和4年3月末日現在

	営業施設数			
	総数	島原市	雲仙市	南島原市
飲食店営業	1,045	452	331	262
菓子製造業・パン製造のみ	28	11	8	9
菓子製造業・上記以外のもの	141	45	55	41
菓子製造業・自動車仮設による営業	7	7	0	0
乳処理業	1	1	0	0
乳製品製造業	4	3	1	0
集乳業	4	0	2	2
魚介類販売業	98	37	32	29
魚介類せり売営業	6	2	1	3
魚肉ねり製品製造業	28	3	15	10
食品の冷凍又は冷蔵業	43	13	19	11
かん詰又はびん詰食品製造業	8	3	0	5
喫茶店営業	30	7	18	5
喫茶店営業・自動車、自販機、仮設営業	76	41	14	21
喫茶店営業、削氷の営業	5	0	4	1
あん類製造業	1	1	0	0
アイスクリーム類製造業	30	5	18	7
食肉処理業	16	6	7	3
食肉販売業	75	30	28	17
食肉製品製造業	7	3	3	1
乳酸菌飲料製造業	0	0	0	0
食用油脂製造業	4	0	3	1
マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0	0
みそ製造業	16	9	3	4
醤油製造業	7	3	1	3
ソース類製造業	3	0	2	1
酒類製造業	7	1	1	5
豆腐製造業	17	3	8	6
納豆製造業	0	0	0	0
めん類製造業	282	11	9	262
そうざい製造業	94	27	32	35
添加物製造業(規格が定められたものに限る)	1	1	0	0
食品の放射線照射業	0	0	0	0
清涼飲料水製造業	11	6	3	2
冰雪製造業	1	0	0	1
冰雪製造業・自動販売機による営業	0	0	0	0
臨時営業(1)	8	5	2	1
計	2,104	736	620	748

1 令和3年4月1日～令和3年5月31日に許可を行った営業施設数である。



食品衛生関係営業許可施設数（改正食品衛生法）

令和4年3月末日現在

	営業施設数			
	総数	島原市	雲仙市	南島原市
飲食店営業	193	91	63	39
調理の機能を有する自動販売機	0	0	0	0
食肉販売業	11	6	2	3
魚介類販売業	17	5	7	5
魚介類競り売り営業	2	0	0	2
集乳業	0	0	0	0
乳処理業	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0
食肉処理業	7	4	1	2
食品の放射線照射業	0	0	0	0
菓子製造業	38	10	15	13
アイスクリーム類製造業	1	1	0	0
乳製品製造業	2	1	1	0
清涼飲料水製造業	0	0	0	0
食肉製品製造業	0	0	0	0
水産製品製造業	12	1	9	2
冰雪製造業	0	0	0	0
液卵製造業	0	0	0	0
食用油脂製造業	2	0	0	2
みそ又はしょうゆ製造業	3	1	1	1
酒類製造業	3	0	2	1
豆腐製造業	2	0	1	1
納豆製造業	0	0	0	0
麺類製造業	30	0	2	28
そうざい製造業	9	5	1	3
複合型そうざい製造業	0	0	0	0
冷凍食品製造業	4	1	1	2
複合型冷凍食品製造業	0	0	0	0
漬物製造業	1	0	0	1
密封包装食品製造業	3	1	1	1
食品の小分け業	15	2	3	10
添加物製造業	0	0	0	0
臨時営業( 1)	68	15	33	20
計	423	144	143	136

1 令和3年6月1日～令和4年3月31日に許可を行った営業施設数である。

生活衛生関係施設数

令和4年3月末日現在

区分		許可・検査確認施設数			
		総数	島原市	雲仙市	南島原市
旅館業	ホテル旅館	77	17	48	12
	簡易宿所	182	5	9	168
	下宿	0	0	0	0
	小計	259	22	57	180
公衆浴場	一般	5	1	4	0
	その他	70	11	43	16
	小計	75	12	47	16
興行場	映画館	2	2	0	0
	その他	2	1	0	1
	小計	4	3	0	1
	理容所	175	56	56	63
	美容所	380	139	116	125
クリーニング所	処理	39	15	10	14
	取次	55	26	13	16
	無店舗	0	0	0	0
	小計	94	41	23	30
	計	987	273	299	415

(4) 医薬品等安全対策

薬局、医薬品販売業者数

令和4年3月末日現在

			許可届出施設数			
			総数	島原市	雲仙市	南島原市
医薬品	薬局		63	30	19	14
	製造業	専業	0	0	0	0
		薬局	1	0	0	1
	製造販売業	薬局	1	0	0	1
	店舗販売業		47	17	12	18
	卸売販売業		8	7	1	0
	薬種商販売業		0	0	0	0
	特例販売業		0	0	0	0
	配置販売業		11	2	9	0
小計		131	56	41	34	
医療機器	製造業		3	3	0	0
	修理業		1	1	0	0
	製造販売業		0	0	0	0
	販売業	高度管理医療機器	64	39	11	14
		管理医療機器	270	110	77	83
	貸与業	高度管理医療機器	14	12	1	1
		管理医療機器	10	8	1	1
小計		362	173	90	99	
合計		493	229	131	133	

毒物劇物製造・販売業者等数

令和4年3月末日現在

		指定・許可・登録・届出施設数			
		総数	島原市	雲仙市	南島原市
製造業		0	0	0	0
販売業	一般	51	21	10	20
	農業用品目	50	12	17	21
	特定品目	0	0	0	0
	小計	101	33	27	41
特定毒物研究者		0	0	0	0
特定毒物使用者		2	0	0	2
要届出業務上取扱者		0	0	0	0
合計		103	33	27	43

麻薬等取扱施設数

令和4年3月末日現在

		施設数				
		総数	島原市	雲仙市	南島原市	
麻薬	病院	17	9	4	4	
	一般診療所	43	15	12	16	
	歯科診療所	0	0	0	0	
	飼育動物診療施設	4	2	2	0	
	卸売業	3	3	0	0	
	小売業	53	25	17	11	
	小計	120	54	35	31	
覚せい剤	取扱者	3	3	0	0	
	病院・診療所	222	91	67	64	
	薬局	63	30	19	14	
	小計	288	124	86	78	
向精神薬	卸売業者	薬局	63	30	19	14
		一般	4	4	0	0
	小売業者	63	30	19	14	
	病院・診療所	222	91	67	64	
	試験研究施設	0	0	0	0	
小計		352	155	105	92	
合計		760	333	226	201	

(5) 環境保全廃棄物対策

汚水処理人口普及率

令和3年3月末日現在

		合計	島原市	雲仙市	南島原市	
行政人口 (住民基本台帳人口)		130,456	43,924	42,529	44,003	
集合処理	下水道	19,953	0	14,148	5,805	
	コミュニティ・プラント	1,034	484	0	550	
	浄化槽	集落排水	5,847	0	5,173	674
		処理施設				
個別処理	一般	47,445	21,600	9,844	16,001	
	その他	0	0	0	0	
汚水処理人口計(人)		74,606	22,084	29,165	23,357	
汚水処理人口普及率(%)		57.2	50.3	68.6	53.1	

一般廃棄物処理施設

令和4年3月末日現在

		施設数			
		総数	島原市	雲仙市	南島原市
中間処理施設	ごみ処理(焼却)施設	1	0	0	1
	粗大ごみ処理施設	0	0	0	0
	資源化施設	0	0	0	0
	ストックヤード	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	小計	1	0	0	1
最終処分場		1	1	0	0
し尿処理施設		4	1	1	2
合計		6	2	1	3

民間の一般廃棄物処理施設及びコミュニティ・プラントを除く。

産業廃棄物処理業者数

令和4年3月末日現在

		許可業者数			
		総数	島原市	雲仙市	南島原市
収集運搬業者		134	42	40	52
特管収集運搬業者		3	2	1	0
処分業者		18	7	5	6
特管処分業者		0	0	0	0
合計		155	51	46	58

大気汚染防止法による届出事業場等数

令和4年3月末日現在

	総数	島原市	雲仙市	南島原市
ばい煙発生施設	94	34	43	17
水銀排出施設	4	0	3	1
一般粉じん発生施設	5	2	0	3
特定粉じん発生施設	0	0	0	0
揮発性有機化合物排出施設	0	0	0	0
合計	103	36	46	21

水質汚濁防止法による届出特定事業場数

令和4年3月末日現在

番号	名称	総数	島原市	雲仙市	南島原市
1-2	畜産農業又はサービス業	247	57	108	82
2	畜産食料品製造業	18	9	5	4
3	水産食料品製造業	50	10	35	5
4	野菜・果実保存食料品製造業	125	34	48	43
5	みそ・醤油等製造業	16	7	4	5
7	砂糖製造業	1	0	1	0
8	パン・菓子製造・製あん業	1	1	0	0
9	米菓・こうじ製造業	0	0	0	0
10	飲料製造業	13	4	4	5
11	動物系飼料・肥料製造業	1	0	1	0
12	動植物油脂製造業	2	0	1	1
16	麺類製造業	12	3	2	7
17	豆腐・煮豆製造業	23	5	12	6
18-2	冷凍調理食品製造業	8	4	3	1
19	繊維製品製造業	4	1	3	0
23-2	新聞・出版・印刷・製版業	0	0	0	0
46	有機化学工業製品製造業	0	0	0	0
53	ガラス又はガラス製品製造業	0	0	0	0
54	セメント製品製造業	2	1	1	0
55	生コンクリート製造業	18	6	5	7
58	窯業原料精製業	0	0	0	0
59	砕石業	0	0	0	0
62	非鉄金属製造業	0	0	0	0
63	金属製品・機械器具製造業	0	0	0	0
64-2	浄水施設	0	0	0	0
65	酸・アルカリ表面処理施設	1	1	0	0
66	電気メッキ施設	0	0	0	0
66-3	旅館業	261	23	59	179
66-4	共同調理場	7	1	2	4
66-5	弁当仕出屋・弁当製造業	1	0	0	1
66-6	飲食店	11	3	7	1
67	洗濯業	37	12	10	15
68	写真現像業	12	6	3	3
68-2	病院	0	0	0	0
69	と畜業・死亡獣畜取扱業	1	0	1	0
70-2	自動車分解整備事業	2	1	1	0
71	自動式車両洗浄施設	65	30	18	17
71-2	試験・研究機関	12	8	3	1
71-3	一般廃棄物処理施設	2	0	1	1
71-4	産業廃棄物処理施設	0	0	0	0
72	し尿処理施設	32	13	9	10
73	下水道終末処理施設	6	0	4	2
74	特定事業場の排水処理施設	5	2	1	2
合計		996	242	352	402

1事業場において複数の特定施設又は複数の特定事業を行う場合は、主な事業について計上する。  
番号とは、水質汚濁防止法施行令別表第1に掲げる特定施設の番号である。

(6) 健康対策

結核登録者数

(令和4年3月末現在)

				島原市	雲仙市	南島原市	合計
登録患者数	活動性結核	肺活動性結核	登録時喀痰塗抹陽性	0	0	1	1
			登録時その他結核菌陽性	1	4	1	6
			登録時菌陰性・その他	1	0	1	2
		肺外結核活動性		5	3	2	10
	不活動性結核		3	5	11	19	
	活動性不明		3	7	4	14	
	患者数(合計)		13	19	20	52	
(別掲)	潜在性結核患者数			0	0	0	0
人口(R3年10月1日)				42,597	40,629	41,381	124,607
有病率				16.4	17.2	12.1	15.2
新登録患者	患者数			10	14	7	31
	罹患率(10万人対)			23.5	34.5	16.9	24.9

感染症患者の発生状況

令和4年3月末現在

類型別	疾患名	発生届出件数	疫学調査件数
一類感染症		0	0
二類感染症	結核(31)	31	31
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症(9)	9	9
四類感染症	レジオネラ症(4)	4	4
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌感染症(1)、梅毒(2)	3	3
新型インフルエンザ等	新型コロナウイルス感染症	2,452	2,452

給食施設数

令和4年3月末現在

施設の 種類  市町	学校	病院	介護老人保健施設	介護医療院	老人福祉施設	児童福祉施設	社会福祉施設	事業所	寄宿舎	矯正施設	自衛隊	一般給食センター	その他	合計
	島原市	7	9	2	0	12	27	6	2	0	0	0	0	14
雲仙市	3	4	3	0	25	27	6	1	1	0	0	0	7	77
南島原市	2	4	4	0	21	30	8	0	1	0	0	0	13	83
合計	12	17	9	0	58	84	20	3	2	0	0	0	34	239

特定医療費（指定難病）受給者証認定者数

(令和3年度)

疾病番号	疾患名	島原市	雲仙市	南島原市	総計	疾病番号	疾患名	島原市	雲仙市	南島原市	総計
001	球脊髄性筋萎縮症			1	1	072	下垂体性ADH分泌異常症	1	3	2	6
002	筋萎縮性側索硬化症	3	4	2	9	073	下垂体性TSH分泌亢進症		1		1
003	脊髄性筋萎縮症	1		1	2	074	下垂体性PRL分泌亢進症	1	1	1	3
005	進行性核上性麻痺	24	14	12	50	075	クッシング病	1			1
006	パーキンソン病	109	70	99	278	077	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	2	1	1	4
007	大脳皮質基底核変性症	4	2	2	8	078	下垂体前葉機能低下症	6	2	3	11
010	シャルコー・マリー・トゥース病	1			1	079	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)			1	1
011	重症筋無力症	15	4	10	29	082	先天性副腎低形成症	1			1
013	多発性硬化症/視神経脊髄炎	6	3	11	20	084	サルコイドーシス	9	7	15	31
014	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多単性運動ニューロパチー	1	4	1	6	085	特発性間質性肺炎	5	3	14	22
017	多系統萎縮症	8	4	6	18	086	肺動脈性肺高血圧症	4	3	2	9
018	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	18	33	22	73	088	慢性血栓性肺高血圧症	1	5	4	10
019	ライソゾーム病	1	1		2	090	網膜色素変性症	24	19	20	63
020	副腎白質ジストロフィー	1			1	091	バッド・キアリ症候群	1			1
021	ミトコンドリア病	1	1	1	3	092	特発性門脈圧亢進症			1	1
022	もやもや病	5	4	3	12	093	原発性胆汁性胆管炎	6	3	7	16
023	プリオン病			1	1	094	原発性硬化性胆管炎	1			1
026	HTLV-1関連脊髄症	1	1	4	6	095	自己免疫性肝炎	1	2	3	6
028	全身性アミロイドーシス	4	5	1	10	096	クローン病	11	14	11	36
034	神経線維腫症	1	3	2	6	097	潰瘍性大腸炎	23	39	45	107
035	天疱瘡		1	2	3	098	好酸球性消化管疾患	1		2	3
036	表皮水疱症	2	1	1	4	108	TNF受容体関連周期性症候群	1			1
037	膿疱性乾癬(汎発型)	1		1	2	113	筋ジストロフィー			1	1
040	高安動脈炎	2	2	1	5	117	脊髄空洞症	1	1	1	3
041	巨細胞性動脈炎	1	1	1	3	120	遺伝性ジストニア			1	1
042	結節性多発動脈炎	1	1	2	4	127	前頭側頭葉変性症		1	1	2
043	顕微鏡的多発血管炎	7	5	4	16	144	レノックス・ガスター症候群	2		1	3
044	多発血管炎性肉芽腫症	3	1	3	7	158	結節性硬化症			1	1
045	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	4		1	5	160	先天性魚鱗癬	3			3
046	悪性関節リウマチ	3	2	10	15	166	弾性線維性仮性黄色腫	1			1
047	バージャー病		3	1	4	171	ウィルソン病			1	1
048	原発性抗リン脂質抗体症候群		1		1	195	ヌーナン症候群	1			1
049	全身性エリテマトーデス	24	23	35	82	207	総動脈幹遺残症	1			1
050	皮膚筋炎/多発性筋炎	14	8	12	34	212	三尖弁閉鎖症		1		1
051	全身性強皮症	15	7	22	44	213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	1			1
052	混合性結合組織病	2	2	10	14	215	ファロー四徴症	1	1		2
053	シェーグレン症候群	6	4	1	11	220	急速進行性糸球体腎炎	1	1		2
054	成人スチル病	2		3	5	221	抗糸球体基底膜腎炎	1			1
056	ベーチェット病	6	3	4	13	222	一次性ネフローゼ症候群	2	2	4	8
057	特発性拡張型心筋症	7	7	10	24	223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎			1	1
058	肥大型心筋症	1	4	5	10	224	紫斑病性腎炎			1	1
060	再生不良性貧血	3	2		5	226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	1	2	1	4
061	自己免疫性溶血性貧血	1			1	227	オスラー病		1		1
062	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1			1	229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)		1	1	2
063	特発性血小板減少性紫斑病	4	9	7	20	246	メチルマロン酸血症		1		1
064	血栓性血小板減少性紫斑病	1		1	2	266	家族性地中海熱		3	1	4
065	原発性免疫不全症候群			1	1	271	強直性脊椎炎	2		2	4
066	IgA腎症	5	8	3	16	283	後天性赤芽球癆	1			1
067	多発性嚢胞腎	4	2	4	10	288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	1			1
068	黄色靨帯骨化症	6	7	5	18	300	IgG4関連疾患	1	1	1	3
069	後縦靨帯骨化症	23	22	23	68	301	黄斑ジストロフィー			1	1
070	広範脊柱管狭窄症	9	10	11	30	306	好酸球性副鼻腔炎		1	2	3
071	特発性大腿骨頭壊死症	8	11	13	32	331	特発性多中心性キャッスルマン病	2	1	2	5
総計								493	421	532	1,446

(7) 保健福祉対策

精神障害者申請・通報・届出件数

令和3年度実績

	申請通報 届出件数					調査により 診察の必要 がないと認 めた者	診察を受けた者			
	島原市	雲仙市	南島原市	管外	計		1次診察 のみ実施	2次診察実施		
								法第29 条該当症 状の者	法第29条該当症状 でなかった者	
							措置以外 の入院	入院以外 の処遇		
一般からの申請	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0
警察官からの通報	2	9	3	0	14	1	2	11	0	0
精神科病院管理者 からの届出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	9	3	0	15	2	2	11	0	0

小児慢性特定疾病医療給付制度申請状況

令和3年度実績

	疾患	島原市	雲仙市	南島原市	合計
1	悪性新生物	6	1	8	15
2	慢性腎疾患	4	10	6	20
3	慢性呼吸器疾患	7	1	2	10
4	慢性心疾患	11	7	12	30
5	内分泌疾患	7	13	5	25
6	膠原病	0	4	0	4
7	糖尿病	0	2	0	2
8	先天性代謝異常	0	1	0	1
9	血液疾患	2	1	0	3
10	免疫疾患	1	1	2	4
11	神経・筋疾患	7	9	3	19
12	慢性消化器疾患	4	6	3	13
13	染色体又は遺伝子に変化 を伴う症候群	3	0	1	4
14	皮膚疾患	0	1	1	2
15	骨系統疾患	1	0	0	1
16	脈管系疾患	0	0	0	0
	合計	53	57	43	153

(申請延数)



# 10. 教育・文化

## (1) 指定文化財件数一覧表

種別 地区別	国指定									県指定								国・県合計	
	国宝	重要文化財	重要無形民俗文化財	特別史跡	史跡	特別名勝	名勝	天然記念物	重要伝統的建造物群保存地区	小計	有形文化財	無形文化財	有形民俗文化財	無形民俗文化財	史跡	名勝	天然記念物		小計
島原市					1	1		3		5	5				2		4	11	16
雲仙市		1				1		7	1	10					5		1	6	16
南島原市					4	1		3		8	2			15		1	18	26	
半島計		1			5	1		8	1	16	7			22		6	35	51	

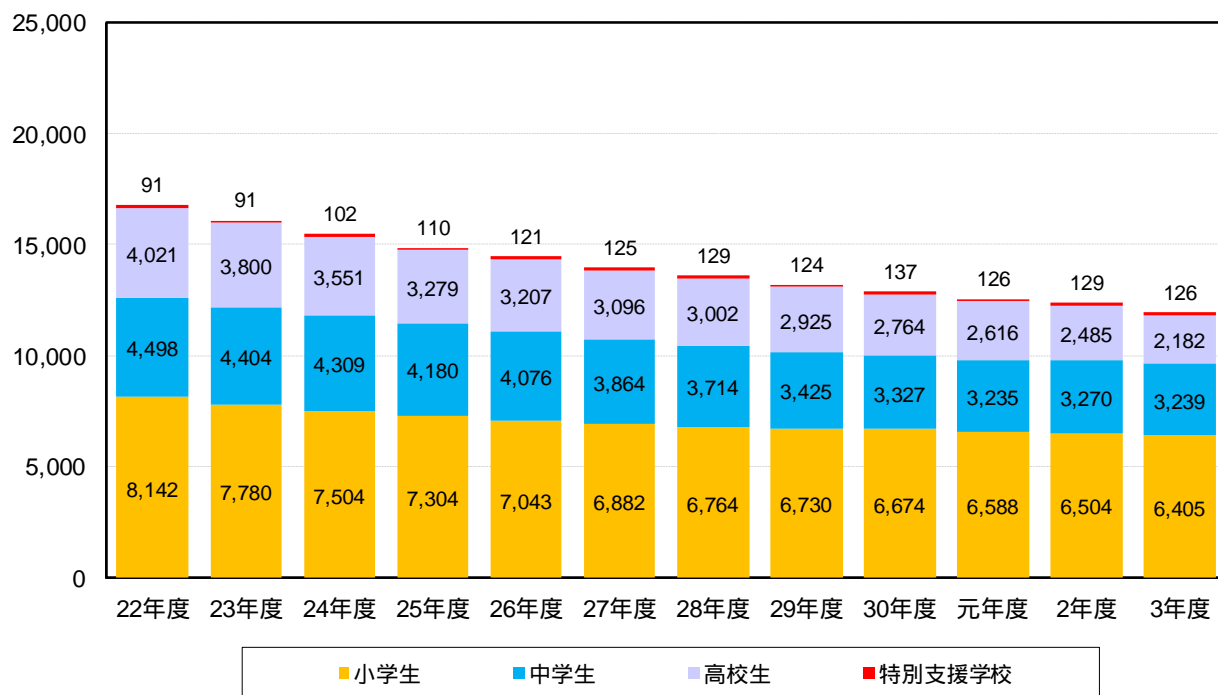
( R3.3.26現在 ) 国指定天然記念物「平成新山」については島原市と雲仙市(旧小浜町)にまたがるため、集計では1箇所です。国指定特別名勝「温泉岳」、国指定天然記念物「普賢岳紅葉樹林」「野岳いぬつけ群落」は島原市、雲仙市、南島原市にまたがるため、集計では1箇所です。

## (2) 国指定文化財

分類	名称	所在地
重要文化財	旧鍋島家住宅	雲仙市国見町神代
史跡	旧島原藩薬園跡	島原市小山町4701ほか
	原城跡	南島原市南有馬町
	原山支石墓群	南島原市北有馬町大字坂上下名字新田ほか
	日野江城跡	南島原市北有馬町大字谷川名
	吉利支丹墓碑	南島原市西有家町須川名松原240
天然記念物	土黒川のオキチモズク発生地	雲仙市国見町土黒宮田名平松渡ほか
	地獄地帯しろどうだん群落	雲仙市小浜町雲仙
	野岳いぬつけ群落	島原市・雲仙市・南島原市
	普賢岳紅葉樹林	〃
	原生沼沼野植物群落	雲仙市小浜町雲仙
	池ノ原みやまきりしま群落	〃
	岩戸山樹叢	南島原市加津佐町字岩戸山
平成新山	島原市・雲仙市	
特別名勝	温泉岳	島原市・雲仙市・南島原市
重要伝統的建造物群保存地区	雲仙市神代小路伝統的建造物群保存地区	雲仙市国見町神代丙字小路の全域及び字城上の一部

( R3.3.26現在 県教育庁学芸文化課調 )

( 3 ) 半島内児童・生徒数の推移状況 (各年度5月1日現在)



( 4 ) 半島内県立高等学校卒業者の就職者数調

年 度	卒 業 者 数	就職希望者数(A)	就 職 者 数 (B)	就職率% (B) / (A)
平成 17 年度	1,586 名	668 名	648 名	97.0
平成 18 年度	1,588 名	687 名	677 名	98.5
平成 19 年度	1,441 名	573 名	560 名	97.7
平成 20 年度	1,350 名	533 名	523 名	98.1
平成 21 年度	1,277 名	474 名	459 名	96.8
平成 22 年度	1,290 名	453 名	449 名	99.1
平成 23 年度	1,272 名	450 名	438 名	97.3
平成 24 年度	1,362 名	479 名	471 名	98.3
平成 25 年度	1,174 名	431 名	418 名	97.0
平成 26 年度	1,135 名	456 名	445 名	97.6
平成 27 年度	1,093 名	429 名	423 名	98.6
平成 28 年度	1,106 名	434 名	433 名	99.8
平成 29 年度	1,042 名	421 名	418 名	99.3
平成 30 年度	960 名	369 名	367 名	99.5
令和元年度	952 名	342 名	342 名	100.0
令和 2 年度	843 名	289 名	286 名	99.0
令和 3 年度	797 名	235 名	234 名	99.6

調査対象は、半島内県立高等学校 10 校

# 1 1 . 雲仙岳噴火災害

## ( 1 ) 被害の概要

土石流の発生回数39回 ( 被害発生分のみ )

- ・水無川 ( 島原市、深江町 ) 22回  
 H 3 . 5/15、19、20、21 ( 2回 )、26、6/30、H 4 . 3/1、15、8/8、12-13、15  
 H 5 . 4/28-29、5/2、6/12-16、6/18-19、6/22-23、7/4-5、7/16-18、8/19-20  
 H 6 . 3/7-8、4/2
- ・湯江川 ( 有明町 ) 2回 H 3 6/30
- ・赤松谷川 ( 深江町 ) 1回 H 3 6/30
- ・土黒川 ( 国見町 ) 1回 H 3 6/30
- ・中尾川 ( 島原市 ) 10回 H 5 4/28-29、5/2、6/12-16、6/18-19、6/22-23、7/4-5、7/16-18、8/19-20、H 6 . 4/12、H 8 . 6/17
- ・眉山 ( 島原市 ) 3回 H 5 6/18-19、6/22-23、8/20
- 火砕流の発生回数 7回 H 3 5/26 ( 11 : 13頃より頻発 )、6/3 ( 16 : 08頃 )  
 ( 被害発生分のみ ) 6/8 ( 19 : 51 )、9/15 ( 18 : 42、18 : 54 )  
 H 4 8/8 ( 10 : 00頃 )  
 H 5 6/23 ( 2 : 52、11 : 14 )、6/26 ( 1 : 15 )
- 噴石の発生回数 1回 H 3 6/11 ( 23 : 59 )

人的被害の状況

	災害区分	死 者	行方不明	負 傷 者	合 計
H3 . 5 . 2	火 砕 流			1	1
6 . 3	火 砕 流	40	3	9	52
6 . 30	土 石 流			1	1
H5 . 6 . 23	火 砕 流	1			1
8 . 20	土 石 流			1	1
合 計		41	3	12	56

物的被害の状況

建 物 ( 全壊、半壊、一部破損、浸水 )

	災害区分	住 家	非 住 家	合 計	備 考
H3 . 5 . 15	土石流		1	1	
6 . 3	火砕流	49	130	179	
6 . 8	火砕流	72	135	207	
6 . 11	噴 石	11		11	一部破損のみ
6 . 30	土石流	64	87	151	水無川
6 . 30	土石流	34	17	51	湯江川
9 . 5	火砕流	53	165	218	
H4 . 8 . 8	火砕流	5	12	17	
8 . 8 - 15	土石流	164	80	244	水無川
H5 . 4 . 28 - 5 . 2	土石流	372	207	579	
6 . 12 - 16	土石流	48	33	81	
6 . 18 - 19	土石流	135	72	207	中尾川、水無川、眉山
6 . 22 - 23	土石流	49	29	78	水無川、眉山
6 . 23 - 24	火砕流	92	95	187	中尾川
7 . 4 - 5	土石流	18	7	25	
7 . 16 - 18	土石流	63	20	83	
8 . 19 - 20	土石流	170	22	192	中尾川、水無川、眉山六溪
合 計		1,399	1,112	2,511	

経済的被害額 ( 推定含む )

区 分	直 接 被 害	間 接 被 害	合 計
農林水産施設被害	18,026,150千円		18,026,150千円
公共土木施設被害	33,073,677千円		33,073,677千円
農畜産物被害	20,881,498千円		20,881,498千円
商 工 被 害	16,810千円	153,726,960千円	153,743,770千円
そ の 他	2,754,238千円	1,462,641千円	4,216,879千円
合 計	74,752,373千円	155,189,601千円	229,941,974千円

(2) 雲仙岳火山活動関係表

年月日	火山活動状況
H2.11.17	九十九島火口、地獄跡火口から噴火 島原振興局に雲仙火山警戒本部設置(9:00) 噴煙の高さ200~300m 長崎県災害警戒本部設置(13:50)
12.27	長崎県災害警戒本部解散(11:00)
H3.2.12	屏風岩火口から大量の火山灰を伴って噴火 長崎県災害警戒本部設置(12:30) 噴煙の高さ200~300m
3.29	九十九島、地獄跡、屏風岩の三火口から同時に噴火 以降噴火の間隔が短くなる
5.15	水無川で土石流発生 ワイヤーセンサー切断(1:48) 土石の量約7万m <sup>3</sup>
5.20	地獄跡火口に溶岩塊(溶岩ドーム)出現(直径40~50m、高さ30m)
5.24	地獄跡火口東側斜面から溶岩塊が標高700m地点まで落下、火砕流が発生 長崎県災害警戒本部→長崎県災害対策本部(22:15) 長崎県災害警戒島原地方本部→長崎県災害対策島原地方本部
5.26	11:13からやや規模の大きな火砕流が頻発(先端は民家の近くまで届く、火口から約3km) 火傷1名
5.29	島原市・深江町に災害救助法適用
6.3	15:50頃から連続して大規模火砕流発生(特に16:13)、被害発生(別掲)火口から4km 政府「雲仙岳噴火対策本部」設置(24:00)
6.7	県議会「雲仙岳災害対策特別委員会」設置(10:00)
6.8	19:51から振動波形25分間継続の大規模火砕流発生 被害発生 火口から約6km
6.11	23:59 噴火による噴石のため、被害発生 島原市北部で火山礫(火口北東3km中心、最大7km)
6.30	水無川及び湯江川で土石流発生 雨量263mm 火口から海岸まで到達約8km
9.15	18:43から大規模火砕流発生 被害発生 火口から約6km(おしが谷~水無川)
11.25	溶岩噴出量日量35万m <sup>3</sup> に(10/15~11/25)
H4.1.7	第5ドーム普賢岳山頂(1,359m)を超えたことが観測された(1,370m)
3.1	水無川で土石流発生 時間雨量32mm(1時~2時) 国道251号不通午後復旧 島鉄3/7開通
3.11	普賢岳標高1,377mに 国土地理院公式確認 溶岩噴出量8,200万m <sup>3</sup> (2/19現在)日量28万m <sup>3</sup> に(11/25~)
3.15	水無川で土石流発生(測候所9:34より土石流らしい振動波形観測~11:13) 総雨量96.5mm(0~11時) 国道251号5:40不通、18:30解除 島鉄不通 水無川本流約6万m <sup>3</sup> 、鎌田町約1万m <sup>3</sup> 、計約7万m <sup>3</sup> (推計)
3.24	1日586回の火山性地震観測
5.21	溶岩噴出量9,400万m <sup>3</sup> (4/25現在) 国土地理院調 日量18万m <sup>3</sup> に(2/19~4/25)
6.23	水無川で土石流発生(水無川本流約7万m <sup>3</sup> 、遊砂地約1.2万m <sup>3</sup> ) 総雨量108.5mm 国道251号5:17~12:00緊急連絡橋へ初めて切替え
6.24 25	18:10 火山活動情報第4号 熱風が中ノ間川上流の沢(岩床の沢)に入り始める 警戒区域追加設定 ボタン山山頂から半径250m
7.1	溶岩噴出量1億70万m <sup>3</sup> (6/3現在) 建設省土木研究所調 日量16万m <sup>3</sup> (4/25~6/3) 落下した火砕流堆積物の量9,250万m <sup>3</sup>
H4.8.8 8.12~13 8.15	水無川で土石流発生(水無川本流約20万m <sup>3</sup> ) 大規模火砕流発生 被害発生 総雨量139.5mm 水無川・湯江川で土石流発生(発生土砂約35万m <sup>3</sup> ) 被害発生 島原鉄道不通(9/1開通) 水無川で土石流発生

年月日	火山活動状況
H4. 8. 24	溶岩噴出量10,920万 <sup>3</sup> m (8/7現在) 国土地理院調 日量14万 <sup>3</sup> mに(4/25~8/7の平均)
9. 11	1日632回の火山性地震観測
10. 22	溶岩噴出量13,000万 <sup>3</sup> m (10/6現在) 通産省工業技術院地質調査所調 日量30万 <sup>3</sup> mに(8/7~10/6の平均)
H5. 4. 9	溶岩噴出量15,000万 <sup>3</sup> m (3/25現在) 通産省工業技術院地質調査所調 日量22万 <sup>3</sup> mに('91.5.24~'93.3.25)
4. 28 ~ 5. 2	水無川・中尾川で土石流発生(発生土砂約95万 <sup>3</sup> m) 過去最大の被害発生 総雨量329.0mm、79.0mm
5. 21	中尾川方向へ規模の大きな火砕流流下
5. 24	島原市 約1年8ヶ月ぶり警戒区域拡大
6.12~19	水無川・中尾川で土石流発生 被害拡大
6. 21	水無川方向2.4合目(約5km)(R57から650m、3号遊砂地から250m)までの規模の大きな火砕流発生
6.22~23	水無川で土石流発生 被害拡大 雨量218.5mm
6.23~24	中尾川方向に約4km流下し、先端は県道愛野島原線に達する大規模火砕流発生 千本木地区に被害発生警戒区域設定 火砕流による死者1名 火砕流による被害(千本木地区)
6. 26	水無川方向へ規模の大きな火砕流流下 R57を越える(火口から約5.4km)被害なし
7. 4	中尾川で土石流発生(中尾川土石流による初めてのR251不通)
7. 19	水無川方向へ規模の大きな火砕流流下 再びR57を越える(火口から約5.5km)被害なし
8.5~14	火山性地震が増加傾向を示す 8/5 928回 8/6 1,503回 8/7 2,604回(今回の火山活動中最高) 8/8 1,505回 8/9 819回 8/10 849回 8/11 798回 8/12 670回 8/13 1,144回 8/14 953回
8. 13	溶岩噴出量18,900万 <sup>3</sup> m (8/4現在) 通産省工業技術院地質調査所調 日量23.5万 <sup>3</sup> m('91.5.24~'93.8.4) 6月の1日当たり48.9万 <sup>3</sup> m(これまでの最高)
8.19~20	眉山地区において、市街地まで土砂流出(家屋被害発生)総雨量146.0mm
12.15~	山頂付近で有感地震が多発傾向を示す
12. 29	普賢神社(溶岩ドーム)の完全埋没確認される
H6. 2. 6	湯江川方向へ火砕流発生(約150m流下)
4. 28	有明町一本松地域を火砕流危険地帯に指定
8. 25	火砕流発生回数最多68回/日
H7. 1. 6	火山性地震ゼロ(噴火後初)
3. 30	噴火活動ほぼ停止表明(九大観測所)
5. 25	マグマ供給停滞し、噴火活動ほぼ停止(火山噴火予知連絡会)
H8. 2. 10	火砕流1年ぶりに発生(H7.2.12以来)
5. 20	溶岩ドームを平成新山と命名
6. 3	一連の噴火活動終息とみなす

(3) 雲仙岳災害復興対策経過表

年月日	復興対策
H3 . 3 . 9	21分野83項目の国の対応(雲仙岳噴火非常災害対策本部)雲仙岳噴火災害に係る被害者等救済特別措置
"	活動火山対策特別措置法の適用(第12条)降灰防除地域指定 島原市・深江町
7 . 22	雲仙岳災害復興室設置 担当理事以下10名の専任者 17名の兼任者 8/22付 4名兼任者増員
8 . 23	21分野90項目の対応に <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事供与事業(1,000円/人)</li> <li>・生活安定再建資金貸付(限度額 100万)</li> <li>・災害対策基金設置時の財政措置適用</li> <li>・政府系金融機関の災害貸付金</li> </ul>
9 . 12~24	住民意向調査実施(県・島原市・深江町共同実施)警戒区域・避難勧告区域のうち回答世帯1,457世帯
9 . 26	雲仙岳災害対策基金設立・役員 理事12名(理事長知事)、監事 2名 ・財団の資金300億 - 基本財産 県出捐金 20億 - 運用財産 県貸付金 280億 (無利子5年措置一括償還)
9 . 27	活動火山対策特別措置法の適用(第2条)避難施設緊急整備地域指定 島原市・深江町
10 . 1	基金事業運用開始 4分野34項目 住民等の自立復興を支援する事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の食事供与事業に加えた生活雑費の支給</li> <li>・災害関係融資に対する上積利子等補給等</li> </ul> 農林水産業に係る災害対策事業及び復興事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・代替営農地等の貸付</li> <li>・代替漁場整備のための魚礁等設置に係る地元負担の軽減等</li> </ul> 商店街活性化、観光振興事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型イベントの開催</li> <li>・商店街の共同施設の新築、改築に係る地元負担の軽減等</li> </ul> その他災害対策、振興復興事業
11 . 20	基金事業39項目に追加 義援金基金30億で設置・被災者の生活安定に直接寄与する事業避難住宅家賃の助成 ・長期間にわたって被災者を支援助成する事業 生活安定再建資金利子補給 ・制度の谷間を埋め、生活基盤の弱い者を救済する事業 低年金生活者の生活支援
11.25~12.3	就業意向調査実施(食事供与事業供与決定対象世帯 717世帯)
12 . 2	長崎県雲仙岳災害復興推進本部及び長崎県雲仙岳災害復興島原地方推進本部設置
12 . 10	深江町復興室設置(職員4名)
12 . 26	財団法人島原市義援金基金設立30億円、財団法人深江町災害対策基金設立18億円
H4 . 1 . 1	島原市災害復興課設置(職員12名)
2 . 22	水無川水系に係る砂防・治山計画の基本構想及び農地復旧方針の地区代表者説明会実施 於 島原市(同上 地元説明会を3/3、4、6 島原2箇所 深江1箇所において実施)
2.24~3.27	被災住民個別実態調査の実施(2/13時点における避難世帯1,949のうち、1,845世帯に個別面談実施)
3 . 25	政府 雲仙岳噴火非常災害対策本部 6項目にわたる特別措置決定、21分野94項目の特別措置に(食事供与事業6ヵ月間延長、雲仙岳災害対策基金600億円に増額するための地方債での財政措置等)

年月日	復興対策
H4 . 3 . 30	基金600億円に増額 増額後 基本財産 30億円 増額の内訳 運用財産 570億円 基本財産 10億円(一般財源) - 災害対策基金 540億円 運用財産260億円(起 債) - 義援金基金 30億円 合 計 270億円 合 計 600億円
4 . 1	島原振興局に雲仙岳土木災害復興部及び耕地災害復興課を設置
8 . 5	活動火山対策特別措置法の適用(第12条)降灰防除地域指定 有明町・北有馬町・西有家町・有家町・布津町
9 . 22	深江町災害対策基金26億円に(義援金から8億円受入)
10 . 8	基金630億円に追加 増額後 基本財産 30億円 (義援金基金30億円追加) 運用財産 600億円 - 災害対策基金 540億円 - 義援金基金 60億円 合 計 630億円
10 . 13	砂防計画基本構想の一部見直し地元説明会 於 島原市
11 . 6	島原市義援金基金44億円に(義援金から14億円受入)
11 . 27	治山計画の基本構想見直し発表
12 . 22	雲仙岳災害対策推進懇談会において用地買収の基準地ごとの価格を提示
H5 . 2 . 18	島原市復興基本構想策定
2 . 28	砂防計画基本構想による詳細計画の地元説明会(国道57号より海側導流堤)於 島原市
3 . 24	島原市復興基本計画策定
3 . 27	被災者用住宅団地(船泊)起工(平成5年12月20日完成) (仁田団地5月31日起工、平成6年12月20日完成)
4 . 1	島原振興局に山地災害復興課を設置するとともに、雲仙岳土木災害復興部を強化
4 . 6	建設省九州地方建設局雲仙復興工事事務所開設(総務・用地・砂防・道路の4課8係24名)
4 . 16	雲仙岳災害経済復興検討会議設置 (12月末を目途に雲仙岳災害・島原半島復興振興計画策定)
4 . 22	深江町復興基本構想策定
5 . 7	政府 雲仙岳噴火非常災害対策本部 21分野98項目の特別措置
5 . 31	深江町復興基本計画策定
8 . 30	防災集団移転促進事業計画承認(島原市安中地区96世帯 - 436人)
11 . 29	雲仙岳災害・島原半島復興振興計画骨子発表
12 . 20	中尾川水系に係る砂防・治山計画基本構想説明会実施
12 . 28	雲仙岳災害・島原半島復興振興計画発表
H6 . 4 . 3	政府 雲仙岳噴火非常災害対策本部 21分野 100項目
5 . 29	中尾川導流工詳細設計説明会
6 . 22	雲仙岳災害・島原半島復興振興計画推進会議設置
10 . 1	国土庁に復興対策課設置
10 . 12	防災集団移転促進事業計画承認(深江町大野木場地区16世帯 - 60人)
12 . 26	湯江川水系に係る砂防・治山計画基本構想発表
H7 . 2 . 28	上折橋導流堤事業説明会

年月日	復 興 対 策
H7 . 3 . 31	島原市復興計画改訂版策定
6 . 11	安中三角地帯嵩上げ起工
10 . 2	納税期限延長措置打ち切り
10 . 16	被災者仮設住宅使用期間終了
10 . 28	水無川1号砂防ダム起工
12 . 16	陸上自衛隊島原災害隊撤収
H8 . 3 . 26	水無川災害復旧助成事業竣工式
4 . 16	雲仙岳災害対策基金1,070億円に増額
5 . 17	島原地域再生行動計画（がまだす計画）第1回策定委員会
H8 . 6 . 3	雲仙岳噴火災害に係る県及び1市4町災害対策本部解散 （長崎県、島原市、有明町、小浜町、布津町、深江町）
8 . 22	中尾川地区治山ダム群起工式
H9 . 3 . 17	島原地区再生行動計画（がまだす計画）第3回策定委員会
5 . 19	がまだす計画推進委員会（第1回）開催
6 . 19	宇土山団地起工
6 . 26	中尾川地区治山ダム群完成
11 . 11	千本木1号砂防ダム起工
H10 . 2 . 19	水無川1号砂防ダム竣工式 島原深江道路一部供用開始（島原市側1.4km） がまだす計画推進委員会（第2回）開催
2 . 27	宇土山団地竣工式
3 . 20	安中土地区画整理事業起工
4 . 24	水無川（おしが谷）地区治山工事起工
4 . 26	普賢岳登山道の一部（国見別れ～紅葉茶屋～普賢岳）を警戒区域指定解除
11 . 20	大手川河川改修・火山砂防事業完工式
H11 . 2 . 4	雲仙岳噴火災害農地復旧・復興事業竣工式
2 . 20	島原深江道路全線開通
3 . 15	がまだす計画推進委員会（第3回）開催
3 . 16	一般国道57号水無大橋開通式
4 . 1	道の駅「みずなし本陣ふかえ」（土石流被災家屋保存公園）オープン
4 . 6	深江町立大野木場小学校新校舎起工式
4 . 14	島原復興アリーナ（仮称）起工式
4 . 18	普賢岳登山道（あざみ谷ルート）を警戒区域指定解除
4 . 30	旧大野木場小学校被災校舎一般公開
5 . 19	水無川（おしが谷）地区治山工事完工式
6 . 17	水無川（ぼたん山）地区治山工事完工式
10 . 15	水無川（赤松谷）地区治山工事起工式
H12 . 2 . 22	深江町立大野木場小学校新校舎落成式



年月日	復興対策
H12.3.21	一般県道千本木島原港線（島原まゆやまロード）開通式
3.23	がまだず計画推進委員会（第4回）開催
3.26	千本木1号砂防ダム・水無川2号砂防ダム竣工式 / 安中三角地帯高上事業竣工式
3.27	中尾川広域基幹河川改修事業竣工式 島原テレビ・FM中継局（眉山）再開
3.31	垂木台地を警戒区域指定解除
6.23	「土砂災害防止に関する協力を係る実施協定書」の締結式 （島原郵便局と雲仙復興工事事務所、長崎森林管理署、島原振興局及び島原市）
8.28	島原復興アリーナ落成式
9.1	島原市立第四小学校落成式
9.29	赤松谷川1号砂防ダム着工（計画効果量39万m <sup>3</sup> ）
9.30	水無川3号砂防ダム着工（計画効果量4万m <sup>3</sup> ）
11.6	雲仙岳災害記念館（仮称）起工式
11.9	「緑よ蘇れ・10年の軌跡」治山フォーラム（～11日）
11.17	雲仙・普賢岳噴火10年復興記念式典
〃	火山砂防フォーラム in 島原（～18日）
11.18	われん川第1工区「ふるさとの泉」竣工
H13.2.26	広域農道（雲仙グリーンロード）「安中大橋」開通式
3.20	水無川導流堤竣工式（30基約5.2km約61億円（仮設導流堤含む））
3.27	岩床山の一部を警戒区域指定解除
3.28	がまだず計画推進委員会（第5回）
6.3	雲仙・普賢岳噴火災害10周年犠牲者追悼式典
6.27	「土砂災害防止に関する協力を係る実施協定書」の締結式 （小浜郵便局と長崎森林管理署、島原振興局及び小浜町）
11.18	雲仙・普賢岳火山砂防シンポジウム（雲仙復興工事事務所主催）
H14.1.12	県立島原病院落成式（1/24診療開始）
3.23	安中三角地帯復興記念式典
3.27	がまだず計画推進委員会（第6回）
3.29	雲仙岳災害記念館竣工
3.31	がまだず計画終了
4.30	水無川（赤松谷）地区治山工事竣工
5.29	千本木湧水復興記念式典
6.3	6月3日「いのりの日」噴火災害犠牲者芳名板除幕
6.29	雲仙岳災害記念館開館記念式典
7.1	雲仙岳災害記念館オープン
〃	「土砂災害及び山地災害防止に関する協力を係る実施協定書」の締結式 （加津佐郵便局と雲仙復興事務所、長崎森林管理署、島原振興局及び加津佐町）
7.29	財団法人雲仙岳災害対策基金理事会において解散を決議
8.7	赤松谷地区治山工事竣工式

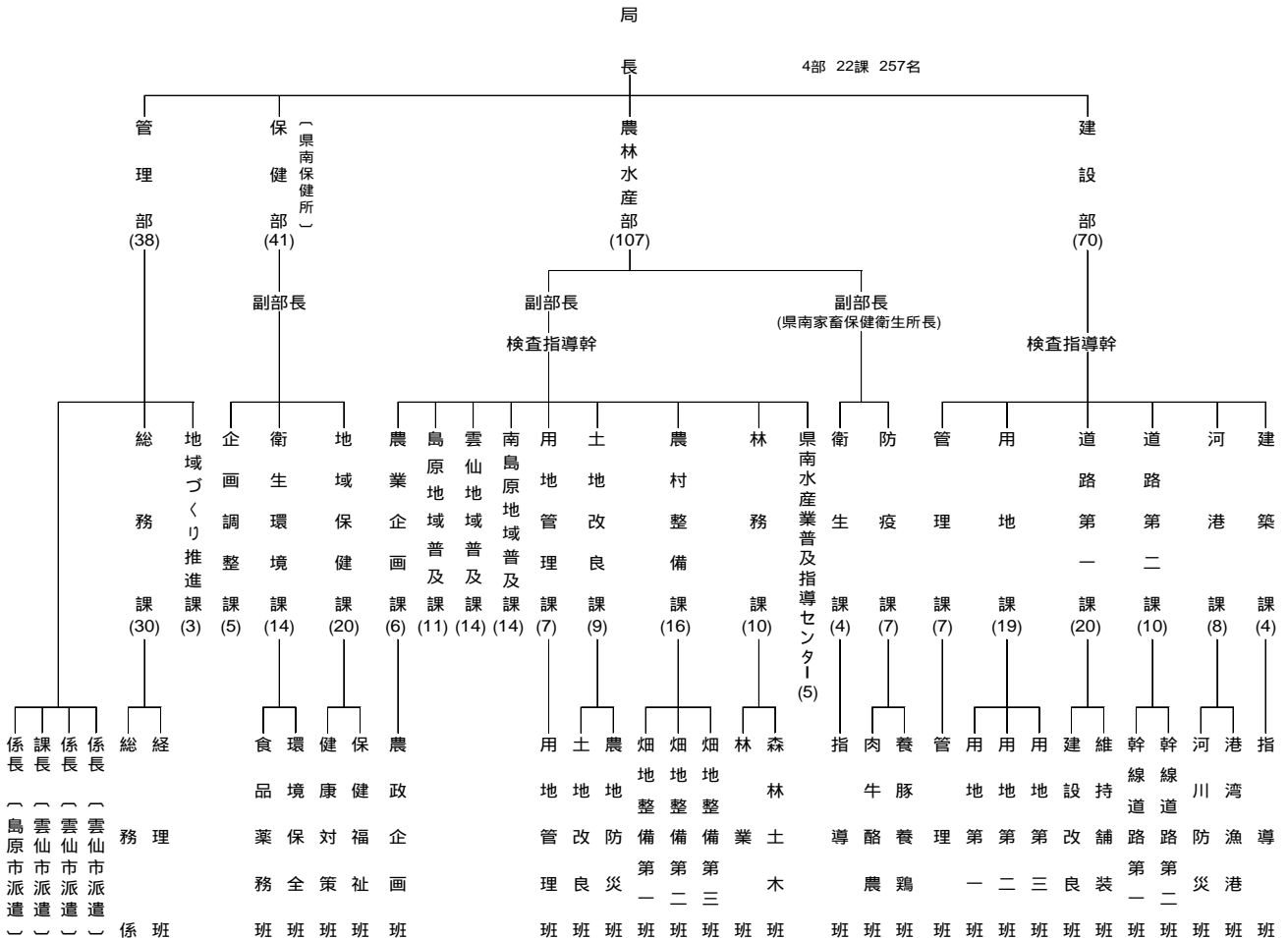
年月日	復興対策
H14.8.23	財団法人雲仙岳災害対策基金解散認可
9.15	大野木場監視所（大野木場砂防みらい館）開所式（国土交通省雲仙復興事務所）
11.23	雲仙復興事務所10周年記念式典（国土交通省雲仙復興事務所）
H15.2.4	雲仙岳・眉山地域治山対策検討委員会（九州森林管理局・県共催）
2.5	平成新山ネイチャーセンター竣工及びオープン式典（環境省）
2.13	火道掘削工事開坑式
3.17	平成新山フィールドミュージアム構想推進会議（第1回）開催
3.27	リフレッシュセンターおばまオープニングセレモニー（小浜町）
"	がまだす懇話会（第1回）開催
7.14	「土砂災害防止に関する協力に係る実施協定書」の締結式 （有明・国見・瑞穂・吾妻・愛野・千々石の各郵便局と各町及び雲仙復興事務所、長崎森林管理署、島原振興局）
H16.2.10	雲仙岳・眉山地域治山対策検討委員会
2.14	垂木台地森林公園整備工事竣工
3.24	地域高規格道路「島原道路」（がまだすロード）開通式
5.16	垂木台地森林公園竣工式
11.7	垂木台地森林公園ボランティア植樹祭（参加者約1,000名）
H17.3.11	水無川（赤松谷）地区治山ダム竣工（10～13号）
3.17	雲仙岳・眉山地域治山対策検討委員会
3.31	雲仙岳山頂の北側でかつ山頂を通る東経130度17分32秒の経線の西側部分を警戒区域指定解除
11.13	垂木台地森林公園ボランティア植樹祭（参加者約1,000名）
H18.2.17	第1回平成新山がんばランド連絡調整会議
2.28	雲仙岳・眉山地域治山対策検討委員会
3.7	水無川（赤松谷）地区治山ダム竣工（14号）
3.24	しまばら湧水館（島原市；街なみ環境整備事業）完成
3.28	主要地方道愛野島原線開通式
H19.3.31	雲仙市の一部（国見別れから紅葉茶屋までの登山道及び仁田峠ロープウェイ駅舎からあざみ谷を經由して紅葉茶屋に至る登山道より南西側）を警戒区域指定解除
H24.5.9	雲仙普賢岳新登山道の開通と島原市・雲仙市・南島原市の雲仙岳警戒区域の一部解除
10.8	国道251号島原中央道路開通式
H25.6.4	雲仙復興事務所設立20周年シンポジウム（雲仙岳災害記念館）
H28.6.3	雲仙・普賢岳大火砕流25年犠牲者追悼式（島原市主催、島原復興アリーナ）
11.13	「無人化施工発祥の地」記念碑除幕式（大野木場砂防みらい館）
H30.3.18	水無川1号・2号砂防堰堤嵩上げ工事完成
4.1	雲仙岳災害記念館のリニューアルオープン（展示内容等の大幅な見直し）
R3.3.22	北上木場地区の「定点」周辺を被災遺構として整備
3.31	国土交通省雲仙復興事務所閉所、「雲仙砂防管理センター」を設置し業務継承
6.3	雲仙・普賢岳大火砕流30年犠牲者追悼式（島原市主催、仁田団地）

付 録

# 島原振興局の沿革

昭和 17年 7月	島原市財務管理所を中心として南高来地方事務所を設置。
昭和 30年 11月	機構改革により地方事務所を廃止。
昭和 42年 4月	農林・土木部門を中心に島原地域開発振興局を設置。 行政・農林・土木の各担当次長を置く。(行政担当次長は昭和43年4月から)
昭和 46年 4月	島原振興局と改称し、部制(管理部・農林部・建設部)を採用。
昭和 47年 4月	次長を置く。(昭和51年3月まで)
平成 4年 4月	雲仙普賢岳噴火災害の復興を本格化するため、雲仙岳土木災害復興部を新設。 農林部内に耕地災害復興課を独立させ、4部15課体制となった。
平成 5年 4月	農林部内に山地災害復興課を新設。雲仙岳土木災害復興部を4課体制に。(4部18課)
平成 6年 4月	管理部内に会計課を新設。(4部19課)
平成 8年 4月	雲仙岳土木災害復興部を3課体制に(用地第一課・用地第二課→用地課)。(4部18課)
平成 10年 4月	雲仙岳土木災害復興部を2課体制に(総務管理課・用地課→用地管理課)。(4部17課)
平成 11年 4月	管理部を改編(総務企画課・会計課→総務課・地域振興課)。 農林部を改編(用地課→農林管理課、耕地災害復興課を廃止)。 建設部を改編(管理課→建設管理課)。(4部16課)
平成 12年 4月	雲仙岳土木災害復興部を廃止。(3部14課)
平成 14年 4月	農林部を改編(山地災害復興課→林務課山地復興班)。(3部13課)
平成 18年 4月	建設部を改編(都市計画課→道路課都市計画班)。(3部12課)
平成 19年 4月	管理部を改編(地域振興課を廃止)。 建設部を改編(道路課→道路都市計画課、都市計画班を廃止)。(3部11課)
平成 21年 4月	保健部を新設、県南保健所を編入(企画調整課・衛生環境課・地域保健課)。 農林部を農林水産部に改編し、農業改良普及センター・家畜保健衛生所・ 県南水産業普及指導センターを編入。
平成 23年 4月	農業振興課、技術普及課の2課を農業企画課、島原地域普及課、雲仙地域普及課、 南島原地域普及課の4課へ改編。
平成 27年 4月	管理部内に地域づくり推進課を新設。
平成 29年 4月	建設部を改編(道路都市計画課→道路第一課・道路第二課)。(4部22課)

# 島原振興局組織図 (令和4年8月1日現在)



## 令和3年度 島原振興局の重点目標達成状況報告書

### <基本方針>

#### 【管理部】

島原半島の基幹産業である観光の振興をはじめ、人口減少と高齢化が急速に進展する中、若者の地元企業への就職促進、集落維持・活性化対策に取り組んだ。

まず、半島が一体となって観光産業を振興していくための体制づくりについては、島原半島観光一本化協議会において、各団体の役割分担や、今後の進め方について関係者の合意を得た。

さらに、半島が一体となった観光振興策として、開業が迫る西九州新幹線の開業に向けて、各市・観光団体等へ具体的な取組を促したが、開業前イベントにおける観光・物産のPRや、観光団体による二次交通対策等に留まっているため、引き続き、関係機関の連携した取組を促していくこととしている。

また、島原半島におけるサイクルツーリズムの推進については、昨年5月、九州・山口サイクルツーリズムにおける広域推奨ルートが設定され、県観光連盟ホームページ等で情報公開を行った。今後も引き続き、南島原市における島鉄廃線跡地を活用した自転車歩行者専用道路の整備の動向も踏まえながら、3市と一体となって、サイクリストの受け入れ環境の整備を推進して行く。

若者の地元企業への就職促進については、地元企業の魅力や各種情報を提供する「島原半島地元企業ブック」の改訂を行ったほか、地元企業が高校3年生に企業概要の説明を直接行う「地元企業説明会」を開催した。

集落維持・活性化対策については、各市へ先進事例等の情報提供や取組に対する助言を行ったほか、前年度に引き続きオンライン開催された県の集落対策研修会を活用して研修機会を提供した。一方で、地域住民が集まる機会が新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって制限される状況が続いており、島原市で設立に向けて準備が進められていた地域運営組織の立ち上げには至らなかった。

#### 【保健部】

保健所は、地域における健康危機管理の拠点であり、住民の安全・安心な暮らしを守るため、健康危機事案発生時の未然防止や、発生時の迅速・適切な対応に努めている。令和3年度は、災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)への職員の登録を推進するとともに、市職員も含め本庁主催のDHEAT研修へ参加したほか、保健所DHEAT訓練を実施した。また、新型コロナウイルス感染症対応を踏まえ、新興感染症である新型インフルエンザの患者発生を想定した初動対応訓練や感染症対策研修等を実施して、職員の対応能力の向上を図った。引き続き、地域における健康危機管理の拠点として、保健所の機能の強化を図っていく。

地域包括ケアシステム構築の柱でもある在宅医療・介護連携については、「看取り」をテーマに、平成30年度から、人材育成のための研修会や「介護施設の看取りに関する手引き」の作成・周知を行い、令和2年度には、管内の高齢者施設(150施設)を対象に、看取りの実態調査を実施し、課題共有のため研修会にて報告を行った。令和3年度は、関係機関の情報交換会、意見交換会を通して、介護職と医療職の協働(チームケア)への課題抽出・検討理解促進ができた。特に看取りについては、在宅医の不足 医療・介護資源情報の周知不足 地域住民への啓発、介護施設での医療処置が必要な人や終末期の人の対応等が、地域の課題として明らかになり、意見交換や事例検討等を通して、「施設での看取りのあり方」などについて施設間で取組を学ぶ合うことにつながった。

令和3年度も、他施設からの支援を希望する施設と他施設への支援が可能な施設のマッチングを行う計画であったが、「支援」についての意識や求める内容に当事者間でバラつきがあり、また新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、施設訪問が制限されたことから、施設間マッチングには至らなかった。今後は、施設間の支援内容をより具体化し、支援を希望する施設での看取りを推進する。

### 【農林水産部】

農林水産業は、島原半島を代表する基幹産業であり、島原半島地域全体の活性化を図るために、農林水産業の所得向上に向けた各種支援施策に継続して取り組んだ。

令和3年度から新たにスタートした「第3期ながさき農林業・農山村活性化計画」に基づき、長崎県の農林業・農山村の持続的な発展を図るため、若者から「選ばれる」、魅力ある農林業・暮らしやすい農山村の実現を目指し、「産地対策」と「集落対策」を車の両輪として展開した。

「産地対策」においては、スマート農林業の導入等を通じて生産性を高め、所得向上を図ることで、産地ぐるみの人材確保を目指し、「集落対策」において、農山村の魅力発信と関係人口の拡大による集落ぐるみの人材確保を目指した。

園芸品目では、ブロッコリーは、若手生産者の勉強会等で作付け推進を行い、いちごについては、環境制御技術の導入による収量向上により、産地の出荷量の維持・拡大を図った。畜産では、優良繁殖雌牛の導入推進により、生産基盤の強化を図ることができた。

また、農山村への移住・定住を推進するため、モデル集落を5集落選定し、農山村集落の魅力の磨き上げと情報発信を行った。

新規就農者の確保については、就農希望者に対する受入団体登録先での技術習得研修を実施したが、県外での新農業人フェアでの就農相談については、コロナ禍の影響で参加できなかった。JA島原雲仙が、農家子弟等と呼び込み、呼び戻し、定着させるための研修体制を整備する取組を支援し、令和4年4月からの研修開始が決定した。農業所得1,000万円を確保できる経営体の育成に向けては、国・県の補助事業等を活用した施設・機械等の導入による経営規模の拡大や、新技術・新品種等の導入を支援し、目標とした経営体を確保できた。

また、農作業の省力化や生産性向上により地域の農業所得向上を図るためには、畑の基盤整備が重要であることから、基盤整備候補地での地元推進体制の強化や地元合意形成など、確実な事業採択に向けて積極的に推進を行った。

家畜伝染病の対策強化のため、鳥インフルエンザ、口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱の発生予防対策と、万一発生した場合の初動防疫態勢の強化を図った。

### 【建設部】

島原半島の基幹産業である農業や観光の振興に向け、農産物の流通や交流人口の拡大を図るため、高規格幹線道路「島原道路」の整備を重点的に進めるとともに、地域内の幹線道路である一般国道389号などの整備を計画的に実施したほか、安全・安心を確保するための防災事業等に取り組んだ。

このうち、「島原道路」の「出平有明バイパス」については、出平ICの2号橋着工に向けて、農道橋上部工や函渠工を完成させるとともに、2件の大型補償物件の契約を行った。また、「有明瑞穂バイパス」については、設計が完了した有明町側において、用地幅杭設置に向けた説明会を開催し、「瑞穂吾妻バイパス」では、用地取得率が4割を超え、吾妻町側での橋梁下部工や、山田原ほ場整備地区の函渠工事に着手するなど、3工区とも計画に沿って、事業を推進した。

地域内の幹線道路である、一般国道389号については、「坂上下工区」の全線1,700mを完成供用するとともに、「多比良バイパス」の橋梁下部工に着手したほか、都市計画道路「新山本町線」では用地取得が完了するなど、事業の進捗が図られた。また、主要地方道小浜北有馬線「大亀～矢代工区」で、橋梁下部工の全基に着手するとともに、一般国道251号「亀の甲～大手原工区」では、歩行者の安全を確保する歩道整備を実施した。

海上交通基盤の整備では、熊本県との人流・物流の拠点である口ノ津港において、浮棧橋が完成し、再整備の事業が完了したことにより、口ノ津港を中心とした地域の活性化や観光振興が期待できる。

また、消波工や法面对策、砂防ダム、港湾の高潮対策も事業推進が図られ、自然災害から地域の安全・安心を確保する成果が現れている。

今後も引き続き、道路交通網、海上交通基盤などの交通ネットワークや、防災事業の推進に取り組んでいく。

番号	項目	具体的な目標（達成水準）
1	島原半島一体となった観光振興の推進	裾野が広い観光産業の振興により、島原半島の産業全体を底上げし、稼ぐ力を強化していくため、半島一体となった体制づくりを進める。 島原半島における観光団体の一本化の方向性について、関係者間でコンセンサスを得る。 島原半島ジオパーク協議会、雲仙岳災害記念財団、島原半島観光連盟の3団体の今後のあり方について、関係者で検討を行い、見直し案を作成する。
	<p>達成状況の区分：一部達成</p> <p>&lt; 達成状況 &gt; 振興局、半島3市、関係団体で協議を行い、観光団体の一本化の方向性や今後の進め方について、コンセンサスを得ることができた。（達成）</p> <p>島原半島ジオパーク協議会、雲仙岳災害記念財団、島原半島観光連盟の3団体のあり方について、県と3市で検討し、見直し案を作成したが、さらなる調整が必要。（一部達成）</p>	<p>&lt; 今後の課題 &gt; 各市の観光まちづくりを進める島原観光ビューロー、雲仙観光局、南島原ひまわり観光協会と、島原半島観光連盟が協力して、半島全体での周遊商品作りなど、半島一体となった取組を強化していく必要がある。 各々に課題を抱える島原半島ジオパーク協議会、雲仙岳災害記念財団及び島原半島観光連盟の3団体の今後のあり方について、引き続き3市と検討を行っていく必要がある。 令和6年度から、雲仙岳災害記念館の運営を行う指定管理者について、公募制への移行が検討されていることから、今後の雲仙岳災害記念財団のあり方について、早急に決定する必要がある。</p>
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
2	島原半島における新幹線開業に向けた取組の強化	来年度の西九州新幹線（武雄温泉 - 長崎間）の開業に向け、この機を逃さず開業効果を島原半島へ取り込むため、3市が策定した行動計画の具体化を図る。
	<p>達成状況の区分：一部達成</p> <p>&lt; 達成状況 &gt; 開業前イベントにおける観光・物産のPRや、観光団体による二次交通の取組等が行われているが、喫緊の課題である諫早駅での情報発信拠点の整備については、具体化に至っていない状況。（一部達成）</p>	<p>&lt; 今後の課題 &gt; 令和4年9月の開業に向けて、諫早駅における情報発信の強化等、引き続き連携して、島原半島一体となった具体的な取組を推進していく必要がある。</p>

番号	項 目	具体的な目標（達成水準）
3	サイクルツーリズムによる島原半島地域の活性化	<p>島原半島におけるサイクルツーリズム推進を図る。</p> <p>九州・山口サイクルツーリズムにおける広域推奨ルートを設定するとともに、受入環境の整備や情報発信についての取組を進める。（九州・山口一周ルート、有明海一周ルート、九州横断ルート）</p> <p>県サイクルツーリズム推進協議会島原半島地域部会において、ハード・ソフト両面の取組について、具体的な協議を進める。</p> <p>民間等のイベント開催に対して支援等を行うことで島原半島全体におけるサイクルツーリズム推進の気運醸成を図る。</p>
	<p>達成状況の区分：達成</p> <p>&lt; 達成状況 &gt;</p> <p>5月に、九州・山口サイクルツーリズムの広域推奨ルートが設定され、併せて県観光連盟ホームページで、島原半島山越えルートを含め情報を公開。県広報誌でも紹介。（達成）</p> <p>サイクルツーリズム推進協議会島原半島地域部会作業部会及び担当者会議を開催し、南島原市の自転車歩行者専用道路の整備等を見据え、令和4年度から、島原半島観光連盟を中心に、3市、振興局、関係団体一体となって、サイクリスト受入環境整備事業を行うこととした。</p> <p>（達成）</p> <p>民間イベント「イッキ！」開催（コロナ・災害により中止）、「島原・多比良サイクリングモニターツアー」のルート設定の支援等を実施。（達成）</p>	<p>&lt; 今後の課題 &gt;</p> <p>島原半島山越えルートについて、広域推奨ルートである九州横断ルートとしての設定を求めていく必要がある。</p> <p>ハード整備の状況も踏まえながら、島原半島観光連盟を中心に、3市・関係団体等と一体となって、サイクリスト受入環境事業を着実に推進する必要がある。</p> <p>民間主体のサイクリングイベントの開催や、旅行商品の造成等を関係機関と連携して促進していく必要がある。</p>
番号	項 目	具体的な目標（達成水準）
4	若者の島原半島への定着促進	<p>島原半島内の就職希望の高校生について、就職内定者に占める県内企業への就職割合の増加を図る。</p> <p>企業ガイドブックの更新や、高校2年生・3年生を対象とした企業説明会の開催など、令和2年度に実施した取組を継続して実施する。</p> <p>島原半島の高校卒業者の県内企業への就職割合が、県内でも相対的に低いことから、原因を</p>



		<p>分析し、県内定着に向けたより効果的な取組の検討を行う。</p> <p>島原半島出身の若者の半島内へのUターン就職に向けた取組の検討を行う。</p>
	達成状況の区分：一部達成	
	<p>&lt; 達成状況 &gt;</p> <p>県内企業への就職割合の増加（達成）</p> <p>・令和4年3月末の島原半島内新規高卒者の県内就職内定率 62.6%（前年比 0.6 ポイント増）</p> <p>若者の地元定着を図るため、企業ガイドブックの更新や、高校3年生を対象とした企業説明会（6月に開催、49社・295人参加）を実施。高校2年生を対象とした企業説明会については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。（一部達成）</p> <p>8月に、高校の進路指導主事やキャリアサポートスタッフとの意見交換会を実施。SNS や動画を使った情報発信の強化や、説明会の開催方法についての意見が出され、YouTube チャンネルの開設を行った。（達成）</p> <p>進学者のUターンを促進するため、令和4年度開催の企業説明会において、半島外の専門学校と企業との名刺交換会を実施する予定。（達成）</p>	<p>&lt; 今後の課題 &gt;</p> <p>島原半島内の就職希望の高校生の県内就職内定率は、依然として、県全体と比べ低い状況にあることから、引き続き、県内企業への就職割合の増加を図っていく必要がある。</p> <p>2年生対象の説明会が実施できなかったことから、3年生の説明会の前に、SNS や YouTube チャンネルの活用等により、企業の認知度を出来るだけ高めておく必要がある。</p> <p>高校との意見交換については、連携を深め、より効果の高い事業を実施していくために、今後も継続していく必要がある。</p> <p>生徒数や、就職希望の生徒が減少傾向にあることから、人材数を確保するために、企業と島原半島外にある高等教育機関とのパイプづくり等、島原半島出身の若者の半島内へのUターン就職に向けた取組を、さらに強化していく必要がある。</p>
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
5	集落維持・活性化対策の推進	<p>集落維持・活性化に向けた各市の取組を引き続き支援し、地域運営組織の設立等を図る。</p> <p>各市の集落対策の進捗状況に合わせた意識醸成やスキルアップ等のため、勉強会、研修会等の開催を支援</p> <p>各市の集落が抱える具体的な課題の抽出や、その解決に向けた方策の検討について、取組段階に応じた先進事例等の情報提供を行うなど、各市へ働きかけを行うとともに、その取組が加速化するよう、本庁・関係機関と連携のうえ支援</p> <p>地域運営組織の設立を支援</p>

	<p>達成状況の区分：一部達成</p> <p>&lt;達成状況&gt;  島原市において、11月に、市議会議員や市幹部職員を対象として、地域自主運営組織についての研修会が実施された。また、市町の取組段階に応じて、希望テーマ毎に、オンライン参加可能な県(本庁)主催の集落対策研修会(計6回)を活用して、研修機会の提供を行った。(達成)</p> <p>各市に対し、他地区先進事例や、地域運営組織に係る参考情報の提供等を随時実施したほか、各市の今後の取組方針等の検討について聞き取りや意見交換等を行い、本庁と連携のうえ助言を行った。  (達成)</p> <p>令和元年11月に設立準備会が発足した島原市安中地区について、市との意見交換や、地区会合への参加・助言などの支援を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、準備会が十分に開催できず、地域運営組織の設立及びまちづくり計画の策定には至らなかった。  (未達成)</p>	<p>&lt;今後の課題&gt;  各市の集落対策の進捗状況にあわせた意識醸成やスキルアップ等のため、県のアドバイザー派遣事業も活用し、勉強会、研修会等の内容を具体的に提案するなどして、開催を支援していく必要がある。</p> <p>引き続き、取組段階に応じた先進事例等の情報提供を行うとともに、各市の集落が抱える具体的な課題の抽出や、その解決に向けた方策の検討について、各市へ働きかけを行い、その取組が加速化するよう、本庁・関係機関と連携して支援を行っていく必要がある。また、新型コロナウイルス感染症の影響によって交流活動が進んでこなかったことから、SNSの活用など、交流方法について検討していく必要がある。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、確実に安中地区の地域運営組織の立ち上げを行い、その取組を市内全域に横展開していく必要がある。</p>
番号	項目	具体的な目標(達成水準)
6	健康危機管理機能の強化	<p>自然災害時等の健康危機事象に、迅速・適切に対応できる体制整備、人材育成を図る。</p> <p>職員の「長崎県災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)」への登録推進ならびに訓練を実施し、職員の対応能力の向上を図るほか、管内市の職員を対象とした災害対応訓練を実施することにより、災害に迅速・適切に対応できる体制の整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録人員：職員の半数(15名)以上</li> <li>・職員及び管内市職員を対象とした保健所DHEAT訓練の実施：1回</li> </ul> <p>「長崎県DHEAT」は、被災地において公衆衛生活動支援を行うための県職員で組織された派遣チーム</p> <p>新型インフルエンザや新型コロナウイルス等患者の発生を想定し、患者搬送等の初動対応</p>

		<p>訓練を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初動対応訓練の実施：1回</li> </ul> <p>新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、感染症対策の研修を行うとともに、感染防護スキルの強化として、感染防護具の取扱いを研修し、職員の感染症に係る知識や対応能力の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症基礎研修の実施：1回</li> <li>・防護服着脱訓練の実施：1回</li> </ul>
	<p>達成状況の区分：一部達成</p> <p>&lt;達成状況&gt;</p> <p>職員の「長崎県災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)」への登録を推進するとともに、保健所DHEAT訓練を行い、人材育成及び災害時体制の充実強化を図った。(一部達成)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県南保健所職員のDHEATへの登録を推進し、医師や保健師など16名の登録がなされ、管内市職員も含めた本庁主催のDHEAT基礎研修に参加した。</li> <li>・職員及び管内市職員を対象とした保健所DHEAT訓練については、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、保健所職員のみで実施した。訓練を通じて、知識や活動能力の向上を図るなど、人材の育成を行った。</li> <li>・DHEAT訓練の実施：1回</li> </ul> <p>新型インフルエンザや新型コロナウイルス等患者の発生を想定した訓練を通して、職員の対応能力の向上を図った。(達成)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型インフルエンザ患者の発生を想定した初動対応訓練を実施し、発生時における迅速・的確な初動体制の確立など、対応能力の向上を図った。</li> <li>・初動対応訓練の実施：1回</li> </ul> <p>新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、感染症対策の研修及び感染防護具の取扱い研修を実施し、職員の感染症に係る知識や対応能力の向上を図った。(達成)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症基礎研修の実施：1回</li> <li>・防護服着脱訓練の実施：1回</li> </ul>	<p>&lt;今後の課題&gt;</p> <p>管内市職員も含めた災害対応訓練については、新型コロナウイルス感染症対応のため、令和3年度は未実施となったが、災害時には、保健活動など市との連携が不可欠であることから、今後も、市職員も含めた災害対応訓練を実施し、連携体制の構築及び人材の育成を図っていく必要がある。</p> <p>今後も、新型インフルエンザなど新興感染症の発生に備えて、医療機関など関係機関と連携しながら、対応能力の向上を図っていく必要がある。</p> <p>今後も、感染症にかかる知識や対応能力の向上のため、引き続き必要な研修や訓練を実施していく必要がある。</p>

番号	項目	具体的な目標（達成水準）
7	在宅医療・介護連携体制の構築（看取り）	<p>人生の最終段階において、高齢者が望む場所での看取りを行えるよう、介護職員等を中心とした医療・介護関係者の円滑な連携体制を構築する。</p> <p>看取りに関する圏域の課題検討のため、関係機関（島原地域広域支援センター、各市、地域包括支援センター、在宅医療・介護連携支援センター等）の情報交換会を開催（1回）する。介護施設での看取りの取組の推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看取りに関する高齢者施設へのヒアリング 2施設以上</li> <li>・看取り実施に向けてのアドバイザー派遣調整（マッチング） 1施設以上</li> </ul> <p>南島原市協働計画（在宅医療・介護連携の推進）における看取り体制構築を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市協働計画推進会議 3回以上</li> <li>・多職種協働学習会（看取り研修会、ケアカフェ）への開催支援</li> <li>・エンディングノート等、作成支援</li> </ul> <p>介護職と医療職の協働（チームケア）への理解促進や、ACP（人生会議）の普及推進のため、在宅医療介護連携推進に関する研修会の開催（1回）。</p>
	<p>達成状況の区分：一部達成</p> <p>&lt; 達成状況 &gt;  看取りに関する圏域の課題検討のため、関係機関（島原地域広域支援センター、各市、地域包括支援センター、在宅医療・介護連携支援センター等）の情報交換会を開催した。（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1回開催（令和3年11月5日）  介護施設での看取りの取組の推進  （一部達成）</li> <li>・ 高齢者施設へのヒアリングを計画していたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、高齢者施設への立ち入りが困難となった。ヒアリング以外の手法で、現場の声を吸い上げる方法を市と協議し、高齢者施設の代表者を市主催ワーキングの委員として迎え、意見の吸い上げができる体制を整備した。</li> </ul>	<p>&lt; 今後の課題 &gt;  高齢者施設における看取り実態調査の情報共有や、島原半島内の入退院時のルール、様式等について協議を行った。今後も、抽出した課題について、関係機関と協議・検討する場を設定する必要がある。</p> <p>看取り実施に向けてのアドバイザー派遣調整（マッチング）については、保健所事業への活用にとどまっており、施設間のマッチングには至っていない。また、意見交換会を行う過程でも、受援側の求める支援、支援側の提供できていない等の課題も見えてきた。今後マッチングに向けて、受援、支援の両者をすり合わせ、実際のマッチングに繋げていく必要がある。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看取り実施に向けてのアドバイザー派遣調整(マッチング)2施設3名。他施設への支援が可能と表明していた施設から3名の事例提供者を選定し、保健所主催の意見交換会への従事を依頼した。</li> <li>南島原市協働計画(在宅医療・介護連携の推進)における看取り体制構築を支援した。(一部達成)</li> <li>・市協働計画推進会議 2回開催 第1回目を5月に開催。第2回目を3月に開催。</li> <li>・多職種協働学習会への参画 2回</li> <li>・エンディングノート等作成支援を行い、市主催のワーキングにて案を作成、検討。介護職と医療職の協働(チームケア)への理解促進や、ACP(人生会議)の普及推進のため、在宅医療介護連携推進に関する研修会の開催。(達成)</li> <li>・高齢者施設における看取りに関する意見交換会を1回開催(令和4年2月18日)、対象を看取りの取組意向や経験のある施設に絞った。医師との連携について、手法や体制についての課題が上がった。</li> </ul>	<p>南島原市協働計画推進会議については、保健所の新型コロナウイルス感染症対応、市のワクチン接種対応が続くことを踏まえ、市と協議の結果、開催回数を減らしている。南島原市協働計画については、令和3年度が最終年度であり、これまでの評価や総括を行い、次年度の南島原市への支援について協議していく。</p> <p>意見交換会を開催して、各施設からアンケート調査等の書面だけではわかりにくい、生の声を聞くことができた。施設の取組、方針についても微妙なニュアンス等があることが伝わってきた。今後、支援可能な施設と支援を必要とする施設のマッチングについて、次年度実施する予定であるが、各機関の実情、意見等を十分確認しながら対応していく必要がある。</p>
番号	項目	具体的な目標(達成水準)
8	<p>産地計画の着実な推進</p> <p>達成状況の区分：一部達成</p> <p>&lt;達成状況&gt; いちごの環境制御型技術の普及(達成)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実績 48.5ha (内訳) 補助事業での導入面積 (H30) 15.6ha (R1~3) 14.4ha 自己資金での導入面積 (R3把握) 18.5ha</li> <li>・国庫及び県単補助事業の推進と、事業導入への支援を実施した。また、総会、現地検討会、個別面談等で、炭酸ガス発生装置</li> </ul>	<p>いちごの環境制御型技術の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・導入面積 15.6ha 24ha ブロッコリーの作付拡大</li> <li>・作付面積 337.3ha 348ha 優良繁殖雌牛の導入推進</li> <li>・導入頭数 170頭/年</li> </ul> <p>&lt;今後の課題&gt; 全作付面積(144ha)の約33%に導入が進んでいる。目標の導入面積58ha(令和7年度)に向けては、中堅までの担い手や大規模生産者等、ターゲットを絞った推進が必要である。また、環境制御技術の導入効果を最大限に発揮できるよう、勉強会への誘導、モニタリング装置の導入、収量増に対する阻害要因の排除などに向けた支援も併せて必要である。</p>

	<p>導入による増収効果を説明し、推進した結果、環境制御技術（炭酸ガス発生装置）の導入面積拡大が進んだ。</p> <p>ブロックリーの作付拡大（未達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実績 345.8ha 参考 秋冬作 225.4ha（前年比 98%）</li> <li>連絡協議会、部会総会、栽培講習会、現地検討会等で、栽培技術指導と作付拡大推進を実施した。</li> <li>関係機関で構成するコンソーシアムで、ブロックリーにおけるスマート農業導入のための実証試験（自動操舵トラクターや自動収穫物運搬機、ドローンを活用した防除作業など）を実施し、実証成果を取りまとめた。</li> <li>第2総合集出荷場計画については、費用対効果の算出等、計画書作成支援を実施した。</li> </ul> <p>優良繁殖雌牛の導入頭数（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実績 269頭 （内訳）島原市 38頭 雲仙市 149頭 南島原市 82頭</li> <li>国の補助制度を活用した導入が計画的に実施され、目標を達成した。</li> </ul>	<p>総合集出荷場の能力不足もあり、第2総合集出荷場の稼働（令和5年度春）開始までは、積極的な作付推進ができない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全国的なブロックリーの作付拡大に伴い、単価が減少傾向にあるため、病害虫防除の徹底等による収量・品質の確保により、更に産地ブランドを高めていく必要がある。</li> <li>作付拡大意向者においては、新たな農地の確保や省力化機械類の導入が必要である。</li> <li>スマート農業については、実証が終了するため、フォローアップが必要である。</li> <li>第2総合集出荷場の建設に向け、関係機関と連携し、事業計画の精度を高め、確実な実施に向け支援を行っていく必要がある。</li> </ul> <p>引き続き関係機関と連携し、優良雌牛導入に関する各種補助事業の活用を推進し、増頭に繋げる必要がある。併せて規模拡大を志向する経営体では、事業等を活用した牛舎整備を推進する。</p>
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
9	<p>モデル集落自らが行う移住・定住対策の支援</p> <p>達成状況の区分：達成</p> <p>&lt;達成状況&gt; 移住希望者向けに情報発信を図るための集落移住支援シートの作成（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実績 5集落 （内訳）島原市 2集落 雲仙市 1集落 南島原市 2集落</li> <li>集落座談会を開催し、集落の魅力・生活情報等について、住民とともに現地調査等を実施し、目標を達成。</li> </ul>	<p>移住希望者向けに情報発信を図るための集落移住支援シートの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5集落</li> </ul> <p>&lt;今後の課題&gt; 集落自らが行う移住・定住対策として、支援を継続していく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>移住希望者向けに、情報発信数を増加させるため、新たなモデル集落を選定し、集落移住支援シートの作成に取り組む。</li> </ul>

番号	項目	具体的な目標（達成水準）
10	農林業を継承できる経営体の育成及び新規就農者の確保	<p>農業所得 1,000 万円以上が可能となる経営規模に達した経営体数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 252 経営体 298 経営体</li> <li>新規自営就農者数</li> <li>・ 110 人 / 年間</li> </ul>
	<p>達成状況の区分：達成</p> <p>&lt; 達成状況 &gt;</p> <p>農業所得 1,000 万円以上が可能となる経営規模に達した経営体数（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実績 302 経営体 <ul style="list-style-type: none"> <li>（内訳） 島原市 89 経営体</li> <li>雲仙市 98 経営体</li> <li>南島原市 115 経営体</li> </ul> </li> <li>・ 補助事業や制度資金活用による規模拡大（施設野菜）、栽培技術等の向上により、目標を達成した。</li> </ul> <p>新規自営就農者数（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実績 111 人 / 年間</li> <li>以下の取組を行い、目標を達成した。</li> <li>・ 島原農業高校との連携会議における就農支援対策の情報共有、就農希望者の会「若葉の会」や進路ガイダンスでの就農意欲喚起を行った。</li> <li>・ 農業大学校と連携して、管内高校への生徒募集訪問を実施した。</li> <li>・ 就農希望者に対する相談会(77 件)を開催した。</li> <li>・ JA 産地部会、直売所等の定年帰農や、女性農業者等の就農状況について、関係機関と連携し、情報確認を行った。</li> <li>・ 「受入団体等登録制度」を充実させ、産地の担い手確保に向けた行動計画（担い手育成計画）を 6 産地で作成した。</li> <li>・ JA が、農家子弟を呼び戻し、定着させるための研修体制を整備する取組を推進（5 回）し、令和 4 年 4 月に、研修機関が</li> </ul>	<p>&lt; 今後の課題 &gt;</p> <p>引き続き、以下の取組を行っていく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農産物価格の下落や、新型コロナウイルスの影響による資材高騰・人材不足等で、規模拡大に慎重になっているため、収入保険制度等の推進により経営の安定化を図る。</li> <li>・ 基盤整備済み等の優良農地の確保が難しくなっており、関係機関と連携して農地の基盤整備を推進し、優良農地の確保に努める。</li> <li>・ 補助事業等の有効活用により、施設整備や規模拡大を支援する。</li> <li>・ 更なる収量・品質向上に向けての栽培技術指導、雇用や資金管理・人材育成などの基盤強化のための経営管理指導を重点的に行う。</li> <li>・ 労力確保のため、農業サービス事業者の活用推進や農福連携など、多様な労力支援を行う。</li> <li>新規自営就農者の確保を図るために、これまでの取組と併せて、以下の取組を行っていく必要がある。</li> <li>・ 新型コロナウイルスにより、県外への進学や就職に迷いを抱える農高生や保護者に対する農大進学や自営就農への働きかけ</li> <li>・ 担い手育成計画を充実させ、受け入れ団体等登録制度を推進</li> <li>・ JA 研修機関等産地主導型ルートによる農家出身 U ターン等の新規自営就農者の増加</li> </ul>

	開設されることになった。	
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
11	基盤整備事業の新規予定地区の着実な推進	<p>基盤整備構想に位置づけられた地区の国の事業採択に向けた取組を着実に推進する。</p> <p>令和4年度新規予定地区の確実な採択</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中原・寺中地区（島原市）において、地元関係者の合意形成を図り、令和3年度内に国へ採択申請書を提出する。</li> </ul> <p>令和5年度新規予定地区の着実な推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一野地区（有明町）において、事業区域を確定し、事業計画を策定する。</li> </ul> <p>令和6年度以降の新規予定地区の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に地元との意見交換会を開催し、地元関係者の事業への理解度を高め、着実な事業推進を図ることにより、東大地区(有明町)において、事業推進に向けた期成会の設立、山田原東地区(吾妻町)において、準備組の設立を目指す。</li> </ul>
	達成状況の区分：達成	
	<p>&lt; 達成状況 &gt;</p> <p>国の事業採択に向けた取組の着実な推進</p> <p>令和4年度新規予定地区の確実な採択（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中原・寺中地区（島原市）について、地元関係者の合意形成を図り令和3年11月に国へ採択申請書を提出し、令和4年度新規地区として採択の見込み。</li> </ul> <p>令和5年度新規予定地区の着実な推進（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一野地区（有明町）について、事業区域を確定のうえ、令和5年度事業採択に向けた事業計画を策定し、県農林部の審査において承認を得た。</li> </ul> <p>令和6年度以降の新規予定地区の推進（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に地元との意見交換会を開催し、東大地区(有明町)は令和3年11月に進捗期成会、山田原東地区(吾妻町)は令和3年12月に準備組織を設立した。</li> </ul>	<p>&lt; 今後の課題 &gt;</p> <p>島原半島は、本県を代表する農業地帯であるが、畑地の整備率（27%）は、県平均と同程度に留まっている。</p> <p>更なる生産性向上を図り、農業所得を向上させるためには、農地の基盤整備が必要不可欠であり、基盤整備事業推進が重要となっている。基盤整備事業の計画的な推進のためには、今後予定している農地の基盤整備候補地においても、着実な事業採択に向けた地元の推進体制づくりや、事業への合意形成など、関係市と一体となって、地元の推進組織への支援を行っていく必要がある。</p>



番号	項目	具体的な目標（達成水準）								
12	家畜伝染病防疫対策の強化	<p>家畜伝染病発生防止対策 農家巡回指導を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管内全農家の3分の1（3年に1回全農家へ立入）である肉用牛124戸、乳用牛43戸が対象。なお、牛の対象戸数には、大規模飼養農家（成牛200頭、育成牛3,000頭以上）12戸及び外国人受入農家17戸（うち7戸は大規模）が含まれており、毎年、全戸立入及び指導を実施する。</li> <li>管内全農家（養豚35戸、養鶏61戸）が対象。</li> <li>上記農家について、飼養衛生管理基準の遵守状況を確認し、不備があった農家へは改善を指導して、再度確認する。</li> </ul> <p>危機意識の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発生予防及びまん延防止対強化のため、講習会等を開催（牛：12回以上、豚：4回以上、鶏：4回以上）し、危機意識の高揚を図る。</li> </ul> <p>初動防疫態勢の強化</p> <p>県、市の異動職員及び振興局各課長を対象として、年度当初に、鳥インフルエンザ地域防疫マニュアルの説明会を開催する。</p> <p>防疫演習の実施（鳥インフルエンザ、口蹄疫等（豚熱、アフリカ豚熱を含む））</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鳥インフルエンザ及び口蹄疫等の防疫演習（机上及び実地演習）を各1回開催し、連絡体系及び初動防疫対応の作業を確認する。</li> </ul> <p>消毒ポイントの見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>候補地59か所の現状確認を行い、必要に応じて更新を行う。</li> </ul>								
	<p>達成状況の区分：達成</p> <p>&lt; 達成状況 &gt;</p> <p>○家畜伝染病発生防止対策 農家巡回指導を実施（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>遵守率（遵守確認済戸数/対象戸数）</li> </ul> <table border="0"> <tr> <td>肉用牛</td> <td>100%（124/124戸）</td> </tr> <tr> <td>乳用牛</td> <td>100%（43/43戸）</td> </tr> <tr> <td>豚</td> <td>100%（35/35戸）</td> </tr> <tr> <td>鶏</td> <td>100%（60/60戸）</td> </tr> </table> <p>（休止中の鶏1戸を除く）</p>	肉用牛	100%（124/124戸）	乳用牛	100%（43/43戸）	豚	100%（35/35戸）	鶏	100%（60/60戸）	<p>&lt; 今後の課題 &gt;</p> <p>飼養衛生管理基準遵守指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>改正され強化された飼養衛生管理基準については、継続して農家指導を行い、関係機関（市、団体等）との協働指導など、恒常的な遵守がなされる取組が必要である。</li> <li>大規模及び外国人雇用農場については、従業員等の変更が1～2年単位で起こることから、引き続き、肉製品等の持込禁止や消毒など、侵入防止対策の周知徹底を図る必要がある。</li> </ul>
肉用牛	100%（124/124戸）									
乳用牛	100%（43/43戸）									
豚	100%（35/35戸）									
鶏	100%（60/60戸）									

<p>危機意識の高揚（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種講習会等実施回数 <ul style="list-style-type: none"> <li>牛 18回</li> <li>豚 21回</li> <li>鶏 24回</li> </ul> </li> <li>鳥インフルエンザ、口蹄疫等（豚熱、アフリカ豚熱を含む）特定症状の早期発見・早期通報等の呼びかけ</li> </ul> <p>初動防疫態勢の強化</p> <p>県・市の異動職員及び振興局各課長を対象とした鳥インフルエンザ地域防疫マニュアル説明会の開催（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年5月17日開催（出席者100名）</li> <li>防疫演習の実施（鳥インフルエンザ、口蹄疫等（豚熱、アフリカ豚熱を含む））（達成）</li> </ul> <p>【鳥インフルエンザ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>机上演習（10/11） 情報伝達体系確認、初動防疫報告票の作成・送信、防疫作業従事者の動員調整。</li> <li>実地演習（10/13） 家畜伝染病や地域の防疫体制の研修会、防疫作業従事者の防護服着脱、殺処分作業。（参加者 県職員40名）</li> </ul> <p>【口蹄疫等（豚熱、アフリカ豚熱を含む）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>机上演習（6/24） 情報伝達体系確認、初動防疫報告票の作成・送信、防疫作業従事者の動員調整。</li> <li>実地演習（7/16） 家畜伝染病や地域の防疫体制の研修会、防疫作業従事者の防護服着脱、消毒ポイント作業。（参加者 66名）</li> <li>消毒ポイントの見直し（達成）</li> <li>候補地59か所の現状確認を行い、57か所が利用可能であることを確認（～9月末）。うち3か所は、位置の修正を実施。使用不可の2か所は、他のポイントで代替可能。</li> <li>3市と情報共有済（10～12月）</li> </ul>	<p>国内外で発生する家畜伝染病の侵入防止強化のため、継続的に、農家等の危機意識の高揚を図っていく必要がある。</p> <p>毎年、職員の異動があるため、引き続き、マニュアル説明等による防疫体制の周知と県及び市職員の危機意識高揚のための防疫演習を実施する必要がある。</p> <p>消毒ポイントについては、工事等により利用できない場合があるため、毎年確認し更新を行う必要がある。</p>
--	---

番号	項目	具体的な目標（達成水準）
13	道路交通網の整備推進並びに交通安全の確保	<p>地域間の交流促進と連携強化のため、地域高規格道路「島原道路」の整備推進を図る。</p> <p>出平有明バイパス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出平ICの2号橋に着手するため、令和3年度末の農道切替に向けた事業推進と、有明町の大規模物件3箇所の移転補償契約の締結を目指す。</li> </ul> <p>有明瑞穂バイパス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>測量、調査及び予備設計を進め、特に有明町側において計画を確定し、令和4年度の用地幅杭設置に向けた事業説明会を年度末までに開催する。</li> </ul> <p>瑞穂吾妻バイパス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工事着工に必要な3割以上の用地取得を目指す。</li> <li>吾妻地区と瑞穂地区において、バイパス本線の橋梁工事・土工事に着手するため、工事用道路の整備を推進する。</li> <li>山田原ほ場整備地区において、10月までに函渠工事に必要な工事用道路に着手する。</li> </ul> <p>幹線道路の改良工事の推進を図る。</p> <p>坂上下工区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年3月までに、工区全体(L=1,700m)の完成供用を目指す。</li> </ul> <p>新山本町工区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年9月までに、約L=200mの区間を完成供用させる。</li> <li>用地未買収地(1件)以外の箇所について、令和3年度内に工事に着手する。</li> </ul> <p>多比良BP</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年12月までに、橋梁下部工を着工する。</li> </ul> <p>大亀矢代工区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工事用道路の早期完成を目指し、令和4年3月までにA1橋台、A2橋台、P2橋脚を発注し、事業進捗を図る。</li> </ul> <p>交通安全の確保に向け、一般国道251号の通学路の整備推進を図る。</p> <p>50mの歩道を完成させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>亀の甲～大手原工区 50m</li> </ul>

<p>達成状況の区分：一部達成</p> <p>&lt; 達成状況 &gt;</p> <p>地域高規格道路「島原道路」の整備推進 出平有明バイパス（未達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農道橋上部工や函渠工など工事の集中により、農道切替が令和4年7月となり、出平ICの2号橋への着手は令和4年8月になる見込み。</li> <li>・有明町の大型物件3箇所については、2箇所の契約が完了し、残り1箇所についても、権利者が契約の意向を示していることから、令和4年7月の契約に向けて交渉を行っている。</li> </ul> <p>有明瑞穂バイパス（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量、調査及び予備設計を進め、有明町側において計画を確定し、令和4年度の用地幅杭設置に向けた事業説明会を3月末に開催した。</li> </ul> <p>瑞穂吾妻バイパス（一部達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得率は41%と、目標の3割以上を達成できた。</li> <li>・吾妻地区では、8号橋工事及び土工事に必要な工事用道路を1月に発注した。また、瑞穂地区では、4号橋工事に必要な工事用道路が12月に完成し、4号橋A2の工事に着手した。</li> <li>・山田原ほ場整備地区の函渠工事に必要な工事用道路は、地権者との交渉が長引き、2月の着手となった。</li> </ul> <p>幹線道路の改良工事推進</p> <p>坂上下工区（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年3月に、工区全体（1,700m）を完成供用した。</li> </ul> <p>新山本町工区（一部達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・約200mのうち、約150mについて、令和3年9月に完成供用した。</li> <li>・用地未買収地（1件）以外の箇所について、令和3年度内に工事着手した。</li> </ul> <p>多比良BP（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年12月に、橋梁下部工を着工した。</li> </ul> <p>大亀矢代工区（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A1橋台、A2橋台を令和3年7月に、P2橋脚を令和3年11月に発注した。工事用道路については、令和4年3月に完成した。</li> </ul>	<p>&lt; 今後の課題 &gt;</p> <p>用地取得後に埋蔵文化財の調査が必要な箇所が多数あり、円滑に工事着手するためには、埋蔵文化財センターとの連携と、スケジュール管理が必要。</p> <p>完成に向けて用地取得を進めるため、国見町、瑞穂町地区で早期に用地説明会を開催する必要がある。</p> <p>完成に向けて、更なる用地取得が必要。農地を借地して着工した山田原ほ場整備地区の函渠工は、早期に農地を返還し耕作を再開してもらうために、据付工事に着工し完成を急ぐ必要がある。</p> <p>次工区（約2,700m）の新規事業化に向け、関係機関との調整を図る必要がある。</p> <p>用地取得が令和4年3月に完了したので、全線の早期完成に向け、工事の進捗を図っていく必要がある。</p> <p>用地取得は完了しており、早期完成に向け予算確保に努め、工事の進捗を図る必要がある。全線の完成供用に向け、トンネル工事を発注予定。</p>
--	---

	<p>一般国道 251 号通学路の整備推進          亀の甲～大手原工区（達成）          ・令和 4 年 3 月に、50m の歩道が完成した。</p>	<p>全線の早期完成に向け、事業進捗を図っていく必要がある。</p>
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
14	海上交通基盤の整備促進	<p>口ノ津港再整備          ・令和 3 年度中に、多目的浮棧橋（1 基）の供用を開始し、全体事業を完成させる。</p>
	達成状況の区分：達成	
	<p>&lt; 達成状況 &gt;          口ノ津港再整備（達成）          ・令和 4 年 3 月 8 日に、2 基目の多目的浮棧橋（1 基）の供用を開始し、全体事業を完成させた。</p>	<p>&lt; 今後の課題 &gt;          管内の港湾の利用状況を調査し、海上交通における施設整備の充足度を把握する。</p>
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
15	防災事業の推進	<p>浦川火山砂防事業          ・砂防えん堤本体工事を第 3 四半期中に着工する。          脇の谷川火山砂防事業          ・砂防えん堤の令和 4 年度完成に向け、主構造物の本えん堤を令和 3 年度内に完成させる。          島原港海岸事業          ・堤防工事を令和 3 年 9 月に完成させ、全体事業を完了する。          一般国道 251 号（赤間～権田間、板引地区）の防災事業          ・越波対策として、小津波見地区消波工（L=70m）及び板引地区消波工（L=120m）令和 3 年度内に完成させる          一般国道 251 号外 2 線の防災事業          ・法面防災として、要対策箇所 13 箇所を着工し、うち 7 箇所を令和 3 年度内に完成させる。          ・一般国道 251 号（小浜～南串山）          4 箇所着工、うち 1 箇所完成          ・一般県道平石千々石線（千々石）          7 箇所着工、うち 5 箇所完成          ・一般県道北野千々石線（小浜）          2 箇所着工</p>
	達成状況の区分：一部達成	
	<p>&lt; 達成状況 &gt;          浦川火山砂防事業（未達成）          ・用地取得完了が令和 4 年 3 月となった</p>	<p>&lt; 今後の課題 &gt;          令和 4 年度第 1 四半期の発注に向け、準備中。</p>

<p>め、令和4年度第1四半期に工事が発注できるよう準備を進めている。</p> <p>脇の谷川火山砂防事業（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・砂防えん堤の令和4年度完成に向け、主構造物の本えん堤を令和4年1月に完成させた。</li> </ul> <p>島原港海岸事業（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・堤防工事を令和3年11月に完成させ、高潮対策の全体事業を完了させた。</li> </ul> <p>一般国道251号（赤間～権田間、板引地区）の防災事業（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小津波見地区消波工（L=70m）及び板引地区消波工（L=120m）は、令和4年2月に完成した。</li> </ul> <p>一般国道251号外2線の防災事業（未達成）</p> <p>要対策箇所11箇所を着工し、うち6箇所が、令和3年度内に完成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般国道251号（小浜～南串山） 2箇所着工、うち1箇所完成</li> <li>・一般国道251号（加津佐～西有家） 1箇所着工、うち1箇所完成</li> <li>・一般国道389号（雲仙～南島原） 1箇所着工</li> <li>・一般県道平石千々石線（千々石） 4箇所着工、うち3箇所完成</li> <li>・一般県道北野千々石線（小浜） 3箇所着工、うち1箇所完成</li> </ul>	<p>今後は、前堤保護工等の周辺施設整備を進め、令和4年11月完成を目指す。</p> <p>引き続き、以下の取組を行っていく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冠水状況の調査を実施し、事業の効果を検証する。</li> <li>・樋門の操作を島原市に移管するため、操作マニュアルを作成し、市と管理協定を締結する。</li> <li>・線路敷の浸水に対して、島鉄に作業してもらうため、島鉄との覚書を締結する。</li> </ul> <p>予算確保に努め、早期完成を目指す。</p> <p>予算確保に努め、早期完成を目指す。</p>
---	--

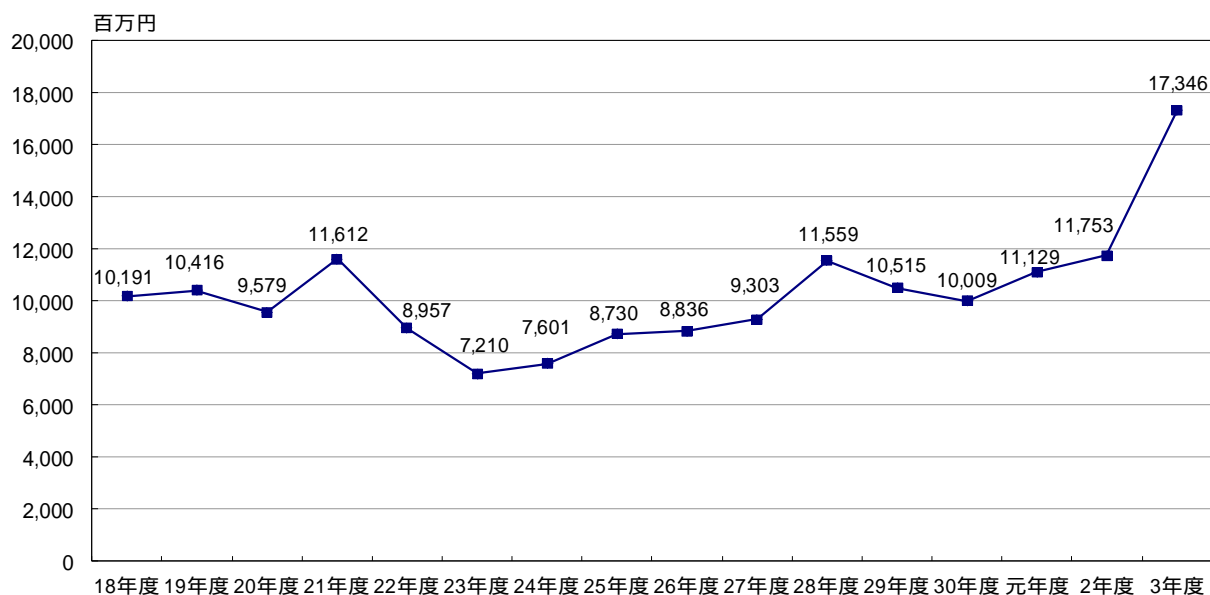
## 決算額の推移（歳出）

科目	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
一般会計	(現年度)	7,981,432,079	6,912,204,427	6,208,390,220	8,182,575,432	5,568,085,874	4,394,182,268	5,940,006,960	3,987,256,314
	議会費								
	総務費	51,931,190	95,079,931	91,278,556	80,325,931	69,449,967	95,534,744	79,903,851	119,172,177
	生活福祉費	25,807,528	10,101,510	11,921,525	3,086,387	3,792,681	7,108,901	3,676,115	3,628,979
	環境保健費	20,530,572	18,716,469	15,458,754	58,478,193	54,158,474	53,625,525	53,352,517	51,329,621
	労働費				17,414,937	41,214,179	66,774,665	14,715,672	5,264,509
	農林水産業費	3,726,172,537	3,457,491,256	2,707,807,875	2,993,282,946	1,927,638,554	1,155,405,423	1,573,739,240	428,858,184
	商工費	1,639,370							
	土木費	4,045,523,352	3,219,812,261	3,296,821,310	5,029,987,038	3,471,832,019	2,937,829,180	4,182,982,365	3,376,965,790
	教育費	18,484,200	104,570,550	67,225,200			36,700		2,037,054
	災害復旧費	91,343,330	6,432,450	17,877,000			77,867,130	31,637,200	
	(繰越)	2,167,385,007	3,461,136,460	3,334,233,114	3,361,743,350	3,308,547,350	2,698,065,027	1,609,362,672	4,730,328,649
	総務費	2,835,000				7,948,500	2,838,053		
	社会福祉費		21,142,600						
	環境保健費					879,900	12,999,000		
	農林水産業費	526,142,250	763,872,090	835,467,764	1,081,767,650	1,147,432,300	502,889,150	508,968,685	2,375,127,217
	土木費	1,621,915,757	2,443,895,870	2,498,765,350	2,279,975,700	2,152,286,650	2,179,338,824	1,087,922,437	2,329,971,582
	災害復旧費	16,492,000	232,225,900					12,471,550	25,229,850
計	10,148,817,086	10,373,340,887	9,542,623,334	11,544,318,782	8,876,633,224	7,092,247,295	7,549,369,632	8,717,584,963	
特別会計	(現年度)	41,938,073	42,545,635	36,838,715	67,736,815	38,641,661	117,532,208	50,979,861	12,611,694
	農業改良資金	297,571	163,980	79,090	70,700	137,750	80,425	55,100	35,000
	県営林	2,052,820	3,523,964	365,136	2,509,912	3,248,648	6,150,748	10,305,444	9,623,629
	中小企業近代化資金								
	用地								
	庁用管理	29,590,208	30,074,258	31,748,836	31,295,121	25,852,729	26,323,368	26,494,184	
	沿岸漁業改善資金								
	港湾施設整備	9,997,474	8,783,433	4,645,653	33,861,082	9,402,534	84,977,667	14,125,133	2,953,065
	(繰越)	0	0	0	0	42,040,000	0	261,450	0
	港湾施設整備							261,450	
県営林					42,040,000				
用地									
計	41,938,073	42,545,635	36,838,715	67,736,815	80,681,661	117,532,208	51,241,311	12,611,694	
合計	10,190,755,159	10,415,886,522	9,579,462,049	11,612,055,597	8,957,314,885	7,209,779,503	7,600,610,943	8,730,196,657	

## 決算額の推移（歳出）

決算額の推移	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
島原振興局	10,191	10,416	9,579	11,612	8,957	7,210	7,601	8,730

## 歳出比較



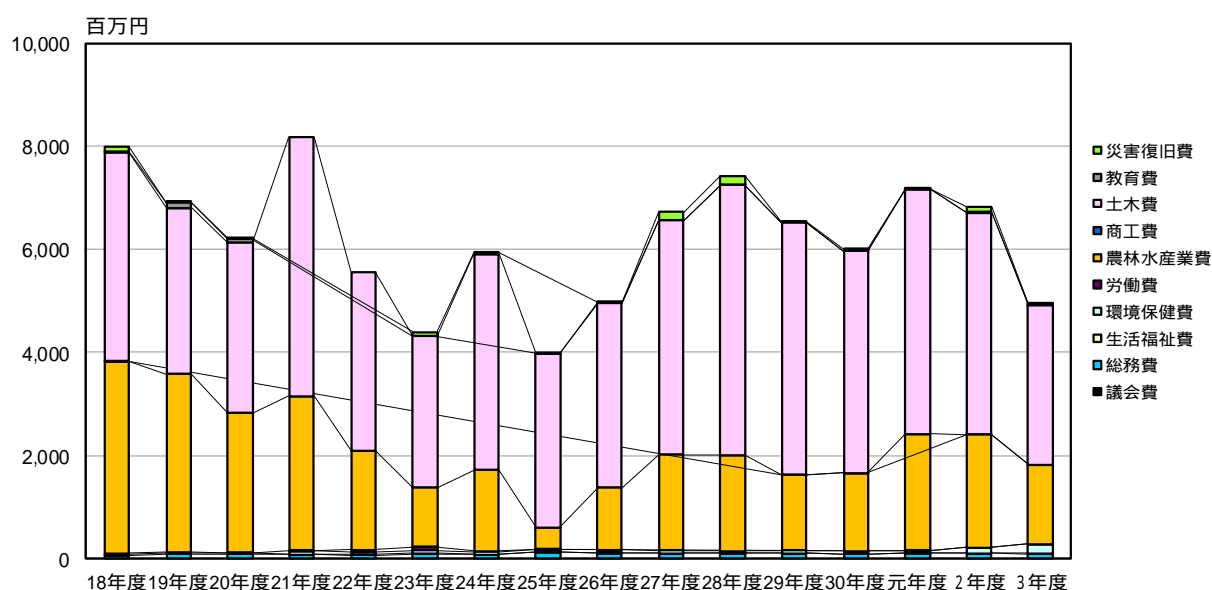
(単位：円)

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	対前年比 (%)	科目
4,967,011,432	6,720,527,770	7,428,351,018	6,529,482,309	6,011,892,470	7,174,501,530	6,828,109,551	4,960,386,684	72.6	(現年度)
									議会費
105,267,164	100,425,473	95,838,996	101,688,152	93,682,492	106,852,476	98,288,691	95,384,171	97.0	総務費
4,690,967	915,943	1,685,784	1,376,860	1,226,582	1,009,340	554,890	431,190	77.7	生活福祉費
58,061,401	57,996,696	55,390,335	50,768,095	50,109,516	52,086,792	115,792,066	184,631,023	159.5	環境保健費
				565,660	549,450	5,761,430	8,453,946	146.7	労働費
1,212,100,157	1,859,340,925	1,850,064,904	1,478,508,330	1,511,757,828	2,264,186,310	2,184,809,689	1,528,705,748	70.0	農林水産業費
			56,920	1,620,000		140,000	0	0.0	商工費
3,579,642,220	4,542,654,559	5,247,103,427	4,879,768,352	4,303,145,923	4,746,009,062	4,312,258,849	3,108,821,111	72.1	土木費
3,989,523	1,544,634	1,460,000	1,697,320	4,035,989	396,000	1,312,936	2,074,395	158.0	教育費
3,260,000	157,649,540	176,807,572	15,618,280	45,748,480	3,412,100	109,191,000	31,885,100	29.2	災害復旧費
3,856,419,868	2,576,866,561	4,117,708,111	3,972,309,956	3,973,618,738	3,916,047,675	4,879,583,847	12,366,262,537	253.4	(繰越)
		51,880							総務費
									社会福祉費
									環境保健費
1,959,493,803	707,580,722	1,748,184,101	1,777,763,373	2,524,470,242	2,315,258,261	2,126,516,742	2,693,034,258	126.6	農林水産業費
1,896,926,065	1,835,049,319	2,272,576,850	1,947,519,660	1,449,148,496	1,557,912,614	2,748,513,105	9,431,223,379	343.1	土木費
	34,236,520	96,895,280	247,026,923		42,876,800	4,554,000	242,004,900	5,314.1	災害復旧費
8,823,431,300	9,297,394,331	11,546,059,129	10,501,792,265	9,985,511,208	11,090,549,205	11,707,693,398	17,326,649,221	148.0	計
12,944,842	5,169,300	12,611,012	5,172,566	4,917,312	8,482,072	15,134,594	7,277,877	48.1	(現年度)
50,980	34,760	45,000	44,800	45,000	35,000				農業改良資金
9,731,755	353,200	8,114,050	553,120	849,818	4,339,740	11,039,657	2,926,718	26.5	県営林
									中小企業近代化資金
									用地
									庁用管理
									沿岸漁業改善資金
3,162,107	4,781,340	4,451,962	4,574,646	4,022,494	4,107,332	4,094,937	4,351,159	106.3	港湾施設整備
0	0	0	8,328,468	18,634,570	30,210,564	29,847,343	12,507,002	41.9	(繰越)
			8,328,468	18,634,570	30,210,564	29,847,343	12,507,002	41.9	港湾施設整備
									県営林
									用地
12,944,842	5,169,300	12,611,012	13,501,034	23,551,882	38,692,636	44,981,937	19,784,879	44.0	計
8,836,376,142	9,302,563,631	11,558,670,141	10,515,293,299	10,009,063,090	11,129,241,841	11,752,675,335	17,346,434,100	147.6	合計

(単位：百万円)

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
8,836	9,303	11,559	10,515	10,009	11,129	11,753	17,346

## 年度別科目別構成比（現年度）





市町村名	市町村施行日	地域指定	総合計画	キャッチフレーズ
しまばらし <b>島原市</b>	S15.4.1	都市計画、低開発、 過疎、半島、	総合計画 2020～2029 基本計画 2020～2024	未来へつなく島原らしさ 暮らし続けたい、訪れてみたい、 魅力あふれるまち

### <市町村のあらまし>

<p>沿革</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大正13年4月1日、島原町、島原村、湊町が合併して島原町となる。</li> <li>・昭和15年4月1日、島原町、安中村、杉谷村が合併して島原市となる。</li> <li>・昭和30年4月1日、三会村を編入する。</li> <li>・平成18年1月1日、有明町を編入する。</li> </ul>	<p>市町村のあらまし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・島原市は、長崎県の南東部に位置する島原半島の東端にある気候の温暖な都市である。</li> <li>・西には寛政4年「島原大変」で我が国火山災害史上未曾有の被害を出した「眉山」、その奥には平成2年に噴火し「雲仙普賢岳噴火災害」として火砕流、土石流等で多くの被害を出した「平成新山」を、東には「有明海」を望む。</li> <li>・キリシタンをはじめとする歴史的遺産、火山や温泉、街中を流れる湧水群などの地域資源を活かした観光都市であり、また、県下有数の農業地帯でもある。</li> <li>・松平七万石の城下町として栄えてから今日まで、島原半島の政治・経済・文化の中核的役割を担う都市である。</li> </ul>
---	--

### <姉妹都市・友好都市・交流都市>

兄弟都市：大分県豊後高田市
姉妹都市：京都府福知山市、愛知県幸田町

### <都市宣言>

島原市非核平和都市宣言（H7.12.21）
-----------------------

### <組織>

#### 三 役

(R4.5.1 現在)

職名	氏名(年齢)	任期
市長	(ガカ リウガ'ブ'叻) 古川 隆三郎(65)	R2.12.18～R6.12.17 (3期目)
副市長	(カ'カ' 妙'川) 金子 忠教(63)	R3.3.3～R7.3.2 (1期目)

#### 議 会

(R4.5.1 現在)

議長	馬渡 光春(マワリ ミツル)[69]
副議長	林田 勉(ハヤシ' ヲム)[64]
議員	(条例)19名 (現員)19名
任期	R1.6.18～R5.6.17
構成	自民10名、公明1名、無所属8名

#### 職員数

(R4.4.1 現在)

普通会計	312名
企業会計	15名
その他会計	15名
計	342名

#### 事務の共同処理状況

組合等名	事務
島原地域広域市町村圏組合	消防、電算、不燃物、介護保険
県央県南広域環境組合	可燃物処理
長崎県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療

### <人口・世帯数>

(人)

(人)

区分	レ'ク時(年)	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	令2国調
人口	58,890	51,567	50,045	47,455	45,436	43,338
増減率	(S55)	2.4%	2.9%	2.9%	4.3%	4.6%
世帯数	17,170	16,990	17,170	17,039	17,068	17,095
増減率	(H17)	2.7%	1.1%	0.8%	0.8%	0.16%

将来推計
38,876
(2030年)

**<年齢構成>**

(R2 国勢調査、人)

区 分	14 歳以下	15～64 歳	65 歳以上
人 口	5,467	22,297	15,574
構成比	12.6%	51.4%	35.9%

**将来推計人口 (2030 年)**

(人)

区 分	14 歳以下	15～64 歳	65 歳以上
人 口	4,755	18,631	15,490
構成比	12.2%	47.9%	39.8%

**<生活保護者数>**

人員	保護率
454	1.07%

(R4.2、人)

**<選挙人名簿登録者数・投票率>**

性別	登録者数	選挙区	投票率
男	16,882	R3 衆 議	59.86%
女	19,862	R4 県知事	46.47%
計	36,744		

(R4.3 定時登録、人)

**<産業構造>**

区 分	総生産額 (百万円)		就業人口 (人)	
	*	構成比	(H27 国調)	構成比
第 1 次	8,542	6.2%	3,214	15.1%
第 2 次	25,088	18.3%	4,203	19.7%
第 3 次	102,408	74.8%	13,869	65.2%
計	136,854	-	21,637	-

\* (H30 市町民経済計算)

**<主要製造業>**

(百万円)

品 名	製造品出荷額
食 料 品 製 造 業	17,631
織 維 工 業	2,175
家具・装備品製造業	212
そ の 他 の 製 造 業	149

(R 元工業統計)

**<財政状況>**

区 分		令和元年度	令和 2 年度
決 算 概 要	決算額 (歳出)	24,092,744 千円	28,450,652 千円
	標準財政規模	11,346,467 千円	11,335,554 千円
	財政力指数	0.45	0.45
	経常収支比率	91.2%	92.6%

区 分		令和元年度	令和 2 年度
決 算 概 要	実質公債費比率	3.3%	3.1%
	将来負担比率	4.6	-
	地方債現在高	23,401,034 千円	23,805,356 千円
	積立金現在高	5,804,500 千円	6,179,343 千円

**<主要事業>**

(単位:百万円)

	市町村単独事業	国・県補助事業	国・県事業	
令 和 4 年 度	保育料軽減事業 (国基準からの軽減)	46	島原城整備事業 250 道路橋長寿命化 55	県営畑地帯総合整備事業費負担金 12 街路整備事業費負担金 6 (新山本町線整備事業)
	すこやか子育て支援事業	69	道路メンテナンス事業	
	すこやか赤ちゃん支援事業	12	堀町縦線整備事業 154	
	コミュニティバス運行事業	57	安徳新山線整備事業 312	
	平成町人工芝グラウンド改修工事	91	地方創生整備推進交付金事業 10 (道の整備事業)	
今 後	保育料軽減事業 (国基準からの軽減) すこやか子育て支援事業 すこやか赤ちゃん支援事業 コミュニティバス運行事業 広馬場下公有水面埋立事業		道路橋長寿命化 道路メンテナンス事業 安徳新山線整備事業 地方創生整備推進交付金事業 (道の整備事業)	県営畑地帯総合整備事業費負担金

<まちづくり事業>

( ~令和 3 年度 )

事業名	事業内容
街なみ環境整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地を中心に歴史的特性、自然環境を活かした景観形成を進め、まちづくりの機運を醸成し、ゆとりと潤いある住環境を形成する。</li> <li>・まちづくり景観資産に登録された建築物の保全・修景により、資産の価値を維持し、景観的な価値を高める。</li> <li>・武家屋敷通りを伝統的な街なみとして維持、保存を図るため、構築物等の整備事業を行う者に対して補助金を交付する。</li> </ul>
景観資産助成事業	
武家屋敷街なみ保存整備事業	

< 公共施設整備状況 > ( 令和 2 年度 ) < 主要公共施設 >

項目	箇所数	
保育所	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島原文化会館 ( S49.7 ) 『大ホール 1,202 席、中ホール 400 席』</li> <li>・島原図書館 ( S61.3 )</li> <li>・島原市有明総合文化会館 ( H11.4 ) 『大ホール ( 700 席 )、多目的ホール、図書館、大野原遺跡展示室』</li> <li>・島原総合運動公園 『陸上競技場(H5.3)野球場(S27.8)庭球場(S55.3) 』</li> <li>・島原市霊丘公園体育館・弓道場 ( H25.4 ) 『( 体育館 ) バレーボールコート 2 面、( 弓道場 ) 射場 11 人立』</li> <li>・島原復興アリーナ ( H12.9 ) 『(メインアリーナ)バレーボールコート 3 面、(サブアリーナ)多目的ホール、視聴覚室、音楽室等』</li> <li>・平成町人工芝グラウンド ( H24.4 ) 『サッカーコート 2 面、夜間照明』</li> </ul>
老人ホーム	0	
うち養護老人ホーム	0	
支所・出張所	3	
公会堂・市民会館	3	
公民館	7	
図書館	2	
体育館	3	

< 懸案事項・主要課題 >

( R4.4.1 現在 )

項目	内容
島原道路の建設促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高規格道路「島原道路」の早期実現に向けて、事業化区間（島原市出平町～雲仙市瑞穂町間）の早期完成を、国土交通省や長崎県と連携を図りながら推進する。</li> <li>・利用しやすい地域交通網の整備及び既存公共交通の維持・確保や利用促進を図る。</li> <li>・耕地利用率の向上や高収益作物の導入、担い手の経営規模拡大等のため整備促進を図る。</li> </ul>
○地域公共交通の整備	
○基盤整備事業の推進	

< イベント・郷土芸能等 >

名称	概要
しまばら温泉不知火まつり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温泉の恵みに感謝し、五穀豊穡や商工業の活性化を願う秋まつり。献湯祭や不知火奉納舞台など様々なイベントを開催。</li> <li>・島原の幽玄な秋を演出する伝統行事の一つ。江戸時代から島原藩に伝わる能が披露される。</li> <li>・ロマンチックゾーンやファンタスティックゾーン、光の結晶ゾーンなど、約 20 万個の電球で飾り、冬の島原を彩る。</li> <li>・島原城築城時に始まる庶民の市。植木、鍛冶、食べ物などの露店が並ぶ。</li> <li>・食の宝庫「島原」の優れた産物が多数出品。多彩なイベントがまつりを盛り上げる。</li> <li>・2,000 発の花火が打ち上げられる島原の夏の夜空を彩る花火大会。</li> <li>・竹とワラで作られ、切子灯ろうを飾った島原独特の精霊船が有明海に浮かぶ様は幻想的。</li> <li>・島原の風土にあった押し絵雑や豪華な七段飾りなど、3,000 体ものひな人形が商店街などに飾られる。</li> <li>・水の恵みに感謝するイベント。番傘のオブジェや竹灯ろうが飾られ、幻想的な雰囲気包まれる。</li> </ul>
島原城新能	
島原ウィンターナイト ・ファンタジア	
島原初市	
島原ふるさと産業まつり	
島原温泉ガマガス花火大会	
精霊流し	
しまばら“浪漫”ひなめぐりん	
島原水まつり	

< 名所旧跡・文化財・観光施設 >

名 称	概 要
島原城	・天守閣は島原・天草一揆や江戸期の貴重な史料を集めたキリシタン史料館となっており、他にも北村西望記念館、観光復興記念館がある。日本 100 名城に選定。平成 28 年 2 月、長崎県指定文化財となった。
武家屋敷	・島原武士の屋敷跡。鉄砲を主力とした徒士部隊の居住だったことから鉄砲町と呼ばれ、町筋には趣深い石垣や道の中央には清らかな湧水が流れている。
湧水庭園「四明荘」	・鯉の泳ぐまちの一角に佇み、豊かな湧水を活用した庭園があり、四方の眺望に優れることから主屋は「四明荘」と呼ばれている。国指定記念物（庭園：H20.7.28）、国の登録有形文化財（建造物：H26.4.25）に登録。
しまばら湧水館	・鯉の泳ぐまちの中心にある湧水のせせらぎを聞きながらリラックスできる癒しの休憩所です。古民家カフェとなっており、郷土料理「かんざらし」の手作り体験もできる。国の登録有形文化財（H26.12.19）に登録。
平成新山	・雲仙普賢岳噴火活動によってできた日本一新しい山。標高 1,482.7m。国の天然記念物指定（H16.4.5）
島原湧水群	・浜の川湧水、鯉の泳ぐまちなどいたるところに湧水がある。名水百選、水の郷に選定。
雲仙岳災害記念館	・愛称、がまだすドーム。H14.7.1 オープンした全国で初めての火山体験学習施設。
舞岳ふれあいロード	・舞岳（703m）山頂までの 8888 段の階段でできた自然遊歩道。
有明の森フラワー公園	・花壇面積 23,000 m <sup>2</sup> で主に春花と秋花を植栽している（物産館・パーゴラ他）。
島原温泉ゆとろぎの湯	・市街地の中心地に整備した温泉入浴施設。足湯も併設。
旧島原藩薬園跡	・島原藩が幕末に開設した薬園の跡。堅固な石垣や祠などが残る。現在は、薬草見本園として整備している（国指定史跡）。
肥前島原松平文庫	・島原藩主松平家の蔵書等、約 1 万冊がそろそろ全国的にも貴重な資料で、島原図書館 2 階で保存。平成 25 年 3 月、長崎県指定文化財となった。

< 特産物（主要農水産物など） >

ダイコン、ハクサイ、ニンジン、がんばん（ふぐ）、有明ガネ、はしりだこ（マダコ）、イダゴ、ヒラメ、クルマエビ、シタピラメ、ジオアワビ、豚、鶏卵、寒ざらし、具雑煮、六兵衛、ざぼん漬け、チェリー豆、手延べ素麺、いざりす、蒲鉾、麦みそ、島原焼、手打刃物、有明海苔、島原昆布、わかめ、わかめ焼酎、清酒、和ろうそく

< 地域活性化グループ >

(R4.4.1 現在)

団 体 名	代 表 者	活 動 内 容	連 絡 先
島原中心市街地街づくり推進協議会	隈部 政博	島原市のまちづくりを推進するための研究等	0957 62 2101
森岳まちづくりの会	小川 泰一	まちづくりイベントの開催	0957 62 4414
島原ボランティア協議会	高木 浩徳	ボランティア活動、地域研究等	0957 62 6014
島原観光ボランティアガイドの会	長谷川重雄	観光ボランティアガイド	0957 63 3910

< 地方公社・各種団体 >

(R4.4.1 現在)

	名 称	代 表 者	連 絡 先
地方公社	(一財)島原市教育文化振興事業団	濱崎 彰	0957 68 5133
	(一財)島原市学校給食会	平山 慎一	0957 68 2750
	島原市土地開発公社	金子 忠教	0957 62 5480
農協	島原雲仙農業協同組合	苑田 康治	0957 61 0222
漁協	島原漁業協同組合	吉本 政信	0957 63 1469
	有明漁業協同組合	本田 順也	0957 68 0503
商工会議所・	島原商工会議所	満井 敏隆	0957 62 2101
商工会	有明町商工会	長野 政男	0957 68 0255
観光団体	(株)島原観光ビューロー	市瀬 一馬	0957 62 4766
	島原観光ボランティアガイドの会	長谷川重雄	0957 63 3910

< その他 >

市町 PR 事項

< 市の花・木・鳥 >  
(制定年月日) >

市の花：ウメ（梅）  
(S57.3.24)

市の木：くすの木  
(H18.1.1)

市町村名	市町村施行	地域指定	総合計画	キャッチフレーズ
うん ぜん し <b>雲 仙 市</b>	H17.10.11	都市計画、低開発(一部)、半島、辺地(一部)、過疎、農村産業法、地域未来投資促進法(一部)、特定農山村(一部)	第2次雲仙市総合計画 基本構想 H29～R8 後期基本計画 R4～R8	(第2次雲仙市総合計画：市民の心と心をつなぐまちづくりの合言葉) ほっとするばい雲仙

### <市町村のあらまし>

<p><b>沿革</b></p> <p>江戸時代には島原藩、佐賀藩に属していたが、明治4年の廢藩置県により島原県に属し、その後、長崎県の管轄となった。</p> <p>町村制が施行された明治22年4月時点では、多比良村、土黒村、神代村、西郷村、伊福村、古部村、守山村、山田村、愛野村、千々石村、小浜村、北串山村、南串山村の13村で構成されていた。</p> <p>その後の合併を経て昭和44年4月に国見町、瑞穂町、吾妻町、愛野町、千々石町、小浜町、南串山町の7町構成となり、平成17年10月11日に7町が対等合併し雲仙市となった。</p>	<p><b>市町村のあらまし</b></p> <p>島原半島の北西部に雲仙普賢岳を取り巻くように位置しており、北岸は有明海に、西岸は橘湾に面している。地勢は、雲仙山系の険しい山地と、それに連なる丘陵地、及び海岸沿いに広がる平野部からなり、東西17km、南北24kmとなっている。</p> <p>総面積(令和4年4月1日現在)は214.31km<sup>2</sup>で、県全体(4,130.99km<sup>2</sup>)の約5.2%を占めている。また、気候については、温暖多雨の恵まれた条件にある。</p> <p>本市の位置する地域は、橘湾や有明海を望む美しい海岸線や、普賢岳、雲仙地獄といった雄大な自然環境を有しており、日本最初の国立公園である雲仙天草国立公園、及び島原半島県立公園に指定されている。</p>
---	---

### <姉妹都市・友好都市・交流都市>

鹿児島県霧島市、香川県土庄町 バンフ(カナダ)、全羅南道求礼郡(大韓民国)
--

### <都市宣言>

『非核・平和都市』宣言(H18.6.22) 雲仙市環境都市宣言(H24.11.17)
---

### <組織>

**三役** (R4.8.1 現在)

職名	氏名(年齢)	任期
市長	(カガリ ヒヤウ) 金澤秀三郎(61)	R3.1.13～R7.1.12 (3期目)
副市長	(マツシ ヒヤウ) 松橋秀明(61)	R4.5.2～R8.5.1 (1期目)

**議会** (R4.8.1 現在)

議長	松尾 文昭(マツノ マサキ)[74]
副議長	平野 利和(ヒラノ トカフ)[65]
議員	(条例)19名(現員)19名
任期	R3.11.20～R7.11.19
構成	公明党1名、日本共産党2名、無所属16名

### 職員数 (R4.4.1現在)

普通会計	372名
企業会計	25名
計	397名

### 事務の共同処理状況

組合等名	事務
県央地域広域市町村圏組合	消防(旧国見町、瑞穂町区域を除く)、不燃物
島原地域広域市町村圏組合	介護保険、消防(旧国見町、瑞穂町区域のみ)
県央県南広域環境組合	可燃物
雲仙・南島原保健組合	病院、介護老人保健施設
長崎県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度業務

### <人口・世帯数>

区分	ピーク時(年)	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	令2国調	将来推計
人口	78,626(S22)	52,230	49,998	47,245	44,115	41,096	34,611 (2030年)
増減率	-	△3.4%	△4.3%	△5.5%	△6.6%	6.8%	
世帯数	15,863(H22)	15,647	15,756	15,863	15,376	15,141	
増減率	-	1.4%	0.7%	0.7%	△3.0%	1.5%	

<年齢構成>

(R2国勢調査、人)

区分	0~14歳	15~64歳	65歳以上
人口	4,914	21,437	14,677
構成比	11.96%	52.16%	35.71%

将来推計人口(2030年)

(人)

区分	0~14歳	15~64歳	65歳以上
人口	3,804	16,040	14,767
構成比	11.0%	46.3%	42.7%

<生活保護者数>

人員	保護率
569	1.41%

(R3.3県保護速報、人)

<選挙人名簿登録者数・投票率>

	登録者数	選挙区	投票率
男	16,821	R3衆議院	65.34%
女	18,715	R4県知事	49.75%
計	35,536	R4参議院	44.98%

(R4.6選挙定時登録、人)

<産業構造>

(R元市町村民経済計算)

区分	総生産額(百万円)		就業人口(人)	
	*	構成比	(H27国調)	構成比
第1次	15,659	13.4%	5,029	22.7%
第2次	22,640	19.4%	4,357	19.6%
第3次	77,662	66.7%	12,796	57.7%
計	116,435	-	22,182	-

<主要製造業>

(百万)

品名	製造品出荷額
食料品製造業	15,019
繊維工業	6,582
窯業・土石製品製造業	889

(R元工業統計)

<主要事業>

(単位:百万円)

	市町村単独事業	国・県補助事業	国・県事業			
令和4年度	シティプロモーション推進事業	3	定住促進対策事業	74	国県道整備事業地元負担金	18
	公共交通対策事業	124	結婚応援事業	92	県営港湾施設整備事業負担金	9
	オンデマンド型乗り合い送迎サービス事業	35	社会保障・税番号制度システム整備事業	22	水産環境整備事業	1
	子どもの遊び場整備事業	7	生活困窮者就労準備支援等事業	1		
	行政デジタル化推進事業	13	民間教育・保育施設給付事業	2,390		
	地域情報化推進事業	9	妊婦乳幼児健診事業	35		
	高齢者等見守りネットワーク構築事業	1	千千石漁港海岸高潮対策事業	48		
	不育症検査費用助成事業	1	スポーツツーリズム等推進事業	11		
	光り輝く雲仙力アップ事業	57	ワーケーション等推進事業	8		
	農村活性化支援員事業	4	市道・河川改良等事業	891		
	農業収入保険制度支援事業	9	小・中学校施設整備事業	411		
	雲仙観光局補助金	66				
	災害対策事務費	50				
	防災対策システム整備事業	13				
	小・中学校教育環境整備事業	27				
	公民館施設整備事業	190				
	社会教育施設整備事業	118				
	社会体育施設整備事業	59				
	小浜体育館整備事業	129				
今後	ふるさと応援推進事業		定住促進対策事業		県営港湾施設整備事業負担金	
	庁舎整備事業		結婚応援事業		国県道整備事業地元負担金	
	保育園等副食費助成事業		民間教育・保育施設給付事業		県営事業地元負担金	
	国立公園利用拠点滞在環境等上質化事業		障害者自立支援給付事業			
	観光資源整備・活用事業		大規模建築物耐震化事業			
			千千石漁港海岸高潮対策事業			

< 財政状況 >

区 分		令和元年度	令和2年度
決 算 概 要	決算額（歳出）	30,840,958千円	35,160,541千円
	標準財政規模	16,311,978千円	16,246,517千円
	財政力指数	0.28	0.28
	経常収支比率	84.0%	83.9%

区 分		令和元年度	令和2年度
決 算 概 要	実質公債費比率	3.2%	3.5
	将来負担比率	-	-
	地方債現在高	21,518,006千円	22,539,470千円
	積立金現在高	22,557,531千円	22,572,907千円

< まちづくり事業 >

(令和4年度～)

事業名	事業内容
雲仙市地域づくり事業	市民が自ら取組む地域づくり事業（研修会開催型、市民提案型、市民活動型、地域活性化型）に対し、補助金を交付する。

< 公共施設整備状況 > (令和4年度)

項目	箇所数
保育所	0
老人ホーム	0
うち養護老人ホーム	0
支所・出張所	6
公会堂・市民会館	4
公民館	10
図書館	1
体育館	8

< 主要公共施設 >

- ・国見総合運動公園「遊学の里くにみ」（宿泊・研修、休憩、風呂、研修室、グラウンド、野球場、テニスコート、多目的芝生広場）
- ・みずほすこやかランド（宿泊・研修、休憩、温泉、プール、グラウンド、テニスコート、ふれあい広場、グラウンドゴルフ場）
- ・吾妻体育館（メインアリーナ、剣道場、トレーニング室、会議室等）
- ・小浜体育館（メインアリーナ、サブアリーナ（長尺シート）、多目的室、会議室等）
- ・愛野運動公園（グラウンド、野球場、テニスコート、多目的芝生広場）
- ・リフレッシュセンターおばま（温水プール、サウナ、トレーニング施設）
- ・国見町文化会館 通称名「まほろば」（ホール、楽屋、リハーサル室、小練習室）
- ・吾妻町ふるさと会館（ホール、研修室、調理実習室、和室等）
- ・愛野町文化会館「愛の夢未来センター」内に設置（ホール、リハーサル室、研修室、和室、調理室）
- ・ハマユリックスホール（ホール、会議室、楽屋等）

< 懸案事項・主要課題 >

(R4.4.1現在)

項目	内容
幹線道路関係 県管理河川の改良と維持管理 多比良港埋立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高規格道路「島原道路」の事業推進と早期完成。</li> <li>・国道57号富津防災の事業推進及び愛野・小浜バイパス調査検討の早期実施、並びに県道を含む地域幹線道路の整備促進。</li> <li>・県管理河川の未改良区間の早期整備、繁茂した草木及び体積土の除去。</li> <li>・多比良港埋立地への企業誘致、インフラ整備及び新たな進入路の設置。</li> </ul>

< 名所旧跡・文化財・観光施設 >

名称	概要
雲仙地獄 ほっとふっと105 神代小路地区 鍋島邸 愛野駅	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30あまりの地獄からなる国立公園雲仙を代表する観光名所。</li> <li>・日本一長い105mの足湯。野菜等を蒸せる蒸し釜も人気であり無料（蒸しかごのみ有料）</li> <li>・国の重要伝統的建造物群保存地区で鍋島陣屋を中心とした歴史的なまちなみ。</li> <li>・領主・神代鍋島家の陣屋跡で、国の重要文化財。</li> <li>・日本ロマンチスト協会の名誉本部で、恋人たちの聖地。</li> </ul>

< イベント・郷土芸能等 >

名称	概要

雲仙灯りの花ぼうろ 観櫻火宴 緋寒桜の郷まつり 鳥刺し踊り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雲仙温泉街が霧氷をモチーフにしたイルミネーションでライトアップされるイベント。</li> <li>・橘神社の桜の開花に合わせて行われる勇壮な火祭り。</li> <li>・鍋島邸の緋寒桜の開花に合わせて行われる花祭り。</li> <li>・雲仙市国見町に250年以上前から継承されている郷土芸能。素っ裸に禪姿で踊るユーモラスな踊り。</li> </ul>
--	--

### <特産物(主要農水産物など)>

(農産物生産額上位5品目) いちご、ばれいしょ、ブロッコリー、レタス、玉ねぎ
(生鮮) カタクチイワシ、ハマチ、カキ、アサリ、トラフグ
(加工) 煮干、エタリの塩辛
(雲仙ブランド) 愛の小町(馬鈴薯)、雲仙スターチス、八斗木白葱、瑞穂産あさり、瑞穂産かき、小浜温泉 塩の宝石、水塩「調味液体の塩」、雲仙ブリ(雲仙ハマチ)、雲仙トラフグ、特別栽培米「にこまる」、雲仙岩がき、特別栽培馬鈴薯、特別栽培玉葱、瑞穂カーネーション、雲仙あかね豚、雲仙牛、雲仙匠の菊、TSUYOSHI-FLOWER(ツヨシ フラワー) カーネーション、雲仙くにも苺貴婦人の微笑み、雲仙くにも苺まぼろしの朱(あかり)、雲仙ふわとろ緑なす、雲仙ピーツ雲仙百花大福(茶豆)、雲仙茶、雲仙緑茶(蒸製玉緑茶)、ゆでじゃが、とうふ蒲鉾(野菜入り)、雲仙まるごとドレッシング(ゆず、にんじん、ミトマト)、さしみ醤油(雲井)、湯せんぺい、さば鮓、ところてん、いかの肝造り、飲むあごだし、寅まっちゃん家の肉屋の手づくりコロケ、がまだすちゃんぼん、がまだす酢辣ちゃんぼん、清酒あい娘 純米大吟醸 愛、清酒あい娘 特別純米酒 雲仙の輝、雲仙野菜ぱりん、手作り苺ジャム、吾妻麦天塩みそ、はちみつ、藍を食べるシリーズ、カット下茹で野菜(あつこさんの下茹で野菜)、長崎雲仙育ち! 極早生手摘みオリーブ-ジンオリブ オイル、長崎雲仙育ち! 手摘みオリーブ-ブリーフ、長崎雲仙育ち! 手摘みオリーブ-ブリーフ ヴァー、長崎雲仙育ち! オリーブ-ブリーフアイス(コラーゲン入り)、長崎雲仙育ち! オリーブ-ブリーフスパークリングロゼ、雲仙栗原ねぎ、おがわ牛、雲仙グリーンメロン、南串産ながさき黄金、雲仙じゃがプラン、雲仙緑茶レモンケーキ、雲仙の空風 長崎かすてら、かすてら(なめらかすてら)、橄欖茶(オリーブ茶)、雲仙ナチュラルドレッシング、じてんしゃ飯の素、みずほ味噌、梅干、いちごジャム

### <地域活性化グループ>

(R4.4.1現在)

団体名	代表者	活動内容	連絡先
くにも夏の夜市実行委員会 くにもの日実行委員会 みずほ夏まつり実行委員会 吾妻町夏祭り実行委員会 ふれ愛 愛の夏祭り実行委員会 ふるさと夏祭り実行委員会 小浜温泉湯祭り振興会 南串山ふるさと夏まつり実行委員会 南串うまかもん祭り実行委員会 島原大半島祭実行委員会	川島 貞文 藤本 淳平 益田 克巳 町田 学 宮崎 正秋 町田 敏文 山下 浩一 寺田 裕介 甲斐 栄治 獅子島 薫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くにも夏の夜市などのイベント開催</li> <li>・くにもの日などのイベント開催</li> <li>・みずほ夏まつりなどのイベント開催</li> <li>・吾妻町夏祭りなどのイベント開催</li> <li>・ふれ愛愛の夏まつりなどのイベント開催</li> <li>・ふるさと夏祭り(千々石)などのイベント開催</li> <li>・小浜温泉湯祭りのイベント開催</li> <li>・南串山ふるさと夏まつりなどのイベント開催</li> <li>・南串うまかもん祭りのイベント開催</li> <li>・島原大半島祭のイベント開催</li> </ul>	0957 38 3111 (雲仙市地域づくり推進課)

### <地方公社・各種団体>

(R4.4.1現在)

### <その他>

	名称	代表者	連絡先	市町PR事項
地方公社				<市の花・木・歌(制定年月日)>
農協	島原雲仙農業協同組合	苑田 康治	0957 61 0222	市の花:ミヤマキリシマ〔雲仙つつじ〕
漁協	有明漁業協同組合	本田 順也	0957 68 0503	(平成18年3月15日制定)
	諫早湾漁業協同組合	野田 清一	0957 34 2244	市の木:ヤマボウシ〔山法師〕
	橘湾東部漁業協同組合	井上 幸宣	0957 74 3117	(平成18年3月15日制定)
	雲仙市商工会	宅島 壽雄	0957 36 3911	市の歌:雲仙市の歌
商工会議所・ 商工会 観光協議会・ 観光協会	雲仙観光局	山下 浩一	0957 73 3434	(平成29年11月20日制定)



市町村名	市町村施行日	地域指定	総合計画	キャッチフレーズ
みなみしまばらし <b>南島原市</b>	H18.3.31	都市計画、低開発（一部）半島、辺地（一部）過疎、農村地域工業導入（県計画）特定農山村（一部）	南島原市総合計画（平成30年3月策定）H30～R9	一人ひとりの“しあわせ”のためにみんなで進めるまちづくり

### <市町村のあらまし>

<p><b>沿革</b></p> <p>本市が位置する島原半島の歴史は古く、8世紀頃に書かれた「肥前風土記」には、既に島原半島が「高来郡」と記されている。日本に鉄砲が伝来した頃の室町時代には、有馬氏が肥前国（現在の長崎・佐賀県）の大半を領有し、21万石、兵馬2万の戦国大名に成長するなど、肥前国の覇権を握っていた時代もあった。</p> <p>幕藩時代は島原藩となっていたが、明治維新の廃藩置県に伴い1871年（明治4年）に島原県となり、同年の府県廃合により長崎県に合併され長崎県高来郡となった。その後、1878年（明治11年）の郡区村編成法により高来郡は南北に分かれ、島原半島は南高来郡となった。</p> <p>明治22年の町村制施行時には、旧8町はそれぞれ村となっていたが、旧有家町のみ東有家村と堂崎村に分かれていた。昭和に入り、各村とも町制へと移行し、東有家村も町制移行時に有家町となり、堂崎村と合併した。更に、平成18年3月31日に深江町、布津町、有家町、西有家町、北有馬町、南有馬町、口之津町、加津佐町が対等合併して南島原市が誕生し、今日に至っている。</p>	<p><b>市町村のあらまし</b></p> <p>長崎県の南部、島原半島の南東部に位置し、千メートルを超える山々が連座する雲仙岳山麓から、南へ広がる肥沃で豊かな地下水を含む大地が大部分を占め、魚介類豊富な有明海及び橋湾に広く面する海岸線を持つ地域である。</p> <p>市内には歴史的にも貴重なキリシタン文化の固有的な歴史財産が多く存在しており、島原・天草一揆の舞台となった原城跡は、世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成遺産として登録されている。</p> <p>主な産業は、豊富な農産物と手延べそうめんの製造販売で、そうめんについてはその技術も卓越し、全国有数の生産量を誇っている。</p>
--	--

### <姉妹都市・友好都市・交流都市>

姉妹都市：香川県小豆島町、鹿児島県与論町
友好都市：福州市羅源県（中国）、キエーティ市（イタリア）

### <都市宣言>

平和都市南島原宣言（H18.7.20）
---------------------

### <組織>

**三 役** (R4.8.1 現在)

職名	氏名（年齢）	任期
市長	(マツモト マサヒロ) 松本 政博（74）	R4.7.20～R8.7.19 （3期目）
副市長	(ヤマグチ シウイチ) 山口 周一（74）	H31.1.1～R4.12.31 （2期目）

**議 会** (R4.8.1 現在)

議長	吉田 幸一郎 (ヨシダ ヲキイチロウ)[56]
副議長	田中 次廣 (タナカ ジヤヒロ)[73]
議員	(条例)19名 (現員)19名
任期	R4.6.12～R8.6.11
構成	無所属13名、公明党1名、自由民主党5名

### 職員数 (R4.4.1 現在)

普通会計	400名
企業会計	25名
その他会計	11名
計	436名

### 事務の共同処理状況

組合等名	事務
島原地域広域市町村圏組合 県央県南広域環境組合 雲仙・南島原保健組合 長崎県後期高齢者医療広域連合 長崎県市町村総合事務組合	消防、電算、不燃物、介護保険 可燃物（旧布津町・旧深江町のみ） 病院、介護老人保健施設 後期高齢者医療制度業務 退職手当、消防団員等公務災害補償等、 議会の議員その他非常勤職員公務災害補償、 公立学校医等公務災害補償、交通災害共済、 公平委員会、行政不服審査会
長崎県病院企業団	病院

### <人口・世帯数>

区分	ピーク時(年)	平17国調	平22国調	平27国調	R2国調
人口	89,032 (-)	54,045	50,363	46,535	42,330
増減率	-	△5.3%	△6.8%	△7.6%	9.0%
世帯数	18,958 (-)	17,419	17,160	16,664	16,060
増減率	-	2.2%	△1.5%	△2.9%	3.6%

(人)

(人)

将来推計
34,979 (2030年)

**<年齢構成>** (R2国勢調査、人)

区 分	0～14歳	15～64歳	65歳以上
人 口	4,735	20,469	17,109
構成比	11.2%	48.4%	40.4%

**将来推計人口 (2030年)** (人)

区 分	0～14歳	15～64歳	65歳以上
人 口	3,449	14,719	16,811
構成比	9.9%	42.1%	48.1%

**<生活保護者数>**

人員	保護率
334	8.1%

(R4.3、人)

**<選挙人名簿登録者数・投票率>**

性別	登録者数	選挙区分	投票率
男	17,337	R4 県知事	54.05%
女	20,059	R4 市議会	69.98%
計	37,396	R4 参議員	44.86%

(R4.3 定時登録、人)

**<産業構造>**

区 分	総生産額 (百万円)		就業人口 (人)	
	* 構成比	構成比	(R2国調)	構成比
第1次	12,594	12.8%	4,669	22.5%
第2次	13,565	13.8%	3,744	18.0%
第3次	71,959	73.0%	12,343	59.5%
計	98,518	-	20,756	-

\*(R1市町民経済計算)

**<主要製造業>** (百万円)

品 名	製造品出荷額
食 料 品 製 造 業	5,827
織 維 工 業	1,479
窯業・土石製品製造業	1,326
金 属 製 品 製 造 業	523

(R2工業統計)

**<財政状況>**

区 分		令和元年度	令和2年度
決 算 概 要	決算額 (歳出)	33,776,869千円	38,856,375千円
	標準財政規模	17,151,027千円	17,194,805千円
	財政力指数	0.25	0.25
	経常収支比率	86.3%	87.2%

区 分		令和元年度	令和2年度
決 算 概 要	実質公債費比率	2.0%	2.0%
	将来負担比率	-	-
	地方債現在高	21,365,338千円	23,173,352千円
	積立金現在高	17,253,299千円	16,939,986千円

**<主要事業>**

(単位：百万円)

	市町村単独事業	国・県補助事業	国・県事業		
令 和 4 年 度	防災行政無線施設機能拡充等整備事業	218	自転車歩行者専用道路整備事業	536	県営土地改良 (ほ場整備) 事業
	緊急浚渫推進事業	180	市道整備・改良事業 (堂崎港関連)	424	県営港湾整備事業
	ごみ処理施設維持補修事業	171	公営住宅安全対策事業	304	県営道路整備事業
	農業用施設 (排水路) 整備事業	66	農道整備事業 (舗装補修事業)	302	県営ため池整備事業
	浸水対策事業 (市道維持管理事業)	60	浄化槽設置整備事業	153	県営治山林道整備事業
	老朽公営住宅解体・改修事業	48	原城跡保存整備事業	102	県営海底耕耘事業
	今後	世界遺産関連施設整備事業		自転車歩行者専用道路整備事業	

**<まちづくり事業>**

(～令和2年度)

事業名	事業内容
南島原市協働のまちづくり事業補助金	・市民と行政が協働で魅力あるまちづくりを推進するため市民が主体的に行う公共性公益性の高いまちづくり事業に対して補助金を交付する。

**<公共施設整備状況>** (令和3年度)

項 目	箇所数
保育所	1
老人ホーム	0
うち養護老人ホーム	0
支所・出張所	5
公会堂・市民会館	5
公民館	12
図書館	6
体育館	25

**<主要公共施設>**

・加津佐総合福祉センター
・口之津港ターミナル
・有馬キリシタン遺産記念館
・北有馬ピロティー文化センター日野江
・西有家総合学習センター
・ありえコレジヨホール
・布津保健福祉センター
・深江ふるさと伝承館

< 懸案事項・主要課題 >

(R4.4.1 現在)

項目	内容
世界遺産の保全及び活用 地場産業の振興 高規格道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産（原城跡）の適切な保全及び来訪者対応</li> <li>・島原手延そうめんのブランド化・地場産業の後継者育成など。</li> <li>・地理的に不利な道路環境の中で、流通面での時間短縮は生産価格と経費に大きく影響し、観光ルートの開発にもその効果が期待されるものとして早期実現。</li> </ul>
水産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有明海沿岸漁業の低迷の打開に向けた取り組みと、栽培や養殖漁業による産地づくりの推進。</li> </ul>
担い手農家の育成 市内外への魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手の育成と人材育成及び支援策の推進。</li> <li>・全庁を挙げての戦略的な情報発信により、地域資源の知名度やブランド力を高め、観光振興や物産振興など本市の魅力を市内外にアピールする。</li> </ul>
島原鉄道南線跡地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成20年3月に廃線となった島原鉄道南線跡地の自転車歩行者専用道路への整備と、自転車を活用したまちづくり「南島原スロー・サイクル」に向けた取組の推進。</li> </ul>
堂崎港埋立地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の産業発展に寄与する生産・流通団地等への利用に向けた取組の推進。</li> </ul>

< 名所旧跡・文化財・観光施設 >

名称	概要
日野江城跡 (国指定史跡)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有馬氏代々の居城跡。キリシタン大名時代には、城下に有馬セミナリヨなどが置かれた。</li> </ul>
原城跡 (国指定史跡)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キリシタン大名有馬氏によって築かれた城で歴史的にも有名な『島原・天草一揆（島原の乱）』の舞台。天草四郎を総大将に一揆勢が籠城、幕府軍との攻防戦が繰り広げられた城跡。</li> </ul>
有馬キリシタン 遺産記念館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界文化遺産である「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の啓発を目的とした世界遺産ガイダンス施設。</li> </ul>
吉利支丹墓碑 (国指定史跡)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国指定の美しいかまぼこ型の墓碑。西暦を交えるローマ字碑文としては最古のものとされる。</li> </ul>
原山支石墓群 (国指定史跡)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縄文時代晩期～弥生時代初頭に作られたとされる国内有数の支石墓群。</li> </ul>
口之津歴史民俗 資料館・分館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明治期の税関を資料館分館とし、口之津港ターミナル2階に新たに資料館を設置した。口ノ津港とともに繁栄してきた口之津の歴史がわかる資料が多数展示。</li> </ul>
南蛮船来航の地 (県指定史跡)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・永禄5年に有馬氏によって開かれた南蛮貿易港跡地。</li> </ul>
有馬の石橋群5橋 (県指定有形文化財)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江戸後期～昭和初期に架けられたアーチ橋。</li> </ul>
イルカウォッチング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野生のイルカ約300頭と渦潮が楽しめる。</li> </ul>
海水浴場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前浜、白浜があり、美しい海岸線が続く。</li> </ul>
谷水棚田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四季折々の棚田景観が楽しめる棚田百選の地。</li> </ul>
土石流被災家屋 保存公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普賢岳の噴火によって被災した家屋11棟を保存展示。</li> </ul>
旧大野木場小学校 被災校舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成3年9月15日の大火砕流がもたらした熱風によって全焼した校舎を保存展示。</li> </ul>
エコ・パーク論所原	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立公園内に位置し、環境体験型農園や宿泊施設も整備された大自然を満喫できる体験型施設。</li> </ul>
鮎帰りの滝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立公園内にあり、マイナスイオン溢れる滝。画家の釧雲泉があまりの絶景に描く自信を失ったという逸話が残る。近くにそうめん流しの茶屋がある。</li> </ul>
戸ノ隅の滝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水量、渓谷共に島原半島随一といわれる滝。</li> </ul>
西望公園・記念館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・彫刻家・北村西望の功績を記念し、生家を利用し整備された施設。</li> </ul>
九州オルレ 「南島原コース」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オルレとはトレッキングコースの総称であり、九州オルレは済州オルレの姉妹版。南島原コースのテーマは「潮風を感じながら、南蛮貿易で栄えた港町を歩く」。</li> </ul>

< 特産物(主要農水産物など) >

<p>ばれいしょ、玉ねぎ、アスパラガス、いちご、トマト、メロン、白菜、インゲン、ハウレン草、日本梨、ミカン、桃、びわ、葉たばこ、菌床しいたけ、牛肉、豚肉、鶏肉、アオサ、ワカメ、フグ、アラカブ(カサゴ)、タコ、クルマエビ、ヒラメ、鯛、ひよっつる(ワカメ麺)、手延そうめん、みそ、しょうゆ、清酒、焼酎、みそ納豆</p>
---

< イベント・郷土芸能等 >

名 称	概 要
南島原市桜まつり 原城一揆祭り マリノフェスタinくちのつ ありえ浜んこら祭  生き生きサマフェスタinふつ みそ五郎まつり 夢・手づくりふれあい祭り 深江産業祭 フェスティピタス・ナタリス ありえ蔵めぐり  深江太鼓  深江町のぞきからくり保存会 北有馬浮立保存会  白木野先踊り保存会・ 大江先踊り保存会 吉川伝統芸能保存会・大江浮 立保存会・浦田名浮立保存会・ 北岡浮立保存会 口之津町瀬詰太鼓保存会 口之津町先踊り保存会  口之津町真米銭太鼓保存会  加津佐棒おどり保存会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内各地の桜の名所にボンボリが設置される。</li> <li>・島原・天草一揆の殉難者を追悼する祭り。</li> <li>・ペーロン大会などがある海を活用した夏のイベント。</li> <li>・故人への感謝・尊敬の念を込めた精霊燈・精霊船と2尺玉の花火が夜空を彩る夏のイベント。</li> <li>・地元太鼓グループによる競演。</li> <li>・西有家町に存在する巨人伝説「みそ五郎」にちなんだ祭り。</li> <li>・ジャガイモやみかんなど特産品の販売会が行われる。</li> <li>・深江特産の車海老や牛肉など直売会が行われる。</li> <li>・キリスト教が伝わった時代のクリスマスを再現した祭り。</li> <li>・南島原市有家町内に残る5つの酒蔵、味噌・醤油蔵を拠点に、特産品をつまみながら「まち歩き」を楽しめるイベント。</li> <li>・正長元年（1428年）諏訪神社を建立し、その際に「諏訪太鼓」の伝授を受けた太鼓。</li> <li>・江戸末期にその発生を見て、昭和初期には一般大衆に親しみ楽しまれた娯楽。</li> <li>・島原・天草一揆（1637年）後、佐賀藩川副（現佐賀市川副町）から伝えられたとされる面浮立が改良されたもの。</li> <li>・島原・天草一揆で荒廃した田畑が復興したことを祝って踊ったのが始まり。</li> <li>・南有馬町の秋祭りで奉納される伝統芸能。1800年代後半に始まったものと推測されている。</li> <li>・早崎瀬戸の瀬詰をイメージして誕生した瀬詰太鼓。</li> <li>・松平忠房公が病氣平癒お礼のため、口之津の富士山に参拝する行列の先頭で村の住民が踊ったことに由来。</li> <li>・昭和22年2月頃、口之津の寺院・静雲寺の鐘楼落成に当たり、地元の人たちが歩きながら踊ったものが最初。</li> <li>・加津佐町岩戸4町地域において日露戦争の凱旋祝いとして、明治38年より伝承されている踊り。</li> </ul>

< 地域活性化グループ >

(R4.4.1 現在)

団 体 名	代 表 者	活 動 内 容	連 絡 先
夢みこし担ぎ隊 歓皆の会 みそ五郎倶楽部 寄手見遊会 布津無双太鼓継承会	濱 龍一郎 中村 議市 本多 祥彦 山口 忠宗 隈部 和久	夢・手づくりふれあい祭りのイベント企画 原城一揆まつりの一夜城制作 みそ五郎まつりなどのイベント企画 自然と遊ぼうなどのイベント開催 後継者育成や演奏活動	0957 73 6631 (南島原市地域づくり課)

< 地方公社・各種団体 >

(R4.4.1 現在)

	名 称	代 表 者	連 絡 先
農協	島原雲仙農業協同組合	苑田 康治	0957 61 0222
漁協	島原半島南部漁業協同組合	村田 国博	0957 86 2207
	西有家町漁業協同組合	宮崎 竹利	0957 82 2077
	有家町漁業協同組合	渡部 達春	0957 82 2806
	布津町漁業協同組合	吉岡 巖	0957 72 2348
	深江町漁業協同組合	吉田 幸一郎	0957 72 2005
商工会議所・商工会	南島原市商工会	白石 保	0957 76 1500
観光協議会・観光協会	(一社)南島原ひまわり観光協会	近藤 一海	0957 65 6333

< その他 >

<p>&lt; 市町PR事項 &gt; 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産の構成資産である原城跡や、全国屈指の生産量を誇る島原手延そうめん、県内有数の農業地帯であるなど、本市特有の強みを有している。</p> <p>&lt; 市の花・木・鳥（制定年月日） &gt; 市の花：ひまわり（平成18年9月7日） 市の木：あこう（平成18年9月7日） 市の鳥：未制定</p>
--

## 行政区画の変遷

明治 22 年 4 月 1 日の町村制施行以降の各市町村の合併状況は、下のとおりである。

町村制施行当時は 2 町 28 村にものぼっていた。

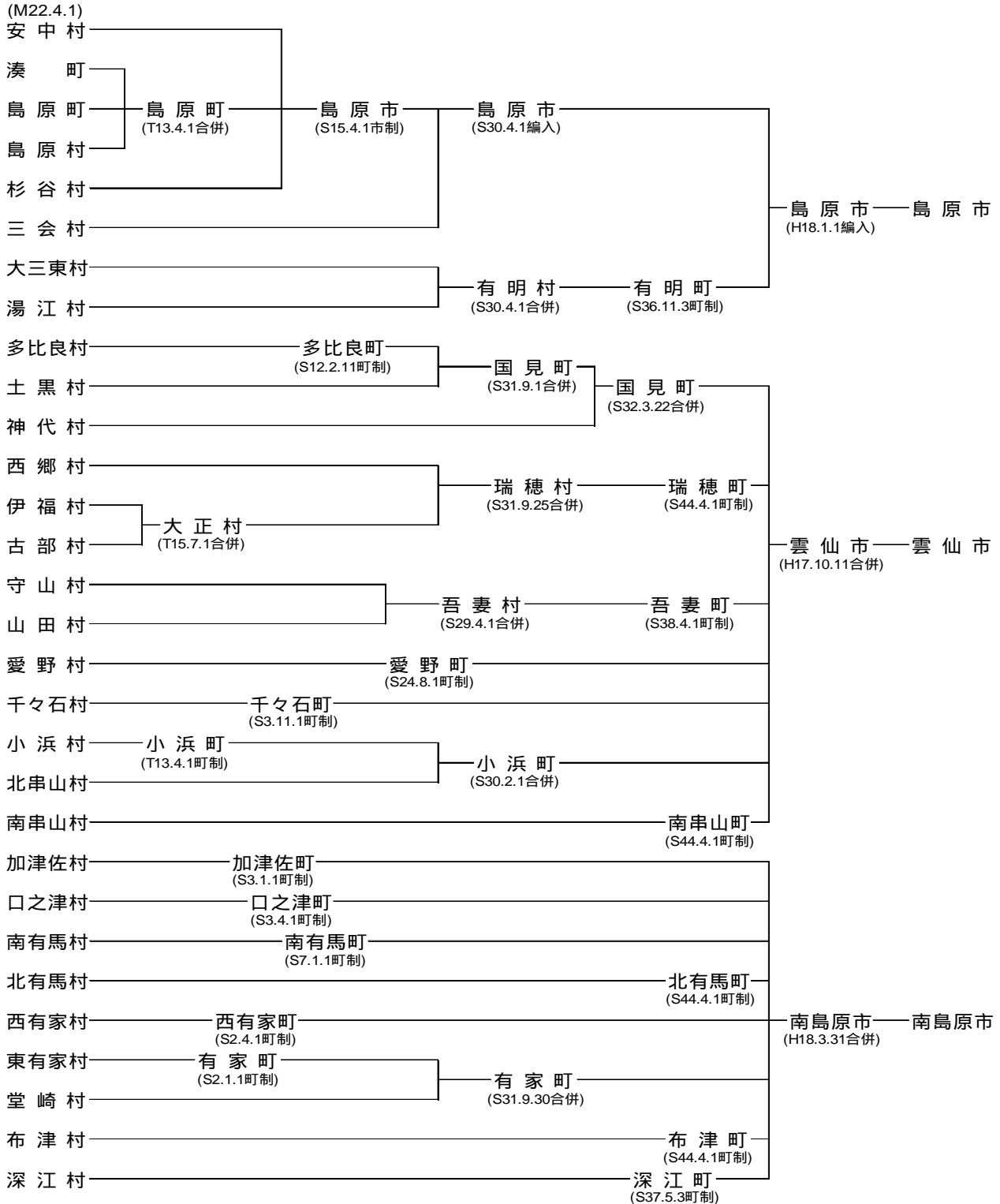
昭和 15 年 4 月 1 日、島原町、安中村、杉谷村が合併して島原市となり、半島内で初めて市制が施行された。

昭和 32 年 3 月 22 日、神代村を国見町に併せ現在の区域となり、昭和 44 年 4 月 1 日には瑞穂村、南串山村、北有馬村、布津村がそれぞれ町制を施行し、1 市 16 町となった。

平成 17 年 10 月 11 日、国見町、瑞穂町、吾妻町、愛野町、千々石町、小浜町、南串山町が合併して雲仙市が設置された。

平成 18 年 1 月 1 日、有明町が島原市に編入合併。

平成 18 年 3 月 31 日、加津佐町、口之津町、南有馬町、北有馬町、西有家町、有家町、布津町、深江町が合併し南島原市が設置され、現在の 3 市となっている。



## 合併 管内3市の現状

<p>島原市(H18.1.1に島原市へ有明町が編入合併)</p> <p>人口・面積：43,283人、82.96km<sup>2</sup>(人口はR4.3.31住基より)</p> <p>機構・組織等：島原市役所を本庁とし、本庁機能の一部(農林水産課・水道課・教育委員会・農業委員会事務局)を有明庁舎へ分庁</p> <p>議会議員の定数等：・旧有明町との合併時37人(在任特例) H19.6.17任期            ・H19.5.27 一般選挙(定数23) 市全域を一選挙区            ・H23.5.29 一般選挙(定数21) H22.9議会で定数条例改正            ・H27.5.31 一般選挙(定数19) H25.12議会で定数条例改正</p> <p>合併までの経過</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○H15. 4. 1 島原地区合併協議会を設置</li> <li>○H17. 3.28 県への合併申請</li> <li>○H17. 4. 1 県議会議決</li> <li>○H17. 5.16 総務大臣告示</li> </ul>
<p>雲仙市(H17.10.11に国見町、瑞穂町、吾妻町、愛野町、千々石町、小浜町、南串山町の7町が新設合併)</p> <p>人口・面積：41,911人、214.31km<sup>2</sup>(人口はR4.3.31住基より)</p> <p>機構・組織等：本庁は「雲仙市吾妻町牛口名714番地」(現在の吾妻庁舎)とする。 (H23.12.26事務所の位置を定める条例改正) H28.2.8～別館(増築庁舎)運用開始 本庁舎・別館だけでは全部局を収容できないため、健康福祉部(福祉事務所を含む)、環境水道部、教育委員会を千々石庁舎に配置している。 旧吾妻町を除く、旧町に総合支所を設置(6カ所)。</p> <p>議会議員の定数等：議員特例を採用せず、H17.11.20に定数30人の設置選挙を実施 (合併協定及び市の条例で、次回選挙(H21)時は定数26人) 合併前7町の議員総数96人 合併時点30人 H21年～26人 H25年～21人 H28.12月議会で定数条例改正 H29.10.29 一般選挙(定数19人)</p> <p>合併までの経過</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○H15. 9.20 雲仙合併協議会を設置</li> <li>○H17. 2.27 県への合併申請</li> <li>○H17. 3.18 県議会議決</li> <li>○H17. 4.28 総務大臣告示</li> </ul>
<p>南島原市(H18.3.31に加津佐町、口之津町、南有馬町、北有馬町、西有家町、有家町、布津町、深江町の8町が新設合併)</p> <p>人口・面積：43,102人、170.11km<sup>2</sup>(人口はR4.3.31住基より)</p> <p>機構・組織等：本庁は、旧西有家町役場とし、本庁機能を西有家・有家・南有馬の3カ所に分庁。 8庁舎に支所を置く。</p> <p>西有家町：総務部、地域振興部、市民生活部、会計課、監査委員事務局</p> <p>有家町：議会事務局、農林水産部、建設部、農業委員会事務局</p> <p>南有馬町：福祉保健部(福祉事務所)、教育委員会事務局、環境水道部(衛生センター庁舎内)</p> <p>議会議員の定数等：議員特例を採用せず、H18.5.14に定数30人の設置選挙を実施 合併前8町の議員総数112人 合併時点30人 H22年～24人 H25.12月議会で定数条例改正 H26.4.20一般選挙(定数21人) H29.12月議会で定数条例改正 H30.6.10一般選挙(定数19人)</p> <p>合併までの経過</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○H15. 9. 5 雲仙地域合併協議会を設置</li> <li>○H17. 3.22 県への合併申請</li> <li>○H17. 4. 1 県議会議決</li> <li>○H17. 5.16 総務大臣告示</li> </ul>

# 管内の行事暦

(令和4年度)

期 日	イ ベ ント 名	概 要	場 所
4月6日	雲仙市・小浜温泉湯まつり花火大会	小浜温泉恒例の花火大会	雲仙市小浜町
4月初旬	南島原市桜まつり	各種イベント・特産物の販売	南島原市口之津町・深江町
4月初旬	原城一揆まつり	島原の乱の犠牲者の追悼と原城跡を顕彰	南島原市南有馬町
4月27日	自然と遊ぼう	100mのそうめん流し、アスレチック解放、バザー	南島原市有家町
8月・10月下旬～11月上旬	雲仙仁田峠プレミアムナイト	仁田峠を夜間公開したスターウォッチング	雲仙市小浜町
5月中旬	島原ふるさと特産市	旬の特産品を手頃な値段で販売	島原市有明町
6月中旬	小浜温泉ジャカラダフェスタ	紫色に咲くジャカラダの開花に合わせたイベント	雲仙市小浜町
7月中旬～8月上旬の土曜日	土曜夜市	特産品の販売、イベントなど	島原市
7月中旬	加津佐夏越祭	各種イベントを実施	南島原市加津佐町
7月下旬	西有家夏越祭	各種イベントを実施	南島原市西有家町
7月下旬	ありえ夏越祭	各種イベントを実施	南島原市有家町
7月31日	マリンフェスタinくちのつ	海を活用した夏のイベント	南島原市口之津町
8月6日	島原水まつり	島原の湧水の恵みに感謝するまつり	島原市
1月中旬	島原城刀剣展	島原城の宝刀「神氣」「神息」を一般公開	島原市
8月15日	精霊流し	市内一円で精霊船が流される	島原市
8月中旬	活き生きサマーフェスタinふつ	各種イベント	南島原市布津町
8月中旬	かづさ花火大会	花火大会	南島原市加津佐町
8月中旬	ありえ浜んこら祭	特産品試食・販売、太鼓競演など	南島原市有家町
8月30日	島原温泉ガマダス花火大会	2,000発の花火が晩夏の島原を彩る	島原市
9月23日	くにみの日	くにみの日にちなんだステージイベント、露店、打ち上げ花火等	雲仙市国見町
開催未定	島原城秋祭り	島原城で月を愛でながらのお茶会など	島原市
10月上旬～11月中旬	秋桜まつり	綺麗な秋桜とひまわりが楽しめる	島原市
10月8日	島原城新能	かがり火の中の古典芸能の幽玄の舞	島原市
10月15日	しまばら温泉不知火まつり	島原の歴史や文化、大地の恵みへ感謝するイベント	島原市
秋	雲仙温泉ガストロノミー	紅葉を楽しみながらのウォーキングイベント	雲仙市小浜町
11月上旬	みそ五郎まつり	各種イベント・特産物の試食	南島原市西有家町
11月中旬	深江産業まつり	各種イベント・特産品販売	南島原市深江町
11月下旬	島原ふるさと産業まつり	名産品の紹介・即売	島原市
11月下旬	夢・手づくりふれあい祭り	各種イベント・特産物の販売	南島原市加津佐町
12月上旬	平成新山島原学生駅伝	島原市を舞台に九州の学生が激闘を繰り広げる	島原市
12月上旬	フェスティバス・ナタリス	イルミネーション点灯、南蛮行列、各種イベント開催	南島原市北有馬町
年1回	南島原 Food Expo	市内の特産品を一堂に集めた食のイベント	南島原市
12月～1月上旬	島原ウィンターナイト・ファンタジア	18万もの電球による光の競演	島原市
12月5日	雲仙市産業まつり	雲仙市の特産品販売やステージイベント等	雲仙市吾妻町
1月6日	島原市消防出初式	式典・消防パレード・放水	島原市
2月	ありえ蔵めぐり	古くから庄屋の町として栄えた有家の5つの蔵をまち歩き	南島原市有家町
2月～3月上旬	しまばら"浪漫"ひなめぐりん	島原城観光復興記念館をメイン会場に商店街等におひなさまを展示	島原市
2月上旬～下旬	雲仙灯りの花ぼうる	イルミネーション等で温泉街をライトアップ	雲仙市小浜町
2月最終日曜日	南島原市原城マラソン大会	春の原城を走るマラソン大会	南島原市南有馬町
2月下旬～3月上旬	緋寒桜の郷まつり	神代小路の緋寒桜の開花にあわせた各種イベント	雲仙市国見町
2月下旬～3月上旬	南島原市セナリヨ現代版画展	小学生から一般を対象とした版画公募展	南島原市
3月中旬	リメンバー 3.11	東日本・熊本震災復興イベントで、ステージイベントや防災グッズの展示、特産品の販売など	南島原市西有家町
3月上旬	島原初市	植木・陶器・食品等多数の露店が出店	島原市
3月下旬～5月上旬	春の花祭り	ポピー、桜と菜の花が楽しめる	島原市
3月下旬	観櫻火宴	史実をもとに再現される松明武者行列	雲仙市千々石町
3月下旬～4月上旬	橋神社花まつり	桜の開花にあわせたライトアップ	雲仙市千々石町

令和4年度は、開催中止または予定等

## 姉妹（友好）都市締結状況

市名	姉妹（友好）都市	所在国（県）	締結年月日	主な締結理由
島原市	豊後高田市	大分県	S44.4.25	島原藩の飛地所在地
	福知山市	京都府	S58.3.1	旧島原藩主松平家の縁によるもの
	幸田町	愛知県	H29.10.11	旧島原藩主松平家の縁によるもの
雲仙市	霧島市	鹿児島県	H18.4.27	国立公園第1号及び温泉地としての行政規模類似
	土庄町	香川県	H29.7.28	島原・天草一揆後の移住などの歴史的背景によるもの
	バンフ	カナダ	S51.5.19	国立公園指定第1号都市
	全羅南道求礼郡	大韓民国	H19.5.18	国立公園指定第1号及び人口規模類似
南島原市	小豆島町	香川県	S58.3.1	島原・天草一揆後の移民政策で小豆島から多くの人に移住
	与論町	鹿児島県	H18.3.11	石炭輸出港として栄えた口ノ津港に与論町から移住があった
	福州市羅源県	中国	H19.11.14	国際親善、友好交流
	キエーティ市	イタリア	H28.11.8	有馬のセミナリヨを設立した、巡察師アレッサンドロ・ヴァリニャーノの生誕地

## 一部事務組合の状況

（令和4年4月現在）

名称	事務所所在地 (TEL・FAX)	事務の内容	設立許可 年月日	組織する 地方公共 団体	管理者名	職員 数
島原地域広域 市町村圏組合	島原市有明町 大三東戊1327 TEL 0957-61-9100 FAX 0957-68-1126	常備消防及び 救急業務 電算処理 不燃物ごみ処理 介護保険 介護	S46.4.1	島原市 雲仙市 南島原市	島原市長	186
雲仙・南島原 保健組合	雲仙市小浜町 北野298 TEL 0957-74-3822 FAX 0957-74-3823	病院の設置・管理運営 介護老人保健施設の 設置・管理運営	H7.3.1	雲仙市 南島原市	雲仙市長	4

- 長崎県広域競艇組合……………解散（平成18年3月31日）
- 深江・布津衛生組合…………… ” 南島原市に吸収
- 南高南部衛生福祉組合…………… ” 南島原市に吸収
- 吾妻・愛野学校給食組合…………… ” 雲仙市に吸収
- 南高北部斎場組合……………解散（平成17年12月31日）施設は雲仙市に移管
- 県央広域圏西部地区塵芥処理一部事務組合……………解散（平成22年3月31日）
- 南高北東部環境衛生組合……………解散（平成23年3月31日）
- 南高北部環境衛生組合……………解散（平成29年3月31日）施設は雲仙市に移管



管内国県地方機関等

名 称	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号
島 原 振 興 局	855-8501	島原市城内1丁目1205	0957(63)0111
島 原 振 興 局 保 健 部 ( 県 南 保 健 所 )	855-0043	島原市新田町347-9	0957(62)3287
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 農 業 企 画 課	855-0835	島原市西八幡町8509-2	0957(62)3610
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 島 原 地 域 普 及 課	855-0835	島原市西八幡町8509-2	0957(62)3677
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 雲 仙 地 域 普 及 課	855-0835	島原市西八幡町8509-2	0957(63)0462
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 南 島 原 地 域 普 及 課	855-0835	島原市西八幡町8509-2	0957(62)8050
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 県 南 水 産 業 普 及 指 導 セ ン タ ー	855-0043	島原市新田町347-9	0957(64)0487
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 県 南 家 畜 保 健 衛 生 所	859-1415	島原市有明町大三東戊908-1	0957(68)1177
県 央 振 興 局 税 務 部 島 原 出 張 所	855-0043	島原市新田町347-9	0957(62)3375
諫 早 食 肉 衛 生 検 査 所 国 見 支 所	859-1321	雲仙市国見町多比良甲421	0957(78)3944
農 林 技 術 開 発 セ ン タ ー 畑 作 営 農 研 究 部 門 中 山 間 営 農 研 究 室	854-0302	雲仙市愛野町乙2777	0957(36)0043
農 林 技 術 開 発 セ ン タ ー 畜 産 研 究 部 門	859-1404	島原市有明町湯江丁3600	0957(68)1135
農 業 大 学 校 畜 産 学 科	859-1404	島原市有明町湯江丁3600	0957(68)1500
長 崎 県 島 原 病 院	855-0861	島原市下川尻町7895	0957(63)1145
千 々 石 少 年 自 然 の 家	854-0402	雲仙市千々石町乙1486-2	0957(37)2769
島 原 警 察 署	855-0033	島原市新馬場町890-1	0957(64)0110
南 島 原 警 察 署	859-2504	南島原市口之津町丙2113-13	0957(86)2110
雲 仙 警 察 署	854-0513	雲仙市小浜町南本町7-25	0957(75)0110
島 原 市 役 所	855-8555	島原市上の町537	0957(63)1111
南 島 原 市 役 所	859-2211	南島原市西有家町里坊96-2	0957(73)6600
雲 仙 市 役 所	859-1107	雲仙市吾妻町牛口名714	0957(38)3111
島 原 広 域 消 防 本 部	855-0033	島原市新馬場町872-2	0957(62)7711
南 島 原 消 防 署	859-2202	南島原市西有家町須川1218-8	0957(82)2479

名 称	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号
小 浜 消 防 署	854-0514	雲仙市小浜町北本町114-25	0957(74)3231
自衛隊長崎地方協力本部 島原地域事務所	855-0046	島原市今川町1855-5	0957(62)3759
長崎地方検察庁島原支部	855-0036	島原市城内1丁目1204	0957(62)2506
島原区検察庁	855-0036	島原市城内1丁目1204	0957(62)2506
長崎地方法務局島原支局	855-0036	島原市城内1丁目1204	0957(62)2513
島原拘置支所	855-0036	島原市城内1丁目1204	0957(62)2379
島原税務署	855-8686	島原市弁天町1丁目7403	0957(62)3281
九州大学大学院理学研究院附属 地震火山観測研究センター	855-0843	島原市新山2丁目5643-29	0957(62)6621
公立小浜温泉病院	854-0593	雲仙市小浜町マリーナ3-2	0957(74)2211
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター 口之津カンキツ研究試験地	859-2501	南島原市口之津町乙954	0957(86)2306
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 種苗管理センター雲仙農場	859-1211	雲仙市瑞穂町西郷戊1494-35	0957(77)2100
長崎森林管理署 島原森林事務所	855-0843	島原市新山2丁目9002	0957(62)2545
長崎森林管理署 雲仙千々石森林事務所	854-0406	雲仙市千々石町己978-5	0957(37)3077
長崎森林管理署 眉山治山事業所	855-0843	島原市新山2丁目9002	0957(62)3568
国立口之津海上技術学校	859-2503	南島原市口之津町丁5782	0957(86)2151
島原労働基準監督署	855-0033	島原市新馬場町905-1	0957(62)5145
島原公共職業安定所	855-0042	島原市片町633	0957(63)8609
国土交通省九州地方整備局 長崎河川国道事務所砂防課 雲仙砂防管理センター	855-0866	島原市南下川尻町7-4	0957(64)4171
国土交通省九州地方整備局 長崎河川国道事務所小浜維持出張所	854-0515	雲仙市小浜町北野441-1	0957(74)3105
長崎地方裁判所島原支部	855-0036	島原市城内1丁目1195-1	0957(62)3151
長崎家庭裁判所島原支部	855-0036	島原市城内1丁目1195-1	0957(62)3151
島原簡易裁判所	855-0036	島原市城内1丁目1195-1	0957(62)3151
有明海自動車航送船組合	859-1311	雲仙市国見町土黒甲2-28	0957(78)3358



長崎と天草地方の  
潜伏キリシタン関連遺産

＼令和4(2022)年秋開業！／  
**九州新幹線西九州ルート**  
(長崎～武雄温泉)

ふらり長崎 それもいい

